令和8年度

災害対策事業

防災備蓄倉庫新築工事(電気)その2

仕様書

施 工 場 所　東広島市西条町助実

東広島市

特　約　事　項

受注者は、工事施工業者の社会的責任において信義、誠実に施工するとともに次の事項について十分遵守すること。

1. 本工事の施工にあたり、適用を受ける関係法令等を遵守し、工事の円滑な進行を図ること。また、関係法令等に基づく関係官公署等への必要な届出手続きを遅滞なく行うこと。

2. 本工事は別途監理業務を委託する予定であり、工程調整などについては監理者の指示に従い工事の進捗を図ること。
なお、監理業務が入札不調となった場合、落札されるまでの一定期間について工事を一時中止する場合がある。監理業務の入札不調に起因する工事一時中止があった場合、共通仮設費率及び、現場管理費率の算定に用いる工期には、工事一時中止を理由とした工期延伸する期間を含まないものとする。

3. 本工事は建築・電気・機械の区分により、分離発注予定である。施工管理、工程調整等については全社で十分協議のうえ、工事の進捗を図ること。

4. 工事着工に先立ち、資材調達見込みについて発注者へ報告し、発注者と協議のうえ、全体あるいは関連する一団の工事について工事継続が可能であると判断されたのちに工事着工すること。

5. 次の各号の場合において、工事着手前に工事を一時中止する場合がある（後日、一時中止に伴い工期延期する場合もある)。この場合、工事の一時中止（及び工期延期）に伴う請負代金額の変更等は行わない（工事着手後の一時中止（及び工期延期）についてはこの限りではない）　。
１）建築工事、機械設備工事、本工事と密接に関連する他の工事（以下「関連他工事」という）の入札不調が発生した場合
２）関連他工事において工事一時中止した場合
３）4.の協議により工事継続が不可能と判断された場合

6. 本工事は調整池内で行うため、調整池の必要調整機能を損なわないよう工事を行うこと。従って、調整池内への土・資材等の仮置き面積は、工事に伴い建築される構造躯体を含め 59.6 ㎡以内とすること。（但し、適宜移動・移設できるものは除く。）
なお、仮設事務所及び残土仮置き場として、図面特−１に表記の場所を提供可能である。利用後は現状復旧すること。

7. 本工事は仮設事務所設置場所及び工事車両の出入り等、隣接する消防局敷地内を利用するため、工事内容及び工程等については、消防局の施設利用・行事に支障のないよう調整に努め、事前に施設管理者へ通知すること。

8. 仮囲い等の仮設物の設置については、『防災備蓄倉庫新築工事（建築)』において図面特-１に基づき実施する予定である。なお、本工事においても必要に応じて、施設利用者、工事関係車両、一般通行車両及び歩行者等の安全確保を最優先とし、施設管理者及び監督職員と十分に協議した上で、万全の安全対策を講じて施工すること。

9. 工事関係車両の駐車場は、図面特-１に示す場所とする。更に駐車場が必要な場合は、受注者において対応すること。

10. 現場作業時間は、原則月曜日から金曜日の 8:30～17:00 とする。ただし、やむを得ない事情等により作業時間を延長する必要がある場合、現場条件、作業内容及び工程の進捗状況等を総合的に判断し、監督職員の了承が得られた場合はこの限りではない。なお、消防局施設は工事中も運営を行っているため、作業時間は事前に施設管理者へ通知すると共に、必要に応じて施設管理者へ説明を行うこと。

11. 工事期間中は、別途発注の『防災備蓄倉庫新築工事（建築)』において交通誘導警備員を配置する予定であるが、通行人、職員、その他施設関係者と大型車両が交差する場所には誘導員を移動及び配置し、安全対策に万全を期すること。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の人数変更が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

12. 本工事受注者および関係者は、工事期間中の進入路、仮設物に留意し、かつ、通行車両、通行人などへの安全確保は受注者にて万全を期すこと。

13. 本工事の施工に際して、受注者は官公署諸手続きを遅滞なく行うこと。

14. 現場着手に先立ち、施工計画（工程計画・品質管理計画・仮設計画・安全管理計画等）作成のための現地調査等を十分に行うこと。なお、調査に際しては、施設管理者と調査方法・日時等を協議し、施設利用に支障のないように行うこと。

15. 近隣から苦情等が発生した場合は、誠実に対応すると共に、監督職員と十分協議の上、受注者の責任において処理すること。

16. 万一、工事が原因で、近隣及び公共施設等に損害を与えた場合は、受注者の責任において補償すること。

17.　工事が原因で関係者及び近隣住民等への日常生活に影響を及ぼす恐れのある次の事項などに十分留意し、看板の設置等による工事内容の事前周知、関係者に説明、協議を行い、工事の進捗を図ること。

・騒音、振動、防塵、電波障害等
・工事関係車両の進入路及びやむを得ない通行止め
・工事関係車両の駐車禁止及び待機場所の確保
・公共施設などに影響を及ぼした場合の復旧

18.　本工事は東広島市建設工事執行規則（平成 10 年東広島市規則第４号）第 41 条第７の規定により中間検査を行う。中間検査の時期は、出来高 60％程度かつ主要な機器の確認できる時期とし、予定時期を施工計画書に明示し、実施日時については監督員と協議して決定する。

19.　本工事に支障ある埋設物及び障害物などの処理は、監督職員の指示に従い施工すること。

20.　土工事等で発生した排水を水路・側溝に放流するときは、濁水処理を行うこと。また、工事車両が敷地又は発生土仮置場から道路に出る際には、道路に土砂等を出さないよう、十分留意すること。なお、万一、道路に土砂等が出た場合は、適宜清掃を行うこと。

21.　工事目的物及び工事材料を建設工事保険等に附すること。保険契約締結後は、速やかに証券等の写しを提出すること。

①　期間は、現場作業着手日から工期末日までとする。
　ただし、受注工事毎に附する保険の場合ではなく、受注者が一定の期間内に受注する工事全体に対する保険の場合で、工期途中で保険契約満了日を迎える場合は、新契約の証券等の写しを提出すること。
②　保険は、請負額相当額に対し附すること。

22.　本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

①　受注者は、建設工事請負契約約款第 47 条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
②　法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

23.　労働安全衛生法施行令第 13 条第 3 項第 28 号における墜落制止用器具の着用は、「墜落制止用器具の規格」（平成 31 年１月 25 日厚生労働省告示第 11 号）による墜落制止用器具（フルハーネス型墜落制止用器具、胴ベルト型墜落制止用器具及びランヤード等）とする。

24.　本工事は、週休２日適用工事（発注者指定型）であり、「東広島市週休２日適用工事等実施要領（営繕工事）（R7 年 12 月改訂版）」に従うこと。

項目	特　記　事　項
債務負担行為にかかる契約の次の支払いについて ・前払金 ・中間前金 ・部分払い	各会計年度における請負代金の支払い限度額は、次のとおりとする。 令和８年度　３６，０００，０００円 令和９年度　残額 出来高予定額 令和８年度　請負金額×45％ 令和９年度　残額 支払い方法について、次のとおりとする。 前金払い・中間前金払い・部分払い (1) 本契約においては、契約会計年度に翌会計年度分の前払金を含めて支払うこととし、受注者は、契約会計年度に翌会計年度に支払うべき前払金相当分を含めて前払金の支払を請求することができる。 (2) 契約約款特約事項22項により、契約締結時にいずれかを選択するものとする。ただし、中間前金払いを選択した場合においても、契約会計年度は、出来高予定額に係る当該年度末の出来高に対する部分払いを請求できるものとする。 (3) 部分払いについては、各会計年度における請求できる回数は次のとおりとする。 令和８年度　月１回を超えることができない。 令和９年度　月１回を超えることができない。

特　記　仕　様　書

主任技術者又は監理技術者の配置等

１　主任技術者又は監理技術者の専任期間等

専任が義務付けられた工事に配置される主任技術者又は監理技術者の専任期間について、次に掲げる場合で、打合せ簿等により、その旨を明確にしたときは専任を要しないものとする。

⑴ 工期の始期から現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材の搬入または仮設工事等が開始されるまでの間）

⑵ 工事用地等の確保が未完了、自然災害の発生又は埋蔵文化財調査等により、工事を全面的に一時中止している期間

⑶ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間

なお、工場製作の過程を含む工事の工場製作過程においても、建設工事を適正に施工するため、主任技術者又は監理技術者がこれを管理する必要があるが、当該工場製作過程において、同一工場内で他の同種工事に係る製作と一元的な管理体制のもとで製作を行うことが可能である場合は、同一の主任技術者又は監理技術者がこれらの製作を一括して管理することができる。

⑷ 工事完成後、検査が終了し、引渡しを受けるまでの期間

２　主任技術者又は監理技術者の変更の特例

次に掲げる場合で、打合せ簿等により、その旨を明確にしたときは、主任技術者又は監理技術者の変更ができるものとする。

⑴ 受注者の責によらない理由により工期が延長された場合であって、延長前の工期を経過したとき。

⑵ 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター、発電機・配電盤等の電機品等の工場製作を含む工事であって、工場から現地へ工事の現場が移行する時点

なお、いずれの場合も発注者と受注者との協議により、交代の時期は工程上一定の区切りと認められる時点とするほか、交代前後における主任（監理）技術者の技術力が同等以上に確保されるとともに、工事の規模、難易度等に応じ一定期間重複して工事現場に設置するなど、工事の継続性、品質確保等に支障がないと認められることが必要である。

特　記　仕　様　書

＜現場代理人の常駐義務の緩和＞

監督職員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第１０条第３項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合」として取扱う。

(1) 請負金額が４，５００万円（建築一式工事にあっては、９，０００万円）未満
(2) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
(3) 建設工事請負契約約款第２０条第１項又は第２項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
(4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって、工場製作のみが行われている期間
(5) 上記(2)、(3)、(4)に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
(6) その他、特に発注者が認めた期間

＜現場代理人の兼務＞

１　現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
２　発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
３　発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
(1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
(2) 兼務を承認した日から起算して１４日（東広島市の休日を定める条例（平成元年東広島市条例第６号）第１条第１項に規定する市の休日を除く。）を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
(3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
(4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
(5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
(6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
４　重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。

※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあっては昭和４９年４月２０日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあっては平成１７年２月７日前の町の区域とする。

建設副産物の取り扱いに関する特記仕様書

１　再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（５の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

２　計画の掲示及び公表

受注者は、１の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次の URL を参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

３　実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から５年間保存しなければならない。

４　工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

５　建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が 100 万円以上、または建設発生土の搬出が 500m3

以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成 14 年法律第 53 号）第３条第７項又は第４条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
①当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和 36 年法律第 191 号。以下「盛土規制法」という）第 12 条第１項、第 16 条第１項、第 30 条第１項又は第 35 条第１項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
②当該行為が盛土規制法第 21 条第１項、第 27 条第１項、第 28 条第１項又は第 40 条第１項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
(3) 上記①、②に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

６　運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

７　確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

８　確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後５年間保存するものとする。

９　建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
(1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
(2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
(3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
(4) 建設発生土の搬出量

(5) 建設発生土の搬出が完了した日

10　建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11　受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12　受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後５年間保存するものとする。

13　建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する９（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後５年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

(1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合

(2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合

(3) ストックヤード運営事業者登録規定により国に登録されたストックヤード

(4) ９の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

工事中情報共有システムに関する特記仕様書

１　工事中情報共有システム（発注者指定型）

（１）本工事は、工事中情報共有システムの対象（発注者指定型）である。

（２）工事中情報共有システムの利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。

（３）本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。
広島県工事中情報共有システム（一般社団法人　広島県土木協会）
http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html

（４）工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。

（５）利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領（建築工事）」に基づくこと。

（６）運用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領（建築工事）」及び、「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

１）「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定（広島県）」および「土木工事監督実施要領（広島県）」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定（広島県）」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準（広島県）」とあるのは「土木工事検査技術基準（東広島市）」と読み替えるものとする。

２）「CAD 製図基準（国土交通省）」および「CAD 製図基準に関する運用ガイドライン（国土交通省）」は適用しない。

３）「4.検査」は適用しない。

４）検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。

５）受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

６）書類提出をシステム登録とするものについても、以下の場合は紙媒体での提出を一部ずつ求めるものとする。

①施工体制台帳及び施工計画書。

②図面等が A3 サイズで視認困難なもの。（目視により確認できるサイズにより、紙媒体での提出を求める。）

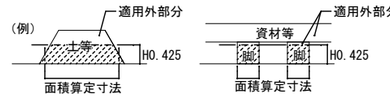
発生土仮置き場： 東広島運動公園近傍　A＝3451m2程度



住所：広島県東広島市西条町郷曽10459-1

特記事項

①本計画図は、調整池内工事のため、調整池の機能を損なわないよう、下記による。
・調整池内への土・資材等の仮置き面積は、工事に伴い建築される構造躯体を含め59.6㎡以内とする。
但し、適時移動・移設できるものは除く。
発生土の内、埋戻しに使用する土は、左図に示す場所に仮置きすること。
※59.6㎡≒25.35㎥（限界支障容量）÷H0.425m（調整池算定平均高さ）
25.35㎥（限界支障容量）の内、構造躯体で23.10㎥のため、残り2.25㎥。



②仮設工事計画書を事前に作成し、監督員及び施設管理者と協議を行うこと。
③工事の施工にあたり、施工順序を検討の上、効率的な施工に心掛けること。
想定施工順序：調整池地盤から、撤去～土工事～鉄骨～屋根・外壁工事までを行い、
内部工事は、建具工事以降ＦＬからの施工を想定している。
④仮設計画について、作業内容・天候等により消防局・近隣等に対し影響を与える可能性がある場合には、監督員と協議し、速やかに補足すること。
⑤施工状況により仮囲いの変更が生じた場合は、監督員と協議し承諾を得て変更すること。
⑥交通誘導警備員は、重機・大型車両の進入時、1名以上配置すること。
また、道路乗入れ改修等やインフラ引込工事の際は、道路管理課、警察等と協議を行い、適切に誘導員を配置すること。
⑦工事中に工事以外の物を破損した場合は、直ちに監督員と協議し速やかに修復すること。
⑧敷地外への土砂流出がないように配慮し、搬出入車両のタイヤ清掃等を実施すること。
⑨足場の外部養生は、防音シート（防炎性能有）とする。
⑩仮設事務所、及び、工事車両駐車場は、消防庁舎の駐車場であることから、着工前に使用範囲及び期間について、監督員に協議をおこない承諾を得ること。
⑪降雨による浸水の恐れがある場合は、受注者の責において、資材や車両等を速やかに調整池外へ移動させること。

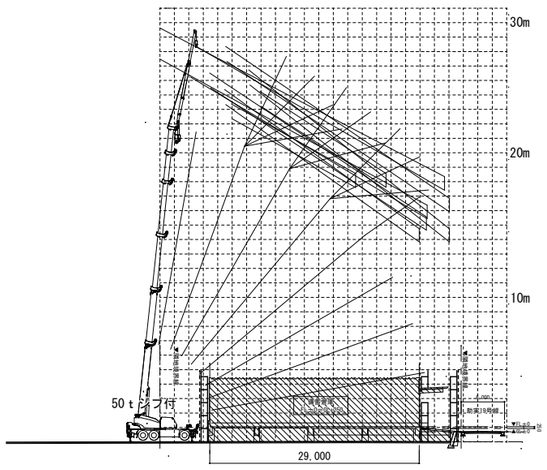
【 凡 例 】

- ―― 計画建物を示す。
- ―― 既存施設を示す。　―― 調整池範囲を示す。
- くさび緊結式足場 W900を示す。　※東側荷捌き、北側搬出スロープ部は、ピロティー面からの足場とする。
  外部養生
- 仮囲い　バリケード H=1800（支柱固定含む）を示す。・・・233m（指定仮設）
- バリケード H=1800（支柱固定含む）を示す。・・・Ⓐ 65m / Ⓑ 38m　合計：103m（指定仮設）
  ※夜間敷地内（道路側溝際）へ移動し、チューブライト点灯
- カラーコーン＋バーを示す。・・・Ⓒ 18.8m（指定仮設）
  ※片面ずつの施工となる。
- キャスターゲート　W=6.0m×H=1.8m程度　を示す。・・・1箇所（指定仮設）
- 敷き鉄板敷範囲を示す。・・・516㎡（指定仮設）
- 工事車両動線を示す。
- 一般車両動線を示す。

交通誘導警備員：計490人（指定仮設）

- 誘　交通誘導警備員1人を示す。［ 新設ピロティー上部利用搬入時 ］
- 誘A　交通誘導警備員2人を示す。［ 北側道路乗入れ改修工事中 ］
- 誘B　交通誘導警備員2人を示す。［ 東側道路乗入れ改修工事中 ］
- 誘C　交通誘導警備員1人を示す。［ ①県工水・排水管・ガス・給水試掘中時 / ②県工水・排水管・ガス・給水舗装本復旧時 / ③給水引込、排水引込工事 ］
- 誘D　交通誘導警備員1人を示す。［ 発生土仮置き場利用搬出入時 ］

※乗入れ工事、及び、試掘調査・インフラ引込に伴う誘導員配置は、関係課・警察と協議を行うこと。



東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合 建築設計団SOU間 一級建築士　第350023号　山名 健介	工事名 令和８年度 災害対策事業 防災備蓄倉庫新築工事（建築）	図面内容・縮尺 仮設計画図（参考） N.S. A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 意匠 図面番号 特－１

令和８年度災害対策事業
防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2

図面番号	図　面　名　称	縮　尺	図面番号	図　面　名　称	縮　尺
Ｅ－０１	電気設備　特記仕様書	―	Ｅ－１６	非常照明設備　１階平面図	１／１５０
Ｅ－０２	附近見取図　配置図	１／３００	Ｅ－１７	非常照明設備　　中２階、吹抜平面図	１／１５０
Ｅ－０３	工事区分表	―	Ｅ－１８	コンセント設備　　１階平面図	１／１５０
Ｅ－０４	引込盤・電灯動力盤　リスト	―	Ｅ－１９	コンセント設備　　中２階、吹抜平面図	１／１５０
Ｅ－０５	電灯動力盤　リスト	―	Ｅ－２０	弱電設備　機器姿図（監視カメラ・インターホン・出庫表示）	―
Ｅ－０６	自家発電機　出力計算書	―	Ｅ－２１	構内交換設備　電話主装置機器仕様書	―
Ｅ－０７	自家発電機　仕様書、参考姿図、基礎図	―	Ｅ－２２	弱電設備　　１階平面図	１／１５０
Ｅ－０８	自家発電機　小出しタンク図	―	Ｅ－２３	弱電設備　　中２階　吹抜平面図	１／１５０
Ｅ－０９	幹線設備・弱電設備　系統図	―	Ｅ－２４	自動火災報知設備　系統図	―
Ｅ－１０	照明器具姿図　凡例	―	Ｅ－２５	自動火災報知設備　　１階平面図	１／１５０
Ｅ－１１	幹線動力設備　　１階平面図	１／１５０	Ｅ－２６	自動火災報知設備　　中２階　吹抜平面図	１／１５０
Ｅ－１２	幹線動力設備　　中２階、吹抜平面図	１／１５０	Ｅ－27	外灯　　移設計画図	１／７００
Ｅ－１３	電灯コンセント設備　オフィス、トイレ廻り平面図	１／５０			
Ｅ－１４	電灯設備　１階平面図	１／１５０			
Ｅ－１５	電灯設備　中２階、吹抜平面図	１／１５０			

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 図 面 リ ス ト	S=N/--- A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－００

Ⅰ．工 事 概 要 等

1. 工事名称　令和８年度 災害対策事業 防災備蓄倉庫新築工事 （電気）その2
2. 工事場所　東広島市西条町助実
3. 建物概要

建 物 名 称	構 造	階 数	建築基準法による延べ面積（m2）	消防法施行令別表第一の区分	備 考
備蓄倉庫	鉄骨造	２階	１３９６．００	１４項	新築

4. 工事種目　（ ⊙ 印の付いたものが対象工事種目）

建物別及び屋外 / 工事種目	工事種別					
	備蓄倉庫					
⊙ 電灯設備	新設一式					
⊙ 動力設備	新設一式					
• 電熱設備						
• 雷保護設備						
• 受変電設備						
• 電力貯蔵設備						
⊙ 発電設備	新設一式					
⊙ 構内情報通信網設備	新設一式					
⊙ 構内交換設備	新設一式					
• 情報表示設備						
• 映像・音響設備						
• 拡声設備						
⊙ 誘導支援設備	新設一式					
⊙ テレビ共同受信設備	新設一式					
⊙ 監視カメラ設備	新設一式					
⊙ 駐車場管制設備	新設一式					
• 防犯・入退室管理設備						
⊙ 火災報知設備	新設一式					
• 中央監視制御設備						
• 医療関係設備						
• 構内配電線路						
• 構内通信線路						

5. 指定部分　※ 無し　・ あり（工期 令和　年　月　日）
対象部分：
（改修工事の場合の部分使用　※ 無し　・あり）

Ⅱ．工 事 仕 様

1. 共通仕様
（1）特記仕様及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）」（ただし改修工事の場合は「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（最新版）」）（以下「標準仕様書」という）及び「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（最新版）」（以下「標準図」という）による。
（2）機械設備工事及び建築工事を本工事に含む場合、機械設備工事及び建築工事はそれぞれの工事仕様書を適用する。
（3）本工事は工事中及び完成後に必要に応じ次の調査を行うため、発注者より連絡があれば対応すること。
㋐ 引渡し後概ね１年後
㋑ 引渡し後概ね２年後（設備機器本体等は除く）
2. 特記仕様
（1）項目は、番号に○印の付いたものを適用する。
（2）特記事項のうち選択する事項は○印の付いたものを適用する。ただし、○印のない場合は※印を適用する。
（3）標準仕様書で「特記がなければ、」以下に具体的な材料・品質性能・工法検査方法等を明示している場合において、それらが関係法令等（条例含む）に抵触する場合には、関係法令等の遵守（1.1.13 ）を優先する。

項 目	特 記 事 項
一般共通事項 ① 施工図等	別契約の関係工事との取合いを十分に打合せ、各現場代理人承認の上で提出する。なお、当該建物の取得する施工図の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲するものとする。
2. 施工条件	現場説明書による。
3. 工事安全計画書	建築工事安全施工技術指針及び建設工事公衆災害防止対策要綱に基づき、工事現場の安全対策に関する具体的な工事安全計画書を監督職員に提出する。
④ 施工調査	施工に先立ち、改修工事関連（施工部位により既存性能を損なうおそれのある）部分の事前調査を行い監督職員に報告書を提出する。（・　　・　　） 調査を行う前に監督職員に調査計画書を提出する。 撤去する機器類等について、製造年、品番等を確認し特別管理産業廃棄物の有無を調査し、監督職員に報告する。・微量PCB含有機器（・変圧器　・安定器　・　　） ・石綿含有設備資機材（・配線用遮断器　・　　）
⑤ 発生材の処理	引渡しを要するもの　※無　・有（・金属類　・盤類　・電線 ケーブル　・　　） 特別管理産業廃棄物　※無　・有　・本工事において調査を行う。 （・PCB使用機器　・石綿含有設備資機材（・配線用遮断器　　）） 特別管理産業廃棄物は関係法令に従い適切に処理する。 工事中、特別管理産業廃棄物が発生すると判明した場合、その処理方法は監督職員と協議する。 ①ＰＣＢ使用機器　※ 無　・ 有　・ 未調査 撤去するＰＣＢ使用機器の分析を行う。 分析費　（ ※ 別途　・ 本工事） ＰＣＢ小機器収納容器　（ ※別途　・本工事（用途　　）） ②石綿含有設備資機材、石綿含有建材　※ 無　・ 有　・ 未調査 撤去する石綿含有設備資機材の分析を行う。 分析費　（ ※ 別途　・ 本工事） 放射性物質を含むイオン化式感知器　※ 無　・ 有 製造業者又は販売業者に回収を委託する。（ ・ 別途　※ 本工事） 六フッ化硫黄（ＳＦ６）ガス　※ 無　・ 有 ガス絶縁開閉器、ガス絶縁変圧器等受変電機器に含まれるＳＦ６ガスは、製造者又はガス回収業者に抜き取り及び処理を委託する。 再生資源化を図るもの　※無　・有（・蛍光管　・HIDランプ　・小型二次電池　　） （1）本工事で発生した建設廃棄物は、広島県（環境県民局）及び保健所設置政令市（広島市、呉市、福山市）が、廃棄物処理法に基づき許可した適正な施設（許可対象とならない中間処理施設にあっては、廃棄物処理法に定められた基準に従った適正な施設）で処理すること。ただし、建設廃棄物が、破砕等（選別を含む）により、有用物となった場合、その用途に応じて適切に処理するものとする。 （2）本工事における再資源化に要する費用（運搬費を含む処分費）は、（1）に掲げる施設のうち受入れ条件が合うものの中から、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になるものを見込んでいる。従って、正当な理由がある場合を除き再資源化に要する費用（単価）は変更しない。 （3）本工事で発生する建設廃棄物のうち、広島県内の最終処分場に搬入する建設廃棄物については、広島県産業廃棄物埋立税が課税されるので、適正に処理すること。なお、本工事では、広島県産業廃棄物埋立税相当額を見込んでいる。
6. 機材の品質等	（1）本工事に使用する機材等は、設計図書に定める品質及び性能の他、通常有すべき品質及び性能を有するものとする。ただし、製造業者等が記載されている場合に同等品を使用する場合は、あらかじめ監督職員の承諾を受ける。 ~~また、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に基づき策定された「広島県グリーン購入方針」に掲載されている品目については、他の特~~

項 目	特 記 事 項
一般共通事項	~~記事項及び図面表記の範囲内で、環境負荷を低減できる材料を優先的に選定するよう努めるものとする。~~ ~~（2）別表－１に示す機材等を使用する場合は、次の①から⑥すべての事項を満たす証明となる資料を提出して監督職員の承諾を受ける。ただし、次の①から⑥すべての事項を評価された事を示す外部機関が発行する書面を提出し監督職員の承諾を受けた場合は証明となる資料等の提出を省略することができる。（別表－１はその他欄参照）~~ ~~①品質及び性能に関する試験データを整備していること。~~ ~~②生産施設及び品質の管理を適切に行っていること。~~ ~~③安定的な供給が可能であること。~~ ~~④法令等で定めがある場合は、その許可、認可、認定又は免許を取得していること。~~ ~~⑤製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。~~ ~~⑥販売、保守等の営業体制を整えていること。~~
⑦ 完成時の提出書類等	（1）工事完成図書引渡書 A4版　1部 （2）完成図書　（A4版）　3部 （3）諸官庁届出書類一覧表（諸官庁届出書類（正）許可証（正）共）　1部 （4）完成図面・施工図面二折り 製本　A3 版　0部 （5）縮小完成図面・施工図面二折り A4版製本　4部 （6）工事記録写真　A4版　（工事中記録写真）（完成写真）　電子ファイル（PDF形式）　1部 （7）運転操作説明書・取扱説明書を簡易にまとめたもの A4版製本　3部 （8）工事監理図書 A4版　0部 （9）電子成果品（電子納品）　0部 （10）建物基本情報及び型式台帳（監督職員が指定する様式で作成）　0部 （11）その他監督員が必要と指示したもの（フロン台帳等）　1式 ※完成図書、工事写真、工事監理図書は電子ファイルにより、３８電子納品に含めて提出すること。 ※建築工事に伴う工事の提出部数は、建築工事に合わせる。 ※工事写真は「営繕工事写真作成要領」によるほか監督職員の指示による。 ※完成図は、原則、CADにて修正を行い、図面枠内の適当な位置に「完成図」と表示する。 ・本工事で設置する。・別契約の関係受注者が設置したものは無償で使用できる。 「手すり先行工法に関するガイドライン」に基づく足場の設置にあたっては、同ガイドラインの別紙１「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」における２の⑵手すり据え置き方式又は⑶手すり先行専用足場方式により行う。
8. 足場	
⑨ 工事用電力、水、その他	本工事に必要な工事用電力、水及び諸手続きなどの費用はすべて受注者の負担とする。
10. 監督職員事務所	本工事で設置する
11. 受注者事務所その他	構内につくることができる
⑫ 建設発生土の処理	※ 現場説明書の施工条件明示による ・ 構内指示場所に敷き均し　・構内指示場所に堆積 ⊙ 場外適切処理
13. 非破壊検査	はつり工事及び穿孔作業を行う場合は、事前に非破壊検査を行い監督職員に報告する。原則として探査方法は走査式埋設物調査（電磁誘導法又は電磁レーダ法）とする。放射線透過検査等による埋設物の調査を実施する場合、範囲は監督職員の指示による。 放射線透過検査の検査費は別途とする。
14. 既存躯体への穿孔	穿孔機械を使用し、既存躯体に穿孔する場合は、金属探知により電源供給が停止できる付属装置等を用いて施工すること。
15. あと施工アンカー	施工後確認試験 試験方法　引張試験機による引張り試験 確認強度　対象機器ごとのアンカーボルト1本当たりの短期引抜強度の2/3以上 試験箇所数　1施工単位に対し1本以上 対象機器　（・配電盤　・非常用発電機　・直流電源装置　・変圧器　・　　） 最大電力500kW以上の場合においても、第1種電気工事士により施工を行う。
16. 電気工事士	設備機器の固定は次に示す設計用地震力に耐える方法とする。
⑰ 耐震施工	ただし、重量1kN以下の一般機器については、製造業者の指定する固定方法を採用する場合は、この限りではない。 （1）機器の据付け及び取付け 設計用水平地震力は、機器重量［kN］に、地域係数（・1.0　※0.9　・0.8）と次に示す設計用標準水平震度を乗じたものとする。 設計用標準水平震度

設置場所	機器種別	⊙特定の施設 重要機器	⊙特定の施設 一般機器	・一般の施設 重要機器	・一般の施設 一般機器
上層階 屋上及び塔屋	機　器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防振支持の機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水　槽　類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機　器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防振支持の機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水　槽　類	1.5	1.0	1.0	0.6
地下及び1階	機　器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防振支持の機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水　槽　類	1.5	1.0	1.0	0.6

上層階とは2～6階建の場合は最上階、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。中間階とは地階、1階を除く各階で上層階に該当しないもの。水槽類には燃料小出し槽を含む。
重要機器は次のものを示す。
⊙配電盤 ⊙非常用発電機 ・直流電源装置 ・交流無停電電源装置
・交換機 ・火災報知受信機 ・中央監視制御装置 ・通信総合盤 ・　　）
（2）設計用鉛直地震力
設計用水平地震力の1／2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
（3）横引き配管等の耐震支持は、施設の分類に応じたものとする。
（1）EM電線類で規格等の記載のないものは、ハロゲン及び鉛を含まないものとする。
（2）通信ケーブルでJCS規格にない対数のケーブルはJCS規格に準じたものとする。
（3）盤内配線はEM電線を使用する。ただし、製造者標準品は除く。
分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督職員の承諾を受けて変更してもさしつかえない。
塗装する部分　・居室（　　）・廊下　・屋上、屋側　・屋外　・機械室
（⑱ 電線類）
（⑲ 電線本数・管路等）
（⑳ 露出配管の塗装（付属品を含む））
㉑ 屋外露出配管の仕上げ　屋外露出配管（厚鋼電線管）で塗装を行わない場合は、溶融亜鉛めっき仕上げ［めっき付着量300ｇ/㎡以上］とする。
22. ケーブルの種類　EM-高圧架橋ポリエチレンケーブル　は、次による。

呼称 図示記号	種類
6kV EM-CE(EE)	6600V 架橋 ポリエチレン 絶縁耐燃性 ポリエチレンシースケーブル(6600V CE/F(EE))
6kV EM-CET(EE)	6600V トリプルレックス型架橋 ポリエチレン絶縁耐燃性 ポリエチレンシースケーブル(6600V CE/F(EE))

㉓ フラッシュプレート の材質　⊙金属製（ステンレス、新金属も含む）　・樹脂製（使用場所　　）
㉔ カバープレート の用途別表示　シール等を貼付し、用途を表示する。
㉕ 屋上・屋側の支持金物等　ステンレス製または鋼材に溶融亜鉛めっきを施したものとする。
㉖ 接地極　接地極の材料は次による。

	接地の種類	記号	接地抵抗値	接地極
•	共同接地	EA D	10Ω以下	EB×3連一　2組
•	共同接地	EA C D	10Ω以下	EB×3連一　2組
•	A　種	EA	10Ω以下	EB×3連一　2組
•	B　種	EB	Ω以下	EB×2連一　2組
•	C　種	EC	10Ω以下	EB×3連一　2組
⊙	D　種	ED	100Ω以下	EB×1
•	高圧避雷器	ELH	10Ω以下	EB×3連一　2組
•	交換機用	Et	10Ω以下	EB×3連一　2組
•	通信用	EAt	10Ω以下	EB×3連一　2組
⊙	通信用	EDt 及び EDa	100Ω以下	EB×1
•	電話引込口の保安器用	ELt	100Ω以下	EB×1
•	測定用	Eo	──	EB×1

項 目	特 記 事 項
一般共通事項 27. 他工事との取合い	（連結及び単独の場合，EBはD＝14 L＝1,500 又はW=40 L＝1,200 とする） （E_D, E_{Dt}, E_{Da}, E_{Lt}, E_o の場合，EBはD＝10 L＝1,000 又はW＝30 L=900とする） 図面に記載されていない工事区分は、別紙工事区分表による。
28. 天井仕上げ区分	（　　）書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。
㉙ 配線図記号その他	（1）EEF1.6-2C ×2は、EEF1.6-4C を使用してもよい。 （2）EMケーブルの表記は警報用及び同軸ケーブルを除き「EM-」を省略する。
㉚ 適用区分	建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重の算定には次の条件を用いる。 （1）風圧力 風速（Vo＝　・30 ⊙32　・34　m/s）　地表面粗度区分（　・Ⅰ ⊙Ⅱ　・Ⅲ　・Ⅳ） （2）積雪荷重 平成12年建設省告示第1455号における区域　別表（　　）
㉛ 呼び線	長さ1m以上の入線しない電線管には1.2mm 以上の樹脂被覆鉄線を挿入する。
㉜ 露出配管の固定保護	2.5m 以下のサドル及びダクターには保護を行う。
㉝ 屋上・屋側等への設置機材の周囲処理	建築物（構造体）に直接設置するプルボックス、各種盤及びダクターには周囲にシール処理を行う。
㉞ 官公署への手続き	工事の着手、施工、完成にあたり、関係官公署その他関係機関への必要な届出手続き等を遅滞なく行う。
㉟ 工事現場の表示	現場の見えやすい位置に、監督職員が指示する次の表示板を設置する。 ~~※工事名等の表示板（900mm×600mm）　・工事概要等の説明看板（900mm×600mm）~~
36. 交通誘導員	＿＿＿＿作業期間、交通誘導員を＿＿＿（人/日）配置すること。 ・本業種が附帯の場合は、元請業種で配置する。 ・別途工事で配置する。（工事名：　　）
㊲ 工事中情報共有システム	（1）本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づき実施すること。 （2）本工事で使用する情報共有システムは次とする。 広島県工事中情報共有システム https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html （3）監督職員及び受注者が使用する情報共有システムのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。 （4）受注者は、監督職員又はサービス提供者から技術上の問題点の把握、利用にあたっての評価を行うためのアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。 電子成果品を「営繕工事電子納品要領」に基づき作成する。 https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/nouhin/index02.html
38. 電子納品	※ 工事管理ファイル ※ 施工計画書　※ 工程表　※ 打合せ簿 ※ 機材関係資料　※ 施工関係資料　※ 検査関係資料 ※ 発生材関係資料 ※ 完成図　・ 保全に関する資料　※ 施工図　※ 完成写真　・ その他 ・本業種が附帯の場合は、元請業種へ技術資料等を提供する。
39. 地質変位等への対応	建物引込み部の地盤変位等への対応 想定沈下量　（ ・200mm以下　・600mm以下　・1,000mm 以下 ）
40. 地中配管の埋設深さ	特記なき場合は地表面（舗装がある場合は舗装下面）から300mm以上とする。 コンクリート製埋設標は彫込み表示のものを用いる。
電灯設備 ① 照明制御の照度測定等	明るさセンサーによる照明制御を行う部屋は、照度測定を行い、測定表を監督職員に提出する。なお、測定箇所は監督職員の指示による。 照度測定時期　100%点灯時　（※夜間　（※改修前後　・新設後）） 調光制御点灯時（※夜間　（※改修前後　・新設後）） 回路電流値測定時期　・改修前後
2. 照明制御装置設定器	納入数　※１個　・　個
3. アドレス設定器（多重伝送式）	設定器機能　・アドレス設定　・グループ設定　・パターン設定 ・タイムスケジュール設定 納入数　※１個　・　個
④ 点検用リモコン（非常用照明・誘導灯用）	納入数　※１個　・　個
⑤ 配線器具	⊙接地極付きコンセント（2P15A）はプラグ無しとする。 ⊙防水形コンセントはプラグ無しとする。 ・ハーネスジョイントボックス用OAタップのケーブルは、ハロゲン及び鉛を含まない材料とする。
⑥ 照明器具	（1）LEDの光源色は別図面に指定がある場合を除き下記による。 LEDの光源色　（・電球色　※昼白色） （2）LED照明器具の定格入力電圧はユニバーサル電圧（100V～242V）に対応するものとする。
⑦ 非常照明測定の照度測定箇所	設置した各部屋２箇所以上
動力設備 1. インバータ装置の規約効率	三相可変速運転用インバータ装置の規約効率は次の数値以上とする。

電動機出力（kW）	0.4	0.75	1.5	2.2	3.7	5.5	7.5	11
規約効率（%）	86.0	88.5	92.0	93.0	94.0	94.0	94.5	94.5

電動機出力（kW）	15	18.5	22	30	37	45	55	75
規約効率（%）	95.0	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5	95.5

備考
（1）規約効率はJEM-TR245「汎用インバータの規約効率」により算出した値とする。
（2）0.4kW の効率はJIS C 4212「高効率低圧三相かご形誘導電動機」の定格電圧200V、IP4X、６極、50Hzの電動機を駆動したときの値とする。
（3）0.75kW の効率はJIS C 4213「低圧三相かご型誘導電動機トップランナーモーター」の定格電圧200V、IP4X、６極、50Hzの電動機を駆動したときの値とする。

項 目	特 記 事 項
構内交換設備 ① 型式	※ボタン電話装置　⊙交換装置
② 保安器用接地	※本工事　・別途工事
③ 壁掛電話機	送受話器の落下防止を施す。
受信設備 テレビ共同 ① 受信調査	最上階床コンクリート打設直後に、UHFアンテナで繋がっているすべてのチャンネルに対して、アンテナ取付予定位置及び周辺に受信調査を行う。
② チャンネル地域県	※広島　・
構内配電線路 1. 地中箱	蓋の記号表示　鋳型流込み（・電力　※電気　・　　） ハンドホール内のケーブル支持等は、マンホールに準じて行う。 アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋は、アスファルト舗装用とする。
2. 高圧負荷開閉器	※閉鎖形（中耐塩形）　・閉鎖形（重耐塩形） ・VT／LA内蔵　・地絡継電器付（※方向性　・無方向性） ※別置制御装置までの制御ケーブルを付属すること。
3. 高圧ケーブルの端末部	高圧電力ケーブルの端末両端部にシースの収縮対策（熱収縮テープによるシースずれ止め対策等）を行う。
4. 高圧電力ケーブルの屋外端末処理	・一般形　・耐塩形
5. 照明用ポール	照明用ポールには配線用遮断器（引外し装置なし）又はカットアウトスイッチ（素通しヒューズ）を内蔵する。ただし、ガーデンライトは除く。
6. 施工方法	埋設深さ　特記なきは地表面（舗装がある場合は舗装下面）から300mm以上とする。
構内通信線路 1. 地中箱	蓋の記号表示　鋳型流込み（※通信　・　　） ハンドホール内のケーブル支持等は、マンホールに準じて行う。 アスファルト舗装面に使用するハンドホール及び鉄蓋は、アスファルト舗装用とする。
2. 施工方法	埋設深さ　特記なきは地表面（舗装がある場合は舗装下面）から300mm以上とする。

項 目	特 記 事 項
雷保護設備 1. 大地抵抗の測定	工事着手前に大地抵抗率を測定し、測定表及び接地極省略判定記録書を監督職員に提出する。
2. 接地システム	・構造体利用接地極　・A型接地極　・B型接地極　・JIS Z 9290-3-2019
受変電設備 1. 受変電設備容量	＿＿＿kVA
2. 変圧器	次のものを付属させる。 ・移動車輪（75kVA以上のもの）　・防振ゴム　・ダイヤル温度計（置針付） モールド変圧器の表面は充電部とみなし、注意標識を取付ける。
3. 予備品等	標準仕様書によるほか電力ヒューズ現用定格値のものを現用数
発電設備 〈燃料系発電装置〉 ① 電気方式	・高圧　⊙低圧
② 発電機容量	38.5 kVA以上
③ 燃料小出槽	返油ポンプのあるシステムでフロートスイッチの上限フロートは、通過形接点とする。
④ 燃料種別	⊙軽油　・Ａ重油
〈太陽光発電装置〉 1. 太陽電池アレイ	公称出力 ＿＿＿kW以上　交流出力の電気方式 __相 __線 ____V
2. パワーコンディショナ	定格容量 ＿＿＿kW以上　自立運転機能　（ ・有　・無）
3. 表示装置	・液晶　・LED表示装置
4. 連系する電力系統	・高圧受電みなし低圧連系　・高圧連系　・低圧連系
拡声設備 増幅器	・時報及び自動放送（体操放送等）はアッテネータを経由した回路とする。 ・増幅器の入出力配線と外部配線（壁ボックス等）の接続はコネクタによる。 （一斉回路は使用しない）

その他

① 機器取付高
機器取付高は下記を標準とする。ただし、天井高3m以上の場合及び機器の使用に支障がある場合は監督職員と協議する。

	名称	測点	取付高（mm）
電力共通	取引用計器	地上～窓中心	1,800～2,000
	引込開閉器	床上～中心	1,800～2,200
電灯	分電盤，OA盤，実験盤	床上～中心	1,500上端1,900以下
	ホーム分電盤	天井下～上端	200
	スイッチ	床上～中心	1,300
	〃（多機能トイレ・車椅子用居室）	〃	1,100
	〃（車椅子用ベッド周辺）	〃	900
	〃（自動・手動切替）	〃	1,800
	コンセント（一般）	〃	300
	〃（和室）	〃	150
	〃（台上）	台上～中心	150
	〃（土間）	床上～中心	800～1,300
	〃（車椅子用居室）	〃	400
	〃（車椅子用ベッド周辺）	〃	900
	〃（トイレ）	〃	300～400
	ブラケット（一般）	〃	2,100～2,300
	〃（踊場）	〃	2,000～2,500
	〃（鏡上）	鏡上端～中心	150
動力	壁掛形制御盤	床上～中心	1,500上端1,900以下
	手元開閉器	〃	1,500
	操作スイッチ	〃	1,300
構内交換	端子盤	床上～下端	300
	保安器箱	天井下～上端	200
	壁付アウトレット	床上～中心	300
	〃（和室）	〃	150
	壁付電話機	〃	1,300
電気時計	壁掛形親時計	〃	1,500上端1,900以下
	子時計	床上～中心	天井高×　0.9

	名称	測点	取付高（mm）
拡声	壁掛形スピーカ	床上～中心	天井高×0.9
	壁付アッテネータ	〃	1,300
表示	情報・出退表示盤	〃	天井高×0.9
	壁付発信器	〃	1,300
	ベル，ブザー，チャイム	〃	2,300
	受付押ボタン（一般）	床上～中心	1,300
	電源箱	床上～下端	300
誘導支援	外部受付用インターホン（子機）	標準図による	
	車椅子用　インターホン	床上～中心	1,100
	壁付　インターホン（上記以外）	〃	1,300
	壁付押ボタン（多機能トイレ）	〃	900
	壁付押ボタン（多機能トイレ）	〃	400
	床転倒時用		
	身障者用　インターホン（子機）	標準図による	
テレビ共同受信	機器収容箱	天井下～上端	200
	テレビ端子	床上～中心	300
	〃（和室）	〃	150
火災報知	受信機・副受信機	床上～操作部	800～1,500
	機器収容箱	〃	800～1,500
	発信機	床上～中心	800～1,500
	ベル	天井下～上端	200
	表示灯	〃	200
ガス検知	ガス漏れ中継器	天井下～中心	300
	検知器（都市ガス）	天井下～中心	300
	〃（LPガス）	床上～上端	300

② 工事実績情報の登録について
※受注者は受注時又は変更時において請負金額が500万円以上の工事について、工事実績情報サービス（CORINS）に基づき、受注、変更、完成、訂正時に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し、監督職員の確認を受けた後に登録機関に登録申請し、登録機関発行の「登録内容確認書」を監督職員に提出しなければならない。なお、途中変更時の登録が必要な場合とは、工期の変更、技術者の変更があった場合とする。
・本業種が附帯の場合は、元請業種で登録を行う。

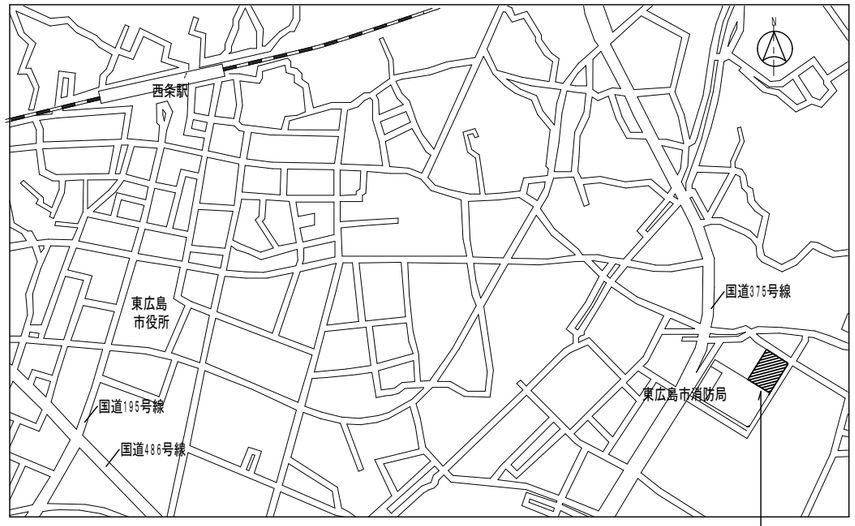
③ 施工（業務）計画書への記載
(1)　次の内容について、「その他」項目に記載を求める。
ア　発注者から明示又は受注者が自ら行う「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
イ　上記アの内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
ウ　上記ア、イの内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
(2)　「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映するよう求める。
(3)　「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工（業務）計画書の重要な変更が生じたものとして取り扱うこととし、変更施工（業務）計画書の提出を求める。

別表-1「外部機関等による評価済み機材表」

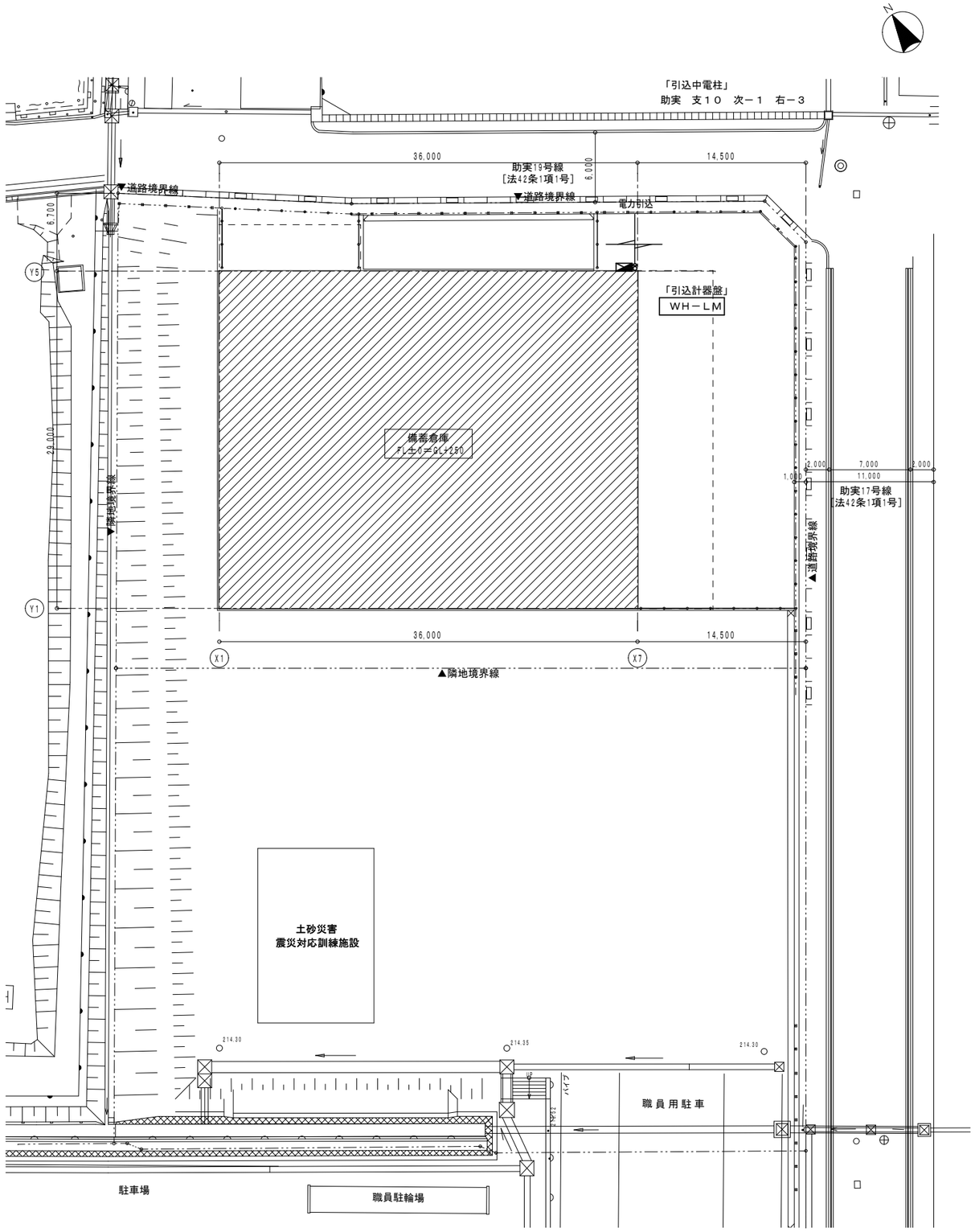
品目	機材名
LED 照明器具（一般屋内用に限る）	
照明制御装置	
可変速運転用インバータ装置	
盤類	分電盤（実験盤を含む）キュービクル式配電盤 制御盤 高圧スイッチギア（CW形）高圧スイッチギア（PW形）
高圧機器	高圧交流遮断器　高圧避雷器　高圧進相コンデンサ 高圧限流ヒューズ　高圧負荷開閉器　高圧変圧器（特定機器）
絶縁監視装置	高圧回路　低圧回路
蓄電池	ベント形据置鉛蓄電池 据置ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池 制御弁式据置鉛蓄電池 シール形ニッケル・カドミウムアルカリ蓄電池
交流無停電電源装置（UPS）	
太陽光発電装置	パワーコンデショナ及び系統連系保護装置
監視カメラ装置	
中央監視制御装置	監視制御装置

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名	工事名	図面内容・縮尺	設計	種別
	協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	電気設備　特記仕様書　S=1/--- A2版→100% A3版→70.7%	令和０７年	電気 図面番号 Ｅ－０１

付近見取図



工事場所：東広島市西条町助実
1157、1158-1、1158-2 番地



配置図 S=1/300

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合 建築設計団 ＳＯＵ間 一級建築士 第３５００２３号 山名 健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 附近見取図・配置図 S=1/300 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－０２

	工事項目	建築	電気	機械			別途
1	仮設工事　仮囲い、出入口ゲート等	○					
2	仮設工事　構内仮設道路、駐車場	○					
3	仮設工事　仮設建物　監督員事務所						
4	仮設工事　　仮設建物　現場事務所、作業員詰所 下小屋、資材置場等	○					
5	仮設工事　工事用仮設電力、給水、排水等	○	○	○			
6	仮設工事　監督員用備品（各工事で特記したものを除く）						
7	ＲＣ梁、壁、床のスリーブ、墨出及び箱入れ	○	○	○			
8	同上、貫通の開口補強	○					
9	スリーブ等貫通孔　墨出し　間仕切り壁、床	○	○	○			
10	Ｓ、ＳＲＣ梁のスリーブ及び補強	○					
11	スリーブ等貫通孔　〃　箱入れ　ＲＣ造の梁、耐震壁	○					
12	スリーブ等貫通孔　〃　間仕切り壁、床						
13	スリーブ等貫通孔　スリーブ、箱入れの開口補強	○					
14	各スリーブ、箱入れの穴埋め補修	○	○	○			
15	天井、鋼製簡易間仕切壁の開口墨出し	○	○	○			
16	同上　　切り込み穴あけ	○	○	○			
17	同上　　開口補強	○	○	○			
18	設備機器取付け用ＡＬＣ板、ＰＣ板、石の穴あけ及び、補強	○					
19	設備機器取付け用ブロックの開口取付け枠						
20	機器搬出入・据付け用フック、Ｉビーム						
21	電気配線用ピット、縁金物、蓋						
22	自家発電機室内オイルタンク用防油堤及び、釜場	○					
23	屋上及び、屋外設置機器の基礎及び、補強	○					
24	同上　　仕上、及び鉄骨架台	○					
25	同上　　アンカーボルト、箱入、埋込み	○	○	○			
26	屋内設置機器の床上基礎及び、補強						
27	同上　　仕上						
28	同上　　アンカーボルト、箱入、埋込み	○	○	○			
29	屋内設置機器の床下基礎及び、補強	○					
30	各コンクリート水槽（躯体）及び防水工事・仕上						
31	屋上他防水箇所の配管塔（ハト小屋）						
32	屋上他防水箇所の配管施工後の穴埋、仕上げ						
33	器具・配管・ダクト用吊ボルト及びインサート						
34	各機械室の防音・遮音工事						
35	機械室の床の溝・桝・蓋設置工事						
36	機械室、電気室の床の防塵塗装						
37	地下擁壁外防水・排水						
38	設備機器廻りの排水接続工事			○			
39							
40	ミニキッチン・システムキッチン（換気扇一体型フード）	○	○ 接続	○ 接続			
41	同上　　混合水栓、衛生配管接続工事			○			
42	同上　　一次側電源工事		○				
43	流し台（造り付け、既製品、排水トラップ付）	○ ｶｳﾝﾀｰ		○			
44	流し台　ドラムトラップ			○			
45	流し台　接続工事			○			
46	陶器製流し			○			
47	洗面化粧台	○					
48	化粧鏡（既製品３５０×１０００）			○			
49	化粧鏡（傾斜鏡）						
50	化粧棚、小便幅板						

	工事項目	建築	電気	機械			別途
51	電気温水器オーバーフロー管			○			
52	電気温水器			○			
53	湯沸器用フード						
54	洗濯機パン及び取付工事						
55	洗濯機パン　　排水接続工事						
56	外部取付ガラリ（外気取入，排気，換気）			○			
57	外部取付ガラリ　防虫，防鳥ネット						
58	外部取付ガラリ　チャンバー内排水及び接続						
59	外部取付ガラリ　防雪フード						
60	軒天ガラリ						
61	ドアガラリ	○					
62	ドアガラリ（ＦＤ付）						
63	マンホール（床点検口）						
64	点検口　　（床）						
65	点検口　　（壁）						
66	点検口　　（天井）	○					
67	点検口墨出し	○					
68	煙感知器連動シャッター及び扉本体						
69	煙感知器連動シャッター及び扉 用レリーズ						
70	煙感知器連動シャッター及び扉 用感知器・配管配線及び制御盤						
71	煙感知器連動防煙垂壁　本体及び開錠機構						
72	煙感知器連動防煙垂壁 用レリーズ						
73	煙感知器連動防煙垂壁 用感知器・配管配線及び制御盤						
74	自然排煙口手動オペレーター装置等付属機器	○					
75	煙感知器連動防火・防煙ダンパーのレリーズ						
76	煙感知器連動防火・防煙ダンパー 用煙感知器及び防災盤までの配管配線						
77	非常口電気錠開錠機構本体						
78	非常口電気錠用レリーズ						
79	非常口電気錠用配管配線及び制御盤						
80	自動火災報知器盤		○				
81	自動火災報知器盤から中央監視盤への火災信号配管配線工事						
82	中央監視盤						
83	同上　　一次側給電工事						
84	中央監視盤から空調・衛生動力制御盤への渡り配管配線工事						
85	消火器	○					
86	消火器収納箱	○					
87	自動扉及び制御盤（操作機器）						
88	自動扉　二次側配管配線						
89	自動扉用操作用電源供給配管配線工事						
90	電動シャッター及び制御盤						
91	電動シャッター　二次側配管配線						
92	電動シャッター　操作用電源供給配管配線工事						
93	カーテンレール，カーテンボックス ブラインドボックス	○					
94	ブラインド	○					
95	カーテン						
96	看板サイン	○					
97	看板サイン　取付用下地補強						
98	看板サイン　電源供給配管配線						
99	各種銘板	○					
100	設備機器表示板		○	○			

	工事項目	建築	電気	機械			別途
101	避雷導体用鉄筋溶接工事						
102	屋内オイルタンク、防油堤及び排油ピット						
103	屋外オイルタンク　通気						
104	屋外オイルタンク　油液面指示装置配管配線						
105	オイルタンク、オイルサービスタンク ギヤポンプ及び配管工事　　屋外オイルタンク						
106	パネルヒーター（電気式）						
107	電気ヒーター一次側電源送り		○				
108	天井カセット型空調室内機の前面化粧板						
109	ファンコイルユニット　化粧甲板及び吹出ガラリ						
110	ファンコイルユニット　スイッチ用配管配線						
111	ファンコイルユニット　吸込フィルター本体						
112	パッケージ　制御盤						
113	パッケージ形空調室内機のリモコン用配管配線工事		○ 配管	○ 配線			
114	パッケージ形空調室内機の渡り配線工事			○			
115	パッケージ形空調室外機への電源送り工事		○				
116	有圧換気扇の自動制御機器		○	○			
117	有圧換気扇自動制御機器の配管配線工事		○ 配管	○ 配線			
118	有圧換気扇の電源送り工事		○				
119	天井換気扇の電源送りスイッチ取付工事		○				
120	排水ポンプ制御盤						
121	排水ポンプフロートスイッチ						
122	排水ポンプへの電源送り工事						
123	空調衛生電気設備　計測機器類工事						
124	同上　　中央監視盤への配管配線接続工事						
125	空調自動制御機器　配線						
126	動力制御盤		○				
127	動力制御盤　負荷側配管配線		○				
128	ボイラー制御盤						
129	ボイラー制御盤　負荷側配管配線						
130	各制御盤遠方監視及び操作回路						
131	空気調和機内マリンランプの電源供給		○				
132	空気調和機　ドレン配管			○			
133	空気調和機　排水金物給水器具			○			
134	電話交換機		○				
135	自家発電設備　防震		○				
136	自家発電設備　給排水						
137	排気管（伸縮装置共）						
138	小出槽及び給油管		○				
139	警備設備用配管工事						
140	警備設備　機器本体及び配線工事						
141	冷凍庫，冷蔵庫の冷却設備及び内装設備						
142	冷凍機用タイトランス						
143	洗浄機器						
144	駐車場の排水溝・泥溜マス及び蓋						
145	駐車位置の白線引工事	○					
146	屋外排水溝及び蓋（雨水）	○					
147	屋外排水管雨水排水工事	○					
148	屋外排水管雑排水工事						
149	屋外排水管汚水排水工事及び会所（インバート）			○			
150	電気引込、~~桂及びマンホール~~		○				

	工事項目	建築	電気	機械			別途
151	植木						
152	植込部客土						
153	ルーフドレイン，雨水竪樋及び横引配管	○					
154	雨水竪樋から桝までの横引配管及び接続	○					
155	第一雨水マス						
156	自家発電源の供給		○				
157	外構工事（前面道路舗装）	○					
158	外構工事（整地、客土）	○					
159	外構工事（舗床、縁石）	○					
160	外構工事（排水工事）	○					
161	外構工事（U形側溝、側溝桝、排水桝）	○					
162	外構工事（植栽、支柱）		○				
163	外構工事（外部照明）		○				
164	外構工事（駐車場管制）	○ (雨水)		○ (散水)			
165	外構工事（屋外散水、屋外雨水排水）	○		○			
166	什器、備品	○	○				○
167	LAN用　配管		○ (空配管)				○ (本設)
168	映像機器						
169	プロパンガスボンベ						
170	電波障害対策費 （事前調査、及び工事完了後の調査を見込む ）			○			
171	電波障害近隣対策費（工事期間中）			○			
172	各トイレの固定手摺り	○					
173	同上　　ベビーチェア、ベビーシート						
174	屋上の植栽工事及び自動灌水設備工事						
175	上水引込工事（申請手続共）			○			
176	下水本管への接続工事（申請手続共）			○			
177	上下水本管への本管接続工事に伴う前面道路舗装改修	○					○
178	給水引込負担金	○					○
179	パレットラック工事	○					
180	同上墨出し	○					
181	同上床アンカー設置	○					
182	冷蔵庫設置工事	○					
183	同上墨出し	○					
184	同上床アンカー設置	○					
185	同上電気一時側（冷蔵庫盤まで）		○				
186	同上電気二時側（盤以降）	○					
187	同上ドレン接続工事			○			
188							
189							
190							

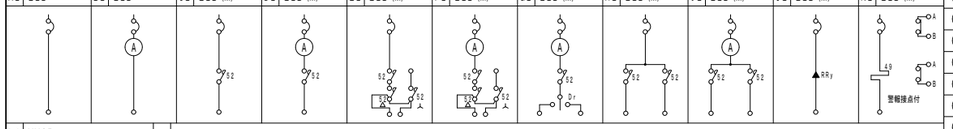
注意事項：

該当なき工事種目及び 工事項目は ☒ を記入

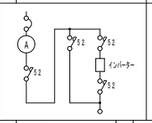
東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合 建築設計団SOU間 一級建築士　第350023号　　山名 健介	工事名 令和８年度 災害対策事業 防災備蓄倉庫新築工事（建築）その2	図面内容・縮尺 工事区分表 N.S. A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－０３

標　準　結　線　図

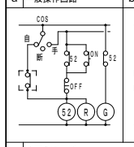
A1	B1	C1	D1	E1	F1	G1	H1	I1	J1	K1
MCB	MCB	MMCB	MMCB	MMCB	MMCB	MMCB	MMCB	MMCB	MMCB	MMCB
A2	B2	C2	D2	E2	F2	G2	H2	I2	J2	K2
ELB	ELB	ELB (M)	ELB (M)	ELB (M)	ELB (M)	ELB (M)	ELB (M)	ELB (M)	ELB (M)	ELB (M)



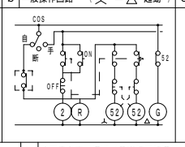
L1	MMCB
L2	ELB (M)



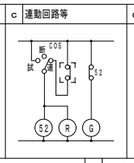
a 一般操作回路



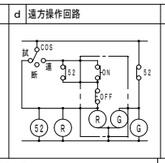
b 一般操作回路 （人 ー△ 起動）



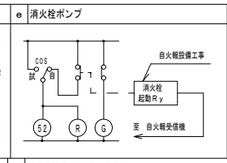
c 連動回路等



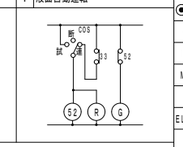
d 遠方操作回路



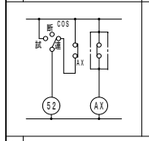
e 消火栓ポンプ



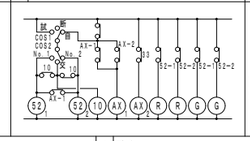
f 液面自動運転



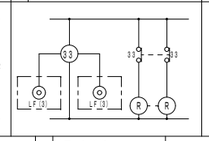
g 液面制御回路



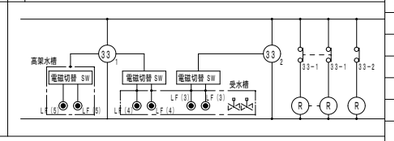
h 液面自動交互運転（異常時同時運転）



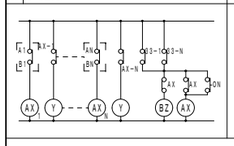
i 液面制御警報回路



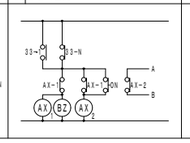
j 液面制御警報回路（2槽式）



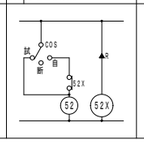
k 警報回路



l ブザー回路

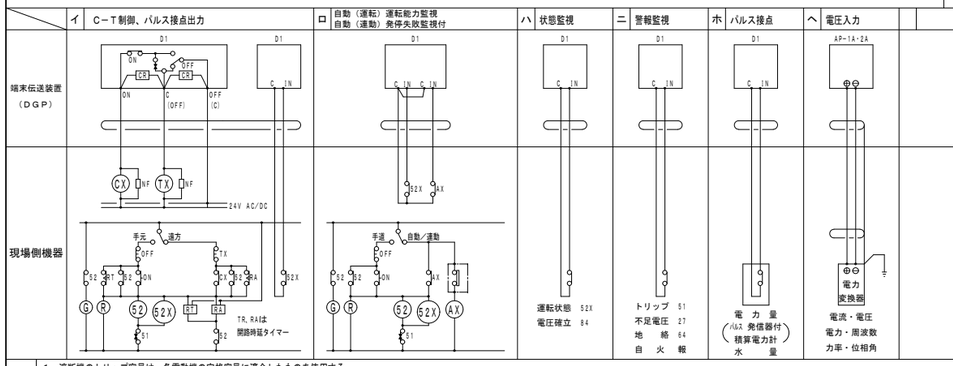


m リモコン操作



凡	例
A	電流計 （２.５級）
52	電磁接触器
2	時延継電器
FR	フリッカ継電器
AX	補助継電器
10	自動交互継電器
33	液面制御継電器
BZ	ブザー
R	（赤） 運転表示灯
G	（緑） 停止表示灯
O	（橙） 故障表示灯
Y	（黄） 液面警報表示灯
W	（白） 電源表示灯
◉LF	電極棒 （傍記数字は本数）
◎	外部配線用端子
MCB	配線用遮断器
MMCB	電動機保護用配線用遮断器
ELB	漏電遮断器
ELB (M)	電動機保護用漏電遮断器
FS	フロートスイッチ
COS	切替スイッチ
DT	双投式スイッチ
PB	押釦スイッチ
f	フューズ

イ C－T制御、パルス接点出力　ロ 自動（運転）運転能力監視 自動（運転）発停失敗監視付　ハ 状態監視　ニ 警報監視　ホ パルス接点　ヘ 電圧入力

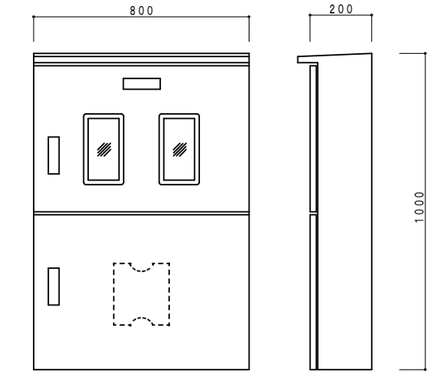


特記事項

1、遮断機のトリップ容量は、各電動機の定格容量に適合したものを使用する。
2、電流計は超過目盛とし、置針指針付とする。
3、電動機名称盤には、容量も併記する。
4、各制御盤には、各電動機毎に接地端子を設ける。
5、盤内機器・遮断機・電磁接触器等に負荷名称を記入する。

動力盤リスト（No. 1）

盤名称 盤形状	幹線番号 合計容量	動力番号	機器名称	容量 (KW)	MCCB ELCB (AF)	(AT)	台数	相	電圧 (V)	設置階	起動方式 LS	人	△	制御 INV	結線記号	現場盤 発停	状態	警報	警報盤／中央監視盤 リモート盤	発停	状態	警報	温度	2次側配線サイズ	備考
「WH－LM」 露出壁掛防水型 （SUS製）																									
3Φ3W200V	WH	M01	LM－1 事務室：電灯動力盤	11.72KW	100	100		3	200						A1									EM-CET38° E14°	(ケーブルラック)
		G01	自家発電機		100	100		3	200						A1									EM-CET22° E5.5°	(G42)
自家発電機 3Φ3W200V		MG1	LM－1 事務室：電灯動力盤	6.8KW	50	50		3	200						A1									EM-CET14° E5.5°	(ケーブルラック)
1Φ3W 200/100V	WH	L01	LM－1 事務室：電灯動力盤	20.45KVA	225	150		3	200/100						A1									EM-CET60° E14°	(ケーブルラック)
自家発電機 1Φ3W 200/100V (スコットTr)		LG1	LM－1 事務室：電灯動力盤	12.9KVA	100	100		3	200/100						A1									EM-CET14° E5.5°	(ケーブルラック)



WH－LM	（壁掛防水型）
函板	SUS304 t1.2以上
扉板 面板	SUS304 t1.2以上
把手	平面ハンドル 鍵NO 200
蝶番	裏面 SUS304
塗装	メラミン焼付
注記 形状・寸法は参考とする。	

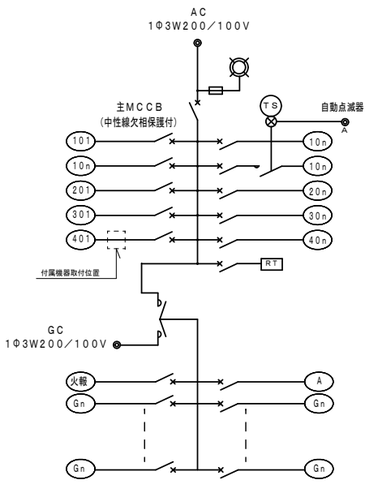
盤名称 盤形状	幹線番号 合計容量	動力番号	機器名称	容量 (KW)	MCCB ELCB (AF)	(AT)	台数	相	電圧 (V)	設置階	起動方式 LS	人	△	制御 INV	結線記号	現場盤 発停	状態	警報	警報盤／中央監視盤 リモート盤	発停	状態	警報	温度	2次側配線サイズ	備考
「LM－1」 (電灯・動力盤) 屋内 自立露出型																									
M01 3Φ3W200V CET38°	MCCB3P 100AF/ 100AT	M1	SF－1 給気ファン	0.63	50	30	1	3	200	1					C1-C	同時運転								EM-CE3.5° -4C (25)	(1Cフ-ス)
		M2	SF－1 給気ファン	0.63	—	—	1	3	200	1					-C									EM-CE3.5° -4C (25)	(1Cフ-ス)
		M3	SF－1 給気ファン	0.63	—	—	1	3	200	1					-C				MC－1 (機械設備)					EM-CE3.5° -4C (25)	(1Cフ-ス)
		M4	SF－1 給気ファン	0.63	—	—	1	3	200	1					-C									EM-CE3.5° -4C (25)	(1Cフ-ス)
		M5	EF－1 排気ファン	0.60	50	30	1	3	200	1					C1-C									EM-CE3.5° -4C (25)	(1Cフ-ス)
		M6	EF－1 排気ファン	0.60	—	—	1	3	200	1					-C									EM-CE3.5° -4C (25)	(1Cフ-ス)
		M7	EF－1 排気ファン	0.60	—	—	1	3	200	1					-C				MC－1 (機械設備)					EM-CE3.5° -4C (25)	(1Cフ-ス)
		M8	EF－1 排気ファン	0.60	—	—	1	3	200	1					-C									EM-CE3.5° -4C (25)	(1Cフ-ス)
MG1 3Φ3W200V CET14°	27 F 50A	GM1	備蓄冷蔵庫 室外機	2.50	50	30	1	3	200	1					A-2									EM-CE5.5° -4C (天井内) (G28)	(1Cフ-ス)
		GM2	PAC－1 空調室外機	4.30	50	30	1	3	200	1					A-2									EM-CE5.5° -4C (天井内) (G28)	(1Cフ-ス)

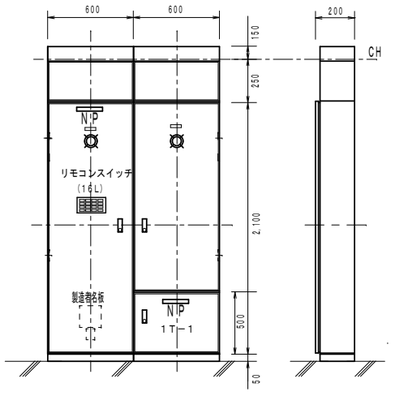
東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合 建築設計団 ＳＯＵ間 一級建築士 第３５００２３号 山名 健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 引込盤，電灯動力盤 リスト S=1/--- A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－０４

分　電　盤　仕　様

標準結線図

A





LM－1　　・・・1T－1	
屋内露出型　（自立・壁掛型）	
函板	鋼板・・　1.6ｔ以上
扉板	鋼板・・　1.6ｔ以上
化粧板	鋼板・・　1.2ｔ以上
把手	平面回転型
	キーNO. 200
蝶番	裏面
塗装	指定色（メラミン焼付）
記入寸法は、参考とする。	

分電盤リスト

盤名称 幹線番号 盤形状	電気方式 主開閉器 結線記号 合計容量	回路 番号	種 別	電圧 (V)	分岐開閉器 MCB	ELB	P	AF／AT	照明	コンセント	負荷名称	負荷容量 1相(R－N)(VA)	負荷容量 2相(T－N)(VA)	附属機器 リモコンリレー1P／リモコンリレー2P	マグネットスイッチ	タイマー24H	リモコントランス T/U	備考
「LM－1」 (電灯・動力盤) 屋内 自立露出型																		
L01 1Φ3W 200／100V CET60'	20.451KVA MCCB3P 225AF 155AT	非		100	○		2	50／20	○		非常照明		11					
		101		100	○		2	50／20	○		通路　電灯	205		2				R1・R2
		102		〃		○	2	50／20	○		外壁灯		60	1				R5
		103		〃		○	2	50／20	○		荷捌き場　電灯	1080		1				R6
		104		〃	○		2	50／20	○		倉庫（中2階）　電灯		492	1				R7
		105		200	○		2	50／20	○		備蓄倉庫　電灯	2085		3				R9～11
				100	○		2	50／20	○		予　備							
				〃	○		2	50／20	○		予　備							
				〃	○		2	50／20	○		予　備							
		301		100	○		2	50／20		○	備品置場	400						
		302		〃	○		2	50／20		○	備蓄倉庫　東側		300					
		303		〃	○		2	50／20		○	備蓄倉庫　西側	300						
		304		〃	○		2	50／20		○	倉庫（中2階）		400					
		305		〃	○		2	50／20		○	温度コントローラ	100						
		306		〃		○	2	50／20		○	凍結防止ヒータ		624					
		307		〃		○	2	50／20		○	凍結防止ヒータ	560						
		308		〃		○	2	50／20		○	凍結防止ヒータ		560					
		309		〃		○	2	50／20		○	凍結防止ヒータ	560						
	27 F			〃	○		2	50／20		○	予　備							
				〃	○		2	50／20		○	予　備							
	100A																	
LG1 CET38'											負荷容量：合計	7537	(VA)					
	13.014KVA MCCB3P 100AF 100AT	G01		100	○		2	50／20	○		オフィス　電灯	582						
		G02		〃	○		2	50／20	○		男子・女子トイレ・電灯		380					
		G03		〃	○		2	50／20	○		備品置場　電灯	697		2				R3・R4
		G04		〃	○		2	50／20	○		倉庫（中2階）　電灯		615	1				R8
		G05		200	○		2	50／20	○		備蓄倉庫　電灯	1940		3				R12～14
		G06		100	○		2	50／20	○		リモコントランス						1／4	
		火		100	○		2	50／20			火災受信機	100						
		A		〃	○		2	50／20			端子盤内		100					
		B		〃	○		2	50／20			出庫表示制御盤	100						
		C		〃	○		2	50／20			構内交換機		100					
		G31		〃	○		2	50／20		○	オフィス　コンセント	400						
		G32		〃	○		2	50／20		○	オフィス　コンセント		300					
		G33		〃		○	2	50／20		○	冷蔵庫他	300						
		G34		〃		○	2	50／20		○	流し台　ポット他		500					
		G35		〃		○	2	50／20		○	流し台　湯沸し機	1000						
		G36		〃		○	2	50／20		○	流し台　電子レンジ		2000					
		G37		〃		○	2	50／20		○	男子トイレ・洗浄便座	640						
		G38		〃		○	2	50／20		○	女子トイレ・洗浄便座		640					
		G39		〃		○	2	50／20		○	トイレ・水洗	400						
		G41		100	○		2	50／20		○	プレハブ冷蔵庫		100					
		G42		200	○		2	50／20		○	プレハブ冷蔵庫	400						
		G43		〃	○		2	50／20		○	フォークリフト　EV	2000						
				100	○		2	50／20			予　備							
				〃	○		2	50／20			予　備							
											負荷容量：合計	13014	(VA)					

盤名称 幹線番号 盤形状	電気方式 主開閉器 結線記号 合計容量	回路 番号	種 別	電圧 (V)	分岐開閉器 MCB	ELB	P	AF／AT	照明	コンセント	負荷名称	負荷容量 1相(R－N)(VA)	負荷容量 2相(T－N)(VA)	附属機器 リモコンリレー1P／リモコンリレー2P	マグネットスイッチ	タイマー24H	リモコントランス T/U	備考

様式－１　　＜最大最終＞

自　家　発　電　設　備　出　力　計　算　書

計算書　Ｎｏ.２５１２０８ＡＦ
２０２６ 年４　月18　日

令和８年度　災害対策事業　備蓄倉庫新築工事

特性等	
（１）	対象負荷機器 様式－２　のとおり
（２）	発電機　　特性 ＫＧ３　＝　１.５００ ＫＧ４　＝　０.１５０ ｘｄ’ｇ＝　０.２５０ ΔＥ　＝　０.２５０ ηｇ　＝　０.８６０
（３）	原動機　　特性 ε　＝　１.０００ γ　＝　１.１００ ａ　＝　０.２５０
（４）	負荷機器 ＊＊Ｄ　＝　１.０００ ＊＊ｄ　＝　１.０００

自家発電設備			
（１）	種　　類	屋外用キュービクル式即時長時間形	
（２）	形式番号	ＳＹＤＯ－４５	
（３）	発電機出力		
	定格出力	３８.５ｋＶＡ	極　　数　４極
	定格電圧	２２０Ｖ	定格周波数　６０ Ｈｚ
	定格力率	０.８００	定格回転速度　１,８００min⁻¹
（４）	原動機出力		
	原動機の種別	ディーゼル機関（長時間形）	
	定格出力	５５.９ｋＷ｛７４.８　ＰＳ｝	
	使用燃料	軽油	定格回転速度　１,８００min⁻¹
（５）	整合比	１.１２６	

作成者		
	会社名	ニシハツ株式会社
	氏　名	印
	資　格	

＊＊：１.０００未満の場合は，消防設備用出力算定には使用できません。

様式－２　　＜最大最終＞　　件名：　令和８年度　災害対策事業　備蓄倉庫新築工事

自家発電設備出力計算シート（負荷表）

番号	グループ	負荷機器名称	消防設備	記号	台数	換算入出力 kW kVA	出力 mi（kW）	始制動御方式	単相負荷（kW） R－S	S－T	T－R	需要率 di	分負荷相当出力 Mp（kW）	M2の選定 ＜A＞	M3の選定 ＜B＞	M’2の選定 ＜C＞	M’3の選定 ＜D＞
1	単	スコットトランス		Ｐ１	1	20.00	20.00		6.67	6.67	6.67	－－	20.00	20.00	－5.00	1.25	－5.00
2	単	冷蔵庫		ＶＦＴ	1	2.50	2.50		0.00	0.00	0.00	－－	2.50	0.00	0.75	－2.13	0.43
3	単	空調機		ＶＦＴ	1	4.30	4.30		0.00	0.00	0.00	－－	4.30	0.00	1.30	－3.63	0.78
算　出				負荷出力合計値　Ｋ　＝26.80					6.67	6.67	6.67						
									最大値　：　Ａ＝　6.67 次の値　：　Ｂ＝　6.67 最小値　：　Ｃ＝　6.67			選定		＜Ａ＞の値が最大となる mi=M2= 20.00	＜Ｂ＞の値が最大となる mi=M3= 4.30	＜Ｃ＞の値が最大となる mi=M’2= 20.00	＜Ｄ＞の値が最大となる mi=M’3= 4.30

＜Ａ＞：＝ks／Z’m×mi　　＜Ｂ＞：＝｛ks／Z’m－d／（ηb×cosθb）｝×mi　　＜Ｃ＞：＝｛ks／Z’m×cosθs－（ε－a）×d／ηb｝×mi　　＜Ｄ＞：＝（ks／Z’m×cosθs－d／ηb）×mi

（ただしエレベーター負荷のときは、各式にＵｖ／ｎを掛けた値とする。）

様式－３　　＜最大最終＞ 件名：令和７年度　災害対策事業　備蓄倉庫新築工事

自家発電設備出力計算シート（発電機）

RG1

$$= \frac{1}{\eta L} \times D \times Sf \times \frac{1}{\cos\theta g} = \frac{1}{0.872} \times 1.000 \times 1.000 \times \frac{1}{0.800} = 1.433$$

$$\Delta P = A + B - 2C = 6.67 + 6.67 - 2 \times 6.67 = 0.00$$

$$u = \frac{(A - C)}{\Delta P} = \frac{(6.67 - 6.67)}{0.00} = 1.000$$

$$Sf = \sqrt{1 + \frac{\Delta P}{K} + \left(\frac{\Delta P}{K}\right)^2 \times (1 - 3u + 3u^2)}$$

$$= \sqrt{1 + \frac{0.00}{26.80} + \left(\frac{0.00}{26.80}\right)^2 \times (1 - 3 \times 1.000 + 3 \times 1.000^2)} = 1.000$$

定常負荷出力係数 RG1 = 1.433

RG2

エレベーター無　（０）

$$= \frac{(1 - \Delta E)}{\Delta E} \times xd'g \times \frac{ks}{Z'm} \times \frac{M2}{K}$$

$$= \frac{(1 - 0.250)}{0.250} \times 0.250 \times \frac{1.000}{1.000} \times \frac{20.00}{26.80} = 0.560$$

許容電圧降下出力係数 RG2 = 0.560

RG3

$$= \frac{fv1}{KG3} \times \left\{\frac{d}{(\eta b \times \cos\theta b)} \times \left(1 - \frac{M3}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \frac{M3}{K}\right\}$$

$$= \frac{1.000}{1.500} \times \left\{\frac{1.000}{(0.888 \times 0.911)} \times \left(1 - \frac{4.30}{26.80}\right) + \frac{1.000}{0.650} \times \frac{4.30}{26.80}\right\}$$

$$= 0.857$$

短時間過電流耐力出力係数 RG3 = 0.857

RG4

$$= \frac{1}{K} \times \frac{1}{KG4} \times \sqrt{(H - RAF)^2 + \left(\Sigma \frac{Ai}{\eta i \times \cos\theta i} + \Sigma \frac{Bi}{\eta i \times \cos\theta i} - 2 \times \Sigma \frac{Ci}{\eta i \times \cos\theta i}\right)^2 \times (1 - 3u + 3u^2)}$$

$$※ H = hb \times \sqrt{\left[\Sigma \left(\frac{R6i \times hki}{\eta i \times \cos\theta i}\right)\right]^2 + \Sigma\left[\left(\frac{R3i \times hki}{\eta i \times \cos\theta i}\right) \times hph\right]^2}$$

$$= \frac{1}{26.80} \times \frac{1}{0.150} \times \sqrt{(2.65 - 0.00)^2 + (0.00)^2 \times (1 - 3 \times 1.000 + 3 \times 1.000^2)}$$

$$= 0.660$$

許容逆相電流出力係数 RG4 = 0.660

RG	＝ RG＜1＞　＝1.433　　RG１，RG２，RG３，RG４のうち最大値	RG　1.433

発電機計算出力　G’	G’＝RG　×　K＝1.433×26.80＝　38.41（ｋＶＡ）	発電機定格出力　G	G　＝ 38.5　（ｋＶＡ）

備　考：GはG’の値の９５%以上の値とする。

様式－４　　＜最大最終＞ 件名：令和７年度　災害対策事業　備蓄倉庫新築工事

自家発電設備出力計算シート（原動機、整合）

RE1

$$= \left(\frac{1}{\eta L}\right) \times D \times \left(\frac{1}{\eta g}\right) = \left(\frac{1}{0.872}\right) \times 1.000 \times \left(\frac{1}{0.860}\right) = 1.333$$

定常負荷出力係数 RE１　1.333

RE2

$$= \frac{1}{\varepsilon} \times \frac{fv2}{\eta g'} \times \left\{(\varepsilon - a) \times \frac{d}{\eta b} \times \left(1 - \frac{M'2}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \cos\theta s \times \frac{M'2}{K}\right\}$$

$$= \frac{1}{1.000} \times \frac{1.000}{0.817} \times \left\{(1.000 - 0.250) \times \frac{1.000}{0.800} \times \left(1 - \frac{20.00}{26.80}\right) + \frac{1.000}{1.000} \times 1.000 \times \frac{20.00}{26.80}\right\}$$

$$= 1.205$$

許容回転速度変動出力係数 RE２　1.205

RE3

$$= \frac{1}{\gamma} \times \frac{fv3}{\eta g'} \times \left\{\frac{d}{\eta b} \times \left(1 - \frac{M'3}{K}\right) + \frac{ks}{Z'm} \times \cos\theta s \times \frac{M'3}{K}\right\}$$

$$= \frac{1}{1.100} \times \frac{1.000}{0.817} \times \left\{\frac{1.000}{0.888} \times \left(1 - \frac{4.30}{26.80}\right) + \frac{1.000}{0.650} \times 0.850 \times \frac{4.30}{26.80}\right\}$$

$$= 1.286$$

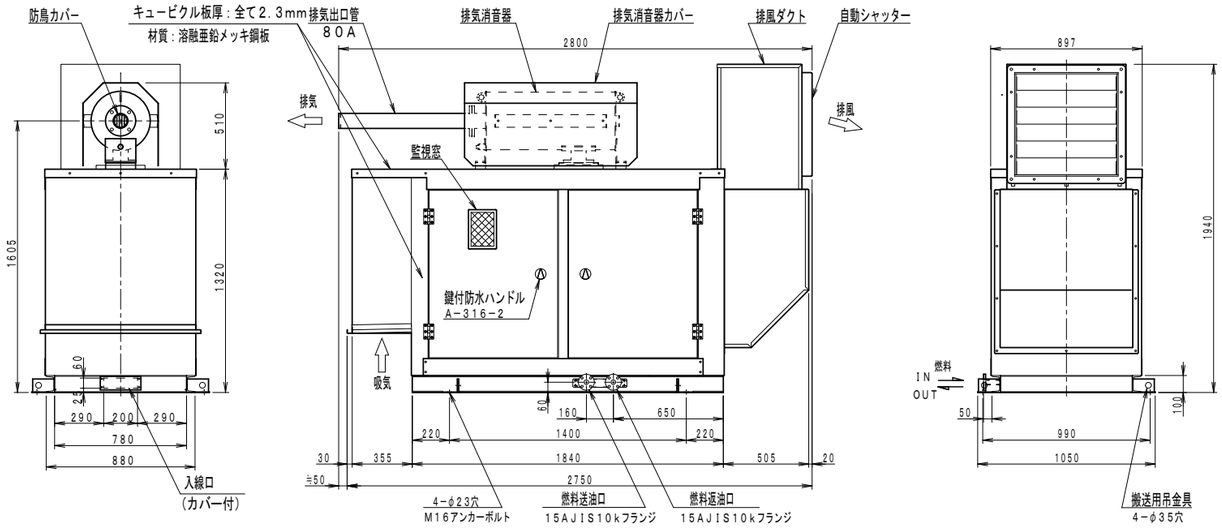
許容最大出力係数 RE３　1.286

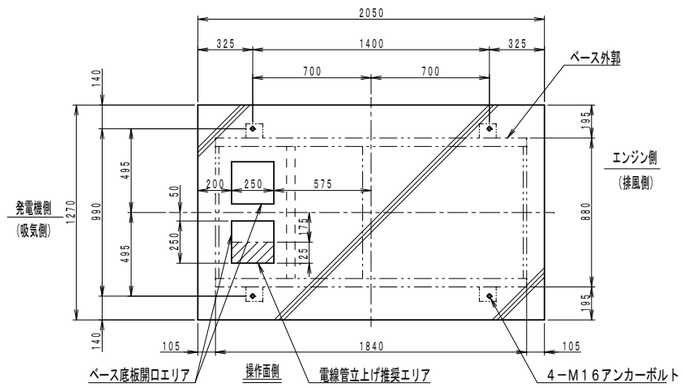
RE	＝RE＜1＞　＝ 1.333　　RE１，RE２，RE３のうち最大値	RE　1.333
原動機計算出力　E’	E’　＝　RE　×　K　＝1.333　×　26.80＝ 35.73　（kW）	
整　合	MR’　＝ $\frac{E'}{G \times \cos\theta g} \times \eta g = \frac{35.73}{60.0 \times 0.800} \times 0.860$　＝0.640	
原動機定格出力　E	MR’　＝0.640（MR’＜1.0のため　MR＝１.０としてＥ＊を逆算）　Ｅ＊　＝55.82　（kW） MR　＝1.126	Ｅ　＝55.9（kW）

自家発電設備の出力	G　＝　38.5　（ｋＶＡ）　力率　＝0.800	Ｅ　＝ 55.9　（kW） 74.8　（ＰＳ）　ディーゼル機関（長時間形）

備　考：ＥはＥ’又はＥ＊の値以上の値とする。

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 自家発電機設備　出力計算書　　S=1/--- A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－０６





基　礎　図

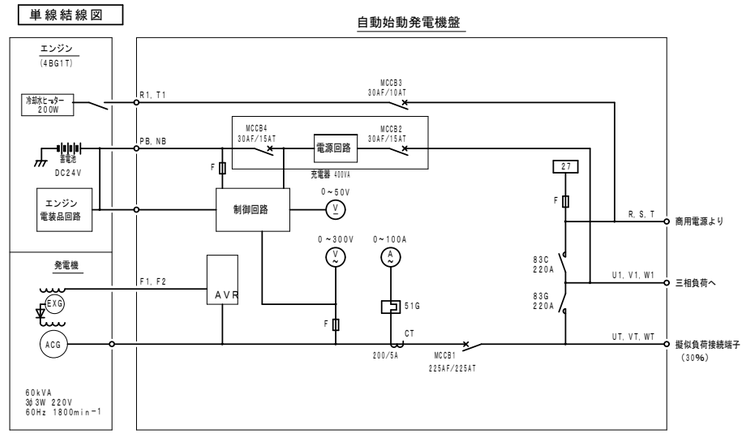
※：基礎（建築工事）

仕　様　書				
用　途	消防法適合品・非常用予備電源・即時長時間形			
設置場所	屋　外			
運転方式	全自動・手動方式及び試験スイッチ採用			
使用条件	周囲温度　：　−５～４０℃ 湿　度　：　最高相対湿度　85% 高　度　：　1000m迄（原動機の性能は150m を標準とする。）			
騒音値	本体より１mにて　85ｄＢ　（Ａスケール）平均値　低騒音			
発電機盤構成	自動始動停止装置・保護装置・励磁装置			
	主回路開閉装置・計測装置			
計測装置　発電機側	交流電圧計・交流電流計・直流電圧計			
計測装置　エンジン側	潤滑油圧力計・潤滑油温度計			
	冷却水温度計			
保護・警報装置	項　目	動作状態	警　報	エンジン停止
	油圧低下	0.05± 0.01ＭＰａ以下	○	○
	水温上昇	101± 2℃以上	○	○
	始動渋滞	始動失敗	○	○
	過速度	１１５−５%以上	○	○
	過電流	１１５±５%以上	○	—
	燃料油最低油量	燃料タンク下面より 10±０.５cm以下	○	○
	緊急停止	緊急停止押釦を押した時	○	○
	充電器故障	充電器が故障した場合	○	—
	漏油	センサーが検知した場合	○	—

エンジン発電機　仕様書			
エンジン		発電機	
形式	４サイクル水冷頭上弁式	容量	60kVA／48kW
燃焼室形式	渦流室式	電圧	220V
給気方式	無過給式	電流	157.4A
冷却方式	ラジエータ方式	定格	1時間超（過負荷110%30分）
シリンダー数	4	相数	3相３線
定格出力	62.9ｋW	極数	４P
回転速度	1800min^{-1}	周波数	60Hz
始動方式	セルモーター	回転速度	１８００ｍｉｎ$^{-1}$
充電方式	自動充電方式	力率	0.8 （遅れ）
蓄電池	消防法認定品 REH24−24V	耐熱クラス	１８０（Ｈ）
使用燃料	軽油 990L 別置き	始動	10秒
長時間形燃料消費量　L/h	約 14.8L	塗装色	5Y7/1全艶
装置質量	約 1280kg		

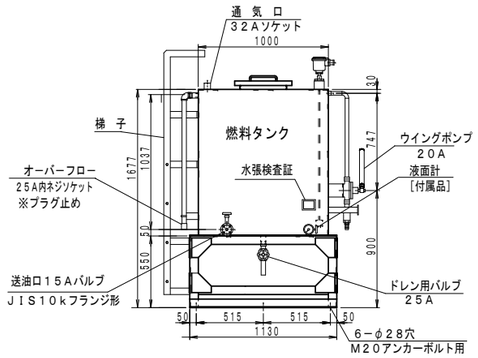
＊ 特記仕様：保守運転 ﾀｲﾏｰ付
：キュービクル～溶融亜鉛メッキ鋼板使用
：ベース～溶融亜鉛メッキ処理
：72 時間連続運転仕様（ 潤滑油補助タンク 5L 搭載 ）

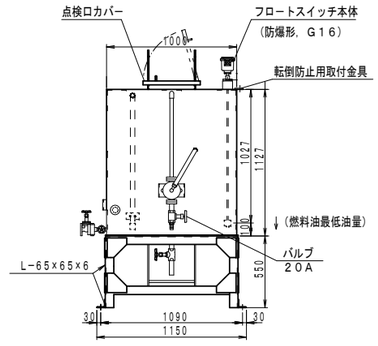
単線結線図



記号	名　称	記号	名　称	記号	名　称
ACG	三相交流発電機	MCCB1	主回路用遮断器	F	ヒューズ
EXG	励磁用発電機	MCCB3	常時予熱用遮断器	27	停電検出器
AVR	自動電圧調整器	MCCB2	充電器入力用遮断器	83C	電源切替用電磁接触器　商用
(V~)	交流電圧計	MCCB4	充電器出力用遮断器	83G	電源切替用電磁接触器　発電機
(V)	直流電圧計	MCCB5	単相出力用遮断器	CT	計器用変流器
(A~)	交流電流計	51G	サーマルリレー		

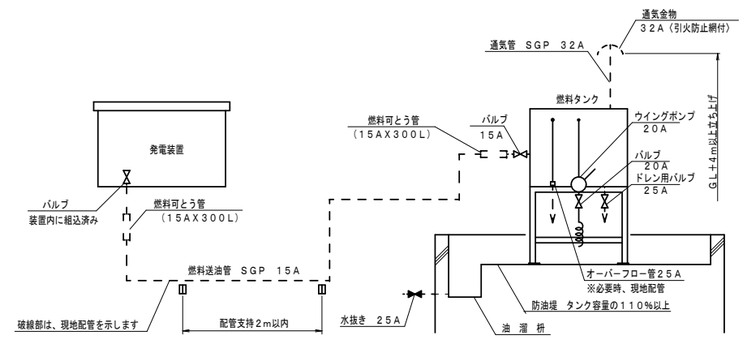
東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 自家発電機　仕様書・参考姿図・基礎図 S=nO A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ−０７



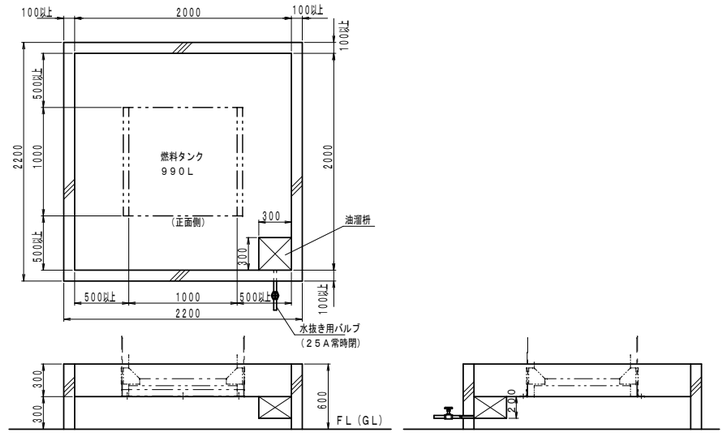


燃料タンク

容　量：９９０Ｌ
質　量：約１２７０ｋｇ（燃料含む）
本　体：板厚2.3mm　５Ｙ７／１全艶
ベース：溶融亜鉛メッキ処理



配管系統図

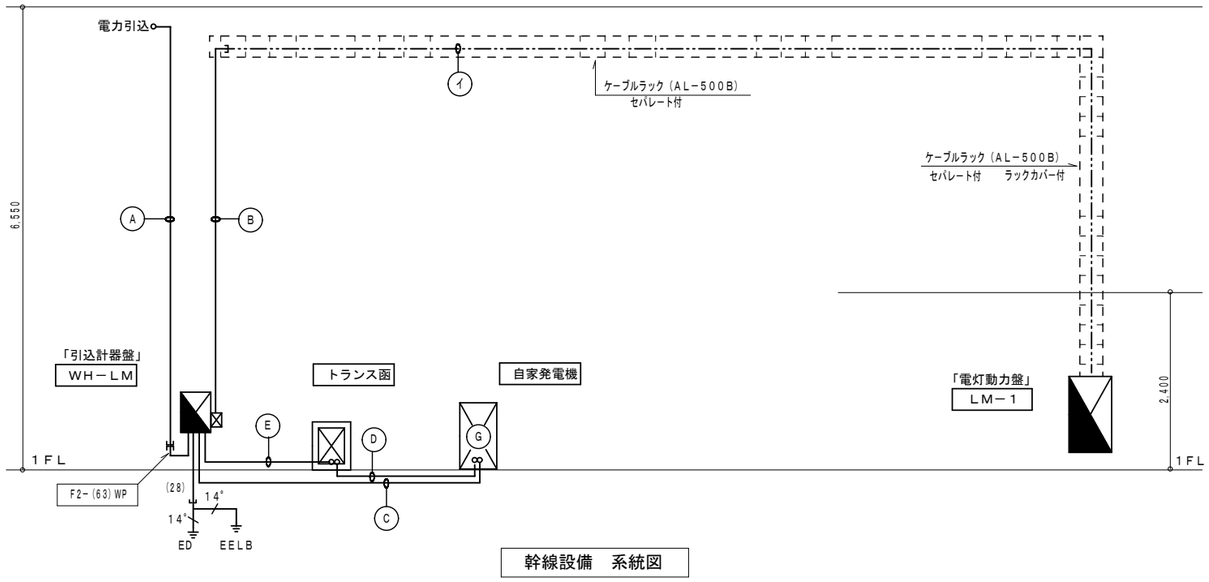


防油堤（タ　ンク容量の１１０%以上を有す）

防油堤内容積	約1218L＝（（2000x300x2000）＋（300×200×300））／10^6

注記
注１）　「少量危険物」標識を設置する。
注２）　軽油９９０Ｌは本工事で見込む事。
注３）　防油堤は建築工事とする。

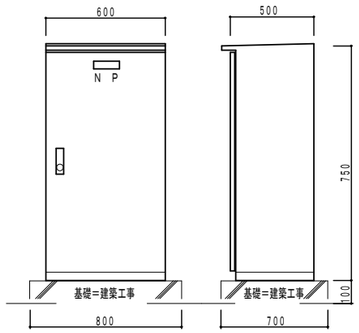
東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 自家発電機　小出しタンク図	S=1/--- A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－０８

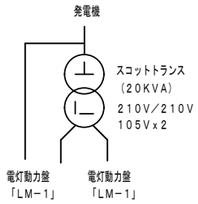


幹線設備　系統図

A	幹線引込み	
——	3Φ3W EM−CET 38° (G54)	F2(63)WP
——	1Φ3W EM−CET 60° (G54)	F2(63)WP
B		
M01	3Φ3W EM−CET 38° (G42)	
MG1	3Φ3W EM−CET 14° (G36)	
L01	1Φ3W EM−CET 60° (G54)	
LG1	1Φ3W EM−CET 38° (G42)	
E_D	EM−IE 14°	(G28)
E_{ELB}	EM−IE 14°	
警	EM−CEE2°−3C (G22)	
C		
G01	3Φ3W EM−CET 38°	(G42)
E_D	EM−IE 14°	
警	EM−CEE2°−3C (G22)	
D		
G	3Φ3W EM−CET 38° (G42)	
E		
MG	3Φ3W EM−CET 38° (G42)	
LG	1Φ3W EM−CET 38°	(G42)
E_D	EM−IE 5.5°	

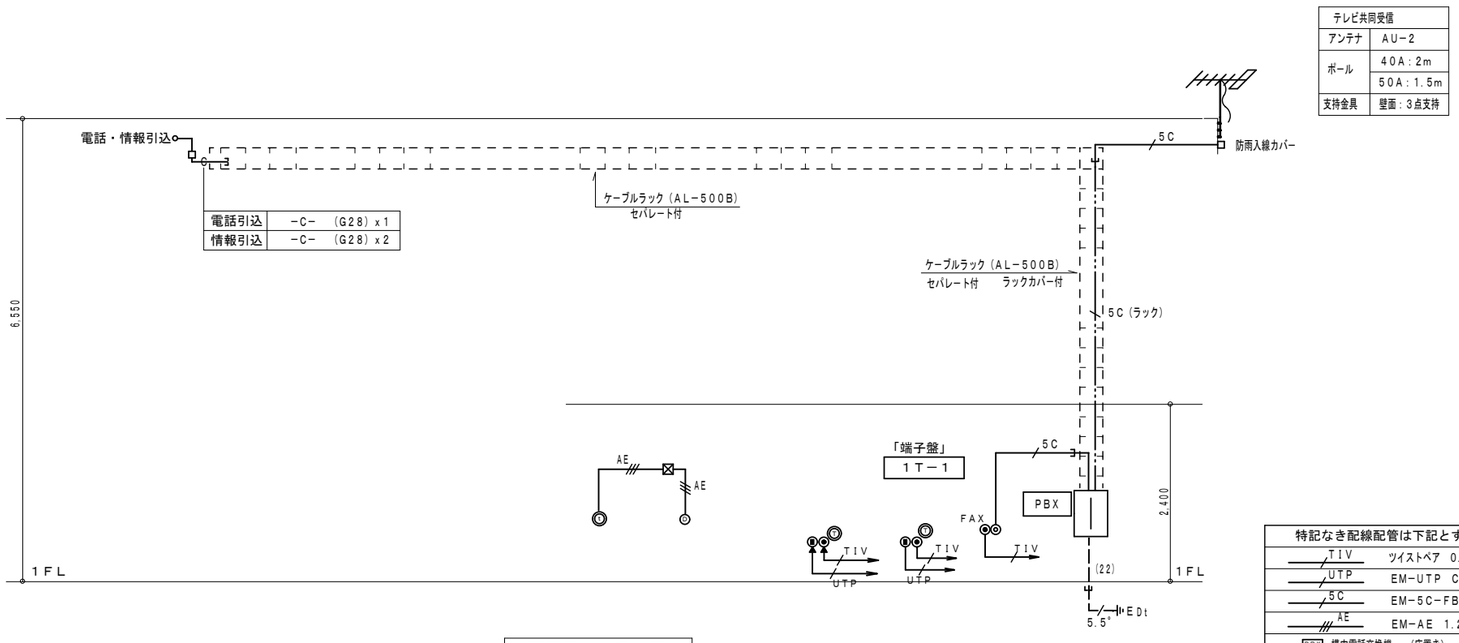
(イ)	(ラック内)
M01	3Φ3W EM−CET 38°
MG1	3Φ3W EM−CET 14°
L01	1Φ3W EM−CET 60°
LG1	1Φ3W EM−CET 38°
E_D	EM−IE 14°
E_{ELB}	EM−IE 14°
警	EM−CEE2°−3C





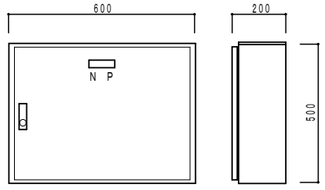
トランス函	屋外防水自立型
函　板	SUS304　t1.2以上
扉板　面板	SUS304　t1.2以上
把　手	平面ハンドル　鍵NO 200
蝶　番	裏面 SUS304
塗　装	メラミン焼付
記入寸法・形状は参考とする。	

スコットトランス（10KVA）収納



電話引込	−C−　(G28) x 1
情報引込	−C−　(G28) x 2

テレビ共同受信	
アンテナ	AU−2
ポール	40A：2m
	50A：1.5m
支持金具	壁面：3点支持



端子盤「1T−1」屋内露出型	
函　板	E−04図（電灯動力盤図参照）
電話	保安器スペース・10P端子台x1
情報	光生成スペース
テレビ	増幅器：SH−1
	分配器：SH−D2
コンセント	露出抜止め　2P15AEx2

弱電設備　系統図

特記なき配線配管は下記とする。

TIV	ツイストペア 0.65−2P	(PF22)　(天井内)
UTP	EM−UTP Cat6 0.5−4P	(PF22)　(天井内)
5C	EM−5C−FB	(PF16)　(天井内)
AE	EM−AE 1.2−3C	(E19)　(天井内)

PBX 構内電話交換機　(床置き)

◉ 壁付電話ジャック　◉ 床付電話ジャック　◎ 多機能電話器
◉ 壁付LANジャック　◉ 床付LANジャック
◎ インターホン玄関子機　◎ インターホン親機

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名：協同組合　建築設計団　SOU間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	工事名：令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺：幹線設備　・　弱電設備　系統図　S=1/— A3版→100% A3版→70.7%	設計：令和０７年	種別：電気 図面番号：E−09

照明器具姿図

A1　LED　高天井用照明器具

マルチハロゲン灯４００形器具相当



ＬＳＲ2Ｗ－２００ＬＲ９

光束２１３００ｌｍ、消費電力１１２Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ	
昼白色、５０００Ｋ、Ｒａ７０、広角タイプ、直付型	
光束維持時間６００００時間（光束維持率８５%）、電源内蔵型	
本体：アルミ、パネル：ポリカーボネート（透明）、アーム：亜鉛鋼板	
約５～１００%連続調光、落下防止ワイヤー付	
器具本体（２．５ｋｇ）	

B1　直付型４０形　Ｗ１５０



ＬＳＳ９－４－６５ＬＥ９

	一般タイプ、６９００ｌｍタイプ
	消費電力４３．１Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
	本体：鋼板（白色粉体塗装）
	ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）
	光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
	昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３

C1　LED　直付型４０形　Ｗ１５０



ＬＳＳ９－４－４８ＬＥ９

一般タイプ、４８００ｌｍタイプ	
消費電力３５．０Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ	
本体：鋼板（白色粉体塗装）	
ライトバー（カバー）：ポリカーボネート（乳白）	
光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）	
昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３	

D1　LED　直付型４０形　反射笠付型

防湿型・防雨型
庇下（レースウェイに取り付け）



	一般タイプ、６９００ｌｍタイプ
	消費電力４３．１Ｗ、定格出力型、電圧１００～２４２Ｖ
	本体：亜鉛鋼板（クロムフリー・高反射白色粉体塗装）
	防湿型・防雨型ライトバー：ポリカーボネート（乳白）
	＋アクリルコーティング
	光源寿命４００００時間（光束維持率８５%）
	ＩＰ２３防湿型、昼白色（５０００Ｋ）、Ｒａ８３

E1　LED　ウォールライト　２０形

防湿型・防雨型



ＬＢＦ３ＭＰ／ＲＰ－２－１３ＬＥ９

ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵	
器具光束１４８０ｌｍ、消費電力１４．９Ｗ、電圧１００～２４２Ｖ	
本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート（乳白）	
５０００Ｋ、Ｒａ８３、光束維持時間４００００時間	
（光束維持率８５%）	
天井直付型・壁直付型、保護等級：ＩＰ２３	

F1　LED　ダウンライト　１５０形



ＬＲＳ１－１３ＬＥ９

	ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ
	器具光束：１６９５ｌｍ、消費電力：１１．６Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ
	枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１５０
	光源遮光角１５度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）
	反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）
	反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）

G1　LED　ダウンライト　１５０形

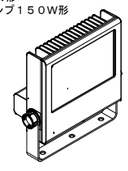


ＬＲＳ１－１７ＬＥ９

ＬＥＤ内蔵、電源ユニット内蔵、一般光色タイプ	
器具光束：２０７０ｌｍ、消費電力：１５．０Ｗ、電圧：１００－２４２Ｖ	
枠：鋼板（ホワイトつや消し仕上）、埋込穴φ１５０	
光源遮光角１５度、光束維持時間４００００時間（光束維持率８５%）	
反射板（上部）：プラスチック（ホワイト）	
反射板（下部）：鋼板（ホワイトつや消し仕上）	

H1　LED　投光器

水銀ランプ２５０Ｗ形
メタルハライドランプ１５０Ｗ形



	定格電圧：ＡＣ１００Ｖ～２４２Ｖ　入力電流：０．６７Ａ（ＡＣ２００Ｖ時）
	消費電力：６８．０Ｗ（ＡＣ２００Ｖ時）器具光束：９，５００ｌｍ
	光束維持時間６００００時間（光束維持率８０%）、電源内蔵型
	本体：アルミダイキャスト パネル：ポリカーボネート（透明つや消し）
	落下防止ワイヤー付、　質量：４．１ｋｇ
	相関色温度：５０００Ｋ　平均演色評価数（Ｒａ）：７０

X1　LED非常用照明器具　LED 1W 非常灯

（公）Ｋ１－ＬＲＳ１１－２



φ１００低天井・小空間用（～３m）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００４
レンズ：ガラス、カバー：鋼板（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付、リモコン：ＦＳＫ９０９１０Ｋ（別売）

保守率：０．９２　　Ｋ０１４３７８０

器具取付高さ		２．１	２．４	２．６	３．０	４．０
単体配置	Ａ１	４．２	４．６	４．７	４．９	３．３
直線配置	Ａ２	９．３	１０．２	１０．８	１１．２	１２．９
四角配置	Ａ４	７．４	８．２	８．７	９．６	１１．７

Y1　LED非常用照明器具　LED 1W 非常灯

Ｋ１－ＬＳＳ１１－２



直付低天井用・小空間用（～３m）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００４
レンズ：ガラス、カバー：鋼板（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付、リモコン：ＦＳＫ９０９１０Ｋ（別売）

保守率：０．９２　　Ｋ０１４３７７９

器具取付高さ		２．１	２．４	２．６	３．０	４．０
単体配置	Ａ１	４．２	４．６	４．７	４．９	３．３
直線配置	Ａ２	９．３	１０．２	１０．８	１１．９	１２．９
四角配置	Ａ４	７．４	８．２	８．７	９．６	１１．７

Z1　LED非常用照明器具　LED 1W 非常灯

Ｋ１－ＬＳＳ１１－３



ＬＥＤ非常灯専用型リモコン自己点検機能付
直付中天井用（～６m）、３０分間タイプ
ＬＥＤ内蔵、非常時・非常灯用ＬＥＤ点灯／常時消灯
非常灯評定番号：ＬＡＬＥ－００６
レンズ：ガラス、カバー：鋼板（クールホワイトつや消し仕上）
電圧：１００～２４２Ｖ、蓄電池：ニッケル水素電池
点検スイッチ付、自己点検スイッチ付
充電モニタ（緑）付、リモコン：ＦＳＫ９０９１０Ｋ（別売）

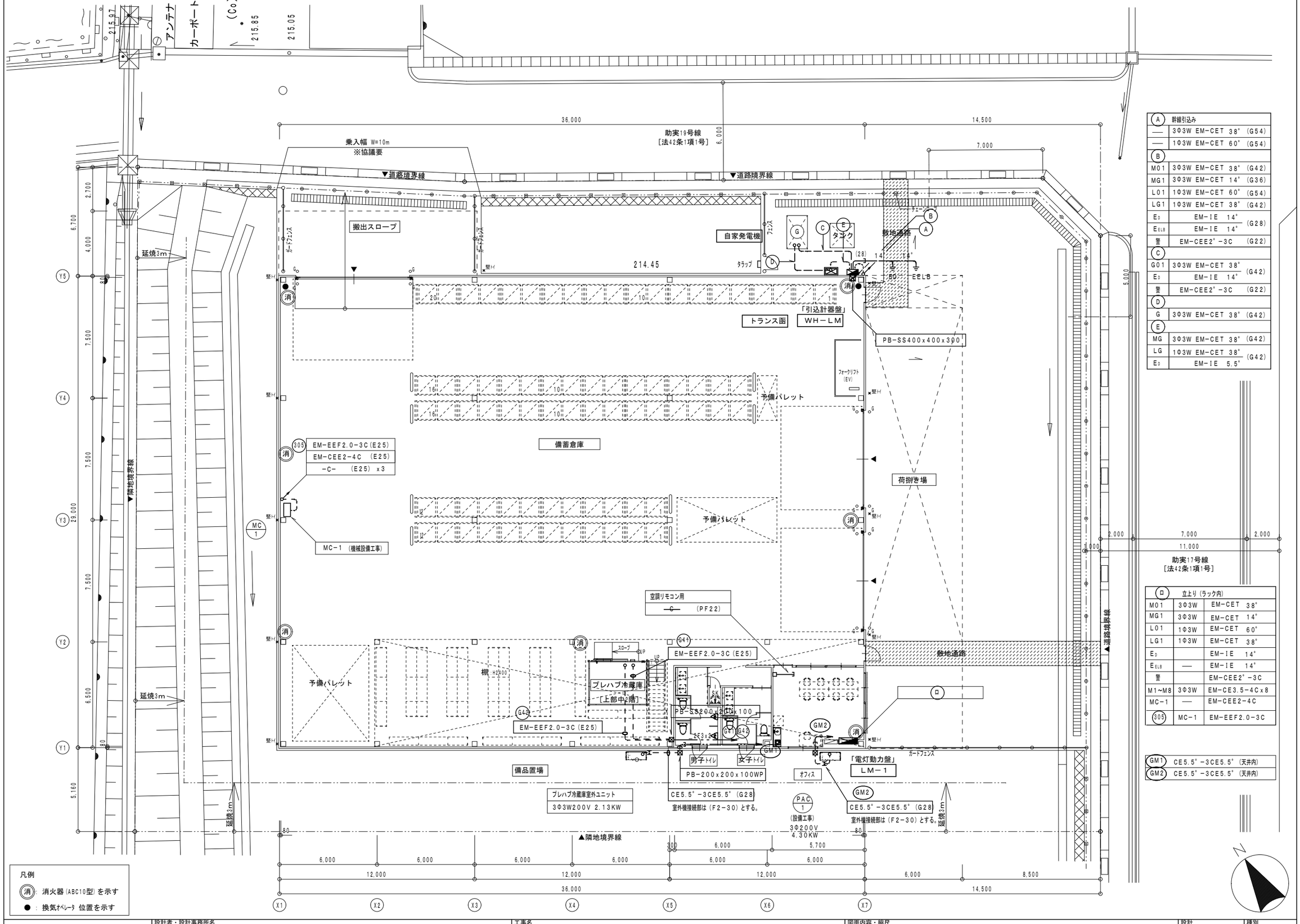
保守率：０．９２　　Ｋ０１４３７７５

器具取付高さ		５．０ｍ	６．０ｍ	７．０ｍ	８．０ｍ	９．０ｍ
単体配置	Ａ１	６．５	７．４	８．１	８．４	８．５
直線配置	Ａ２	１４．２	１６．３	１８．１	１９．９	２１．５
四角配置	Ａ４	１１．２	１２．８	１４．３	１５．７	１７．１

凡　例

図　記　号	名　　称	摘　　要
	電灯動力分電盤　　ＬＭ－１１	盤結線図　参照
M	引込計器盤　　ＬＭ－Ｈ	盤結線図　参照
G	自家発電機	
	スコットトランス箱	
	ＬＥＤ照明器具　高天井用器具	
	ＬＥＤ照明器具（位置ボックス有り）	天井直付灯
	ＬＥＤ照明器具（位置ボックス無し）	天井直付灯
	ＬＥＤ照明器具	ダウンライト
	ＬＥＤ照明器具	壁付ウォールライト
	埋込スイッチ	１Ｐ１５ＡＸ１　（金属プレート）
L	埋込スイッチ	１Ｐ１５ＡＬＸ１　表示灯付　（金属プレート）
3	埋込スイッチ	３Ｗ１５ＡＸ１　（金属プレート）
	熱線センサー付配線器具親器（照明と換気扇の自動制御）	換気扇連動（１０秒～３０分可変遅れ可変型）１００Ｖ３Ａ
	熱線センサー付配線器具子器	換気扇連動（１０秒～３０分可変遅れ可変型）１００Ｖ１Ａ
K	熱線センサー付配線器具子器（換気扇連動用）	換気扇連動（１０秒～３０分可変遅れ可変型）１００Ｖ１Ａ
Rn	リモコン用スイッチ	
Rn	リモコン用セレクタスイッチ	
2	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ　×２
2ET	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ　×２　接地端子付　（金属プレート）
2EET	埋込コンセント	２Ｐ１５Ａ　×２　接地極　接地端子付　（金属プレート）
	端子盤	保安器　収納
	電話用アウトレット　　モジュラージャック付　６極４芯	
T	加入電話機	
	情報用アウトレット　　モジュラージャック付　８極８芯	床情報用アウトレット
	テレビ　アンテナ	ＡＵ－１　ポール：３．５ｍ　３点支持
	テレビ　端子	
	監視カメラ	ドーム形ネットワークカメラ
ITV	監視カメラ　ＩＴＶワゴン	２３型モニター　ネットワークレコーダ　ＰｏＥ ＳＷ
D	インターホン　玄関子機	カラーカメラ
	インターホン　居室親機	カラーモニター
	アウトレットボックス	
	プルボックス	
	配管配線	天井隠ぺい
	配管配線	床隠ぺい
	配管配線	地中埋設
	二重天井内天井内配線	天井隠ぺい
	立上り　引下げ	

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 照明器具　姿図　・凡例 S=1/--- A2版→100% A1版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－１０



Ⓐ	幹線引込み
——	3Φ3W EM-CET 38° (G54)
——	1Φ3W EM-CET 60° (G54)
Ⓑ	
MO1	3Φ3W EM-CET 38° (G42)
MG1	3Φ3W EM-CET 14° (G36)
LO1	1Φ3W EM-CET 60° (G54)
LG1	1Φ3W EM-CET 38° (G42)
E_D	EM-IE 14° (G28)
E_{ELB}	EM-IE 14° (G28)
警	EM-CEE2°-3C (G22)
Ⓒ	
GO1	3Φ3W EM-CET 38° (G42)
E_D	EM-IE 14° (G42)
警	EM-CEE2°-3C (G22)
Ⓓ	
G	3Φ3W EM-CET 38° (G42)
Ⓔ	
MG	3Φ3W EM-CET 38° (G42)
LG	1Φ3W EM-CET 38° (G42)
E_D	EM-IE 5.5°

Ⓘ	立上り（ラック内）	
MO1	3Φ3W	EM-CET 38°
MG1	3Φ3W	EM-CET 14°
LO1	1Φ3W	EM-CET 60°
LG1	1Φ3W	EM-CET 38°
E_D		EM-IE 14°
E_{ELB}	——	EM-IE 14°
警		EM-CEE2°-3C
M1~M8	3Φ3W	EM-CE3.5-4Cx8
MC-1	——	EM-CEE2-4C
305	MC-1	EM-EEF2.0-3C

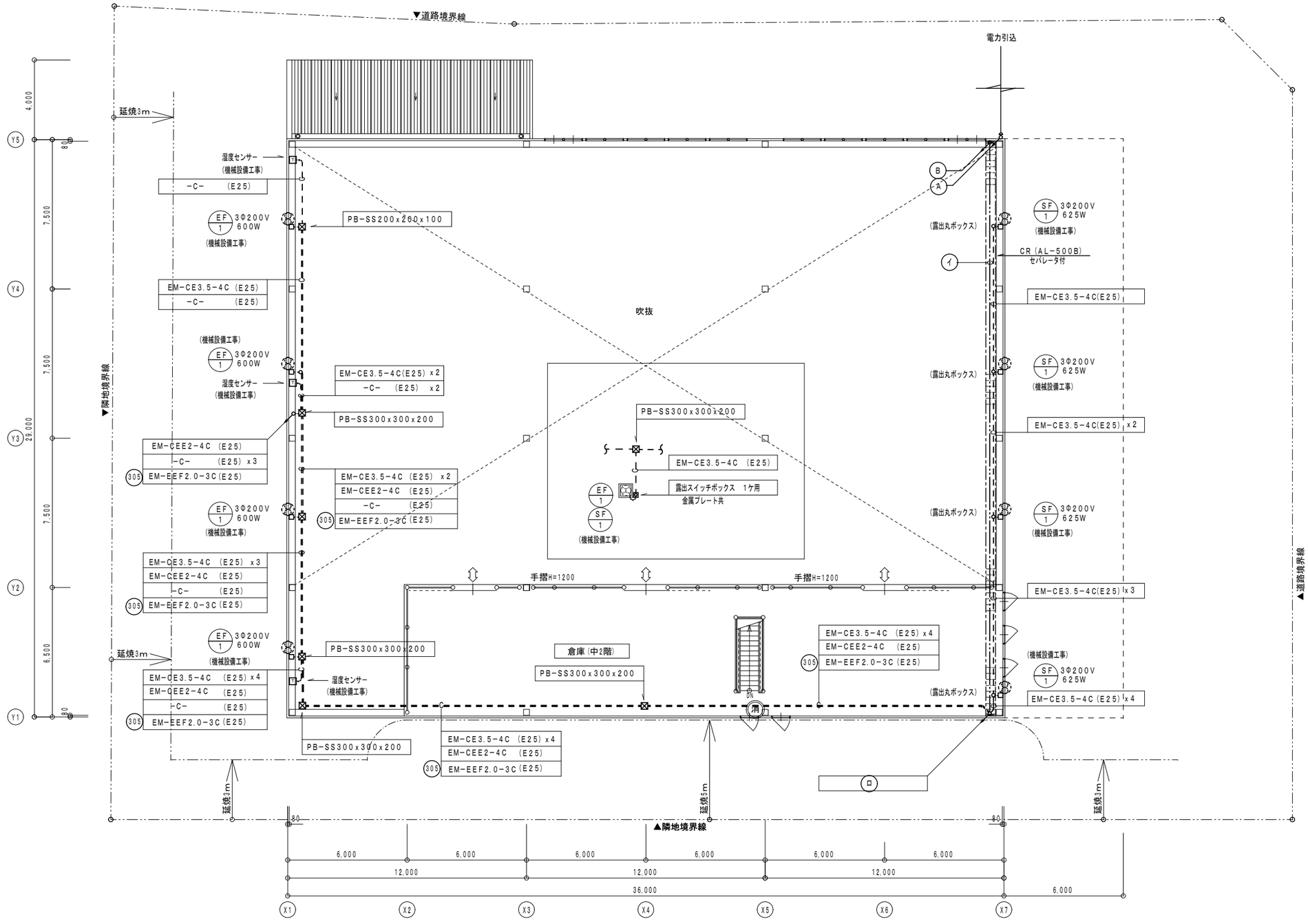
GM1	CE5.5°-3CE5.5° (天井内)
GM2	CE5.5°-3CE5.5° (天井内)

凡例

消：消火器（ABC10型）を示す

●：換気ｵﾍﾟﾚｰﾀ 位置を示す

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合 建築設計団 ＳＯＵ間 一級建築士 第３５００２３号 山名 健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 幹線動力設備 １階平面図	S=1/150 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電 気 図面番号 Ｅ－１１

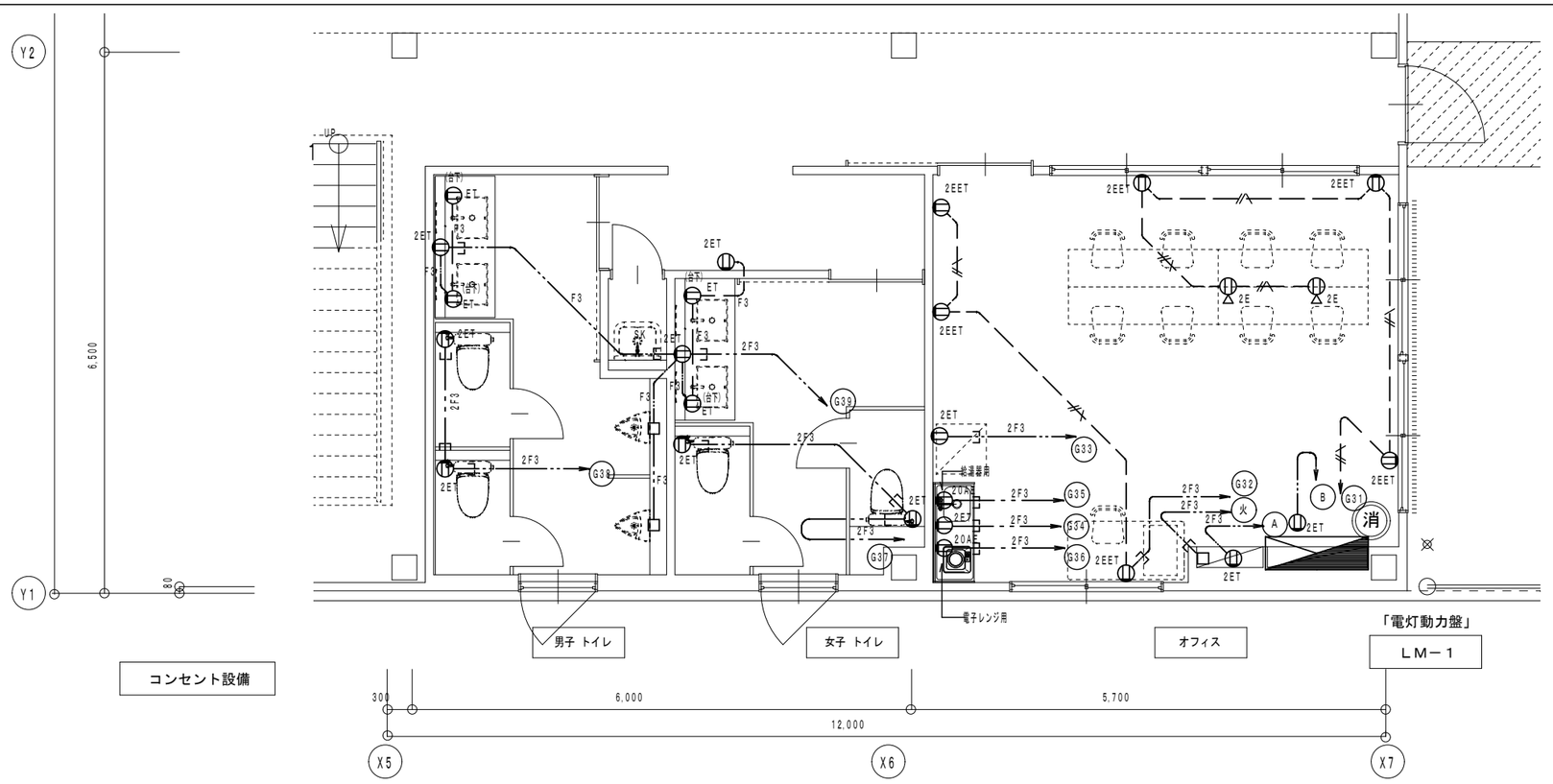


Ⓐ	幹線引込み
——	3Φ3W EM-CET 38° (G54)
——	1Φ3W EM-CET 60° (G54)
Ⓑ	
M01	3Φ3W EM-CET 38° (G54)
MG1	3Φ3W EM-CET 14° (G36)
L01	1Φ3W EM-CET 60° (G54)
LG1	1Φ3W EM-CET 38° (G42)
E_D	EM-IE 14° (G28)
E_{ELB}	EM-IE 14°
警	EM-CEE2°-3C (G22)

イ	(ラック内)
M01	3Φ3W EM-CET 38°
MG1	3Φ3W EM-CET 14°
L01	1Φ3W EM-CET 60°
LG1	1Φ3W EM-CET 38°
E_D	EM-IE 14°
E_{ELB}	EM-IE 14°
警	EM-CEE2°-3C

ロ	立上り(ラック内)	
M01	3Φ3W	EM-CET 38°
MG1	3Φ3W	EM-CET 14°
L01	1Φ3W	EM-CET 60°
LG1	1Φ3W	EM-CET 38°
E_D		EM-IE 14°
E_{ELB}	——	EM-IE 14°
警		EM-CEE2°-3C
M1~M8	3Φ3W	EM-CE3.5-4Cx8
MC-1	——	EM-CEE2-4C
305	MC-1	EM-EEF2.0-3C

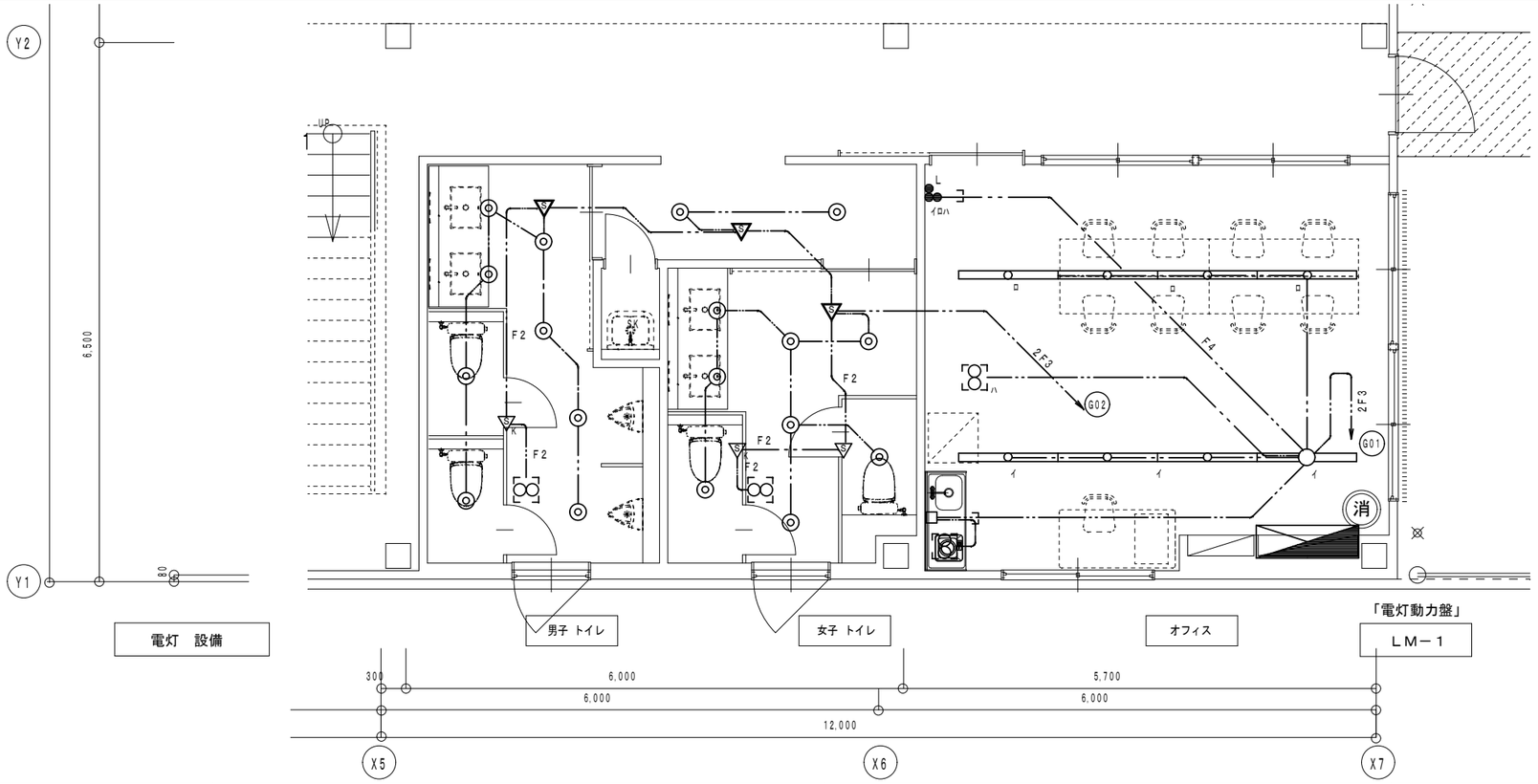
東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合 建築設計団 SOU間 一級建築士 第３５００２３号 山名 健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 幹線動力設備 中２階，吹抜 平面図	S=1/150 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電 気 図面番号 E－１２



コンセント設備

「配線特記事項」

1．特記なき配線配管は下記とする。		
F3	EM−EEF1.6−3C	(天井ころがし)
2F3	EM−EEF2.0−3C	(天井ころがし)
	EM−EEF2.0−3C	(PF22)
E	壁立上り、電線管保護	(PF22)
2．二重天井内配線はころがしとし立下りは電線管保護とする。		
3．2E 床コンセント：2P15Ax2E (ヌケ止め)		
20AE 壁コンセント：2P20AExｌ		



電灯　設備

トイレ　入口		
G1	LRS1−17	2

男子トイレ・ブース		
G1	LRS1−17	6
F1	LRS1−13	2

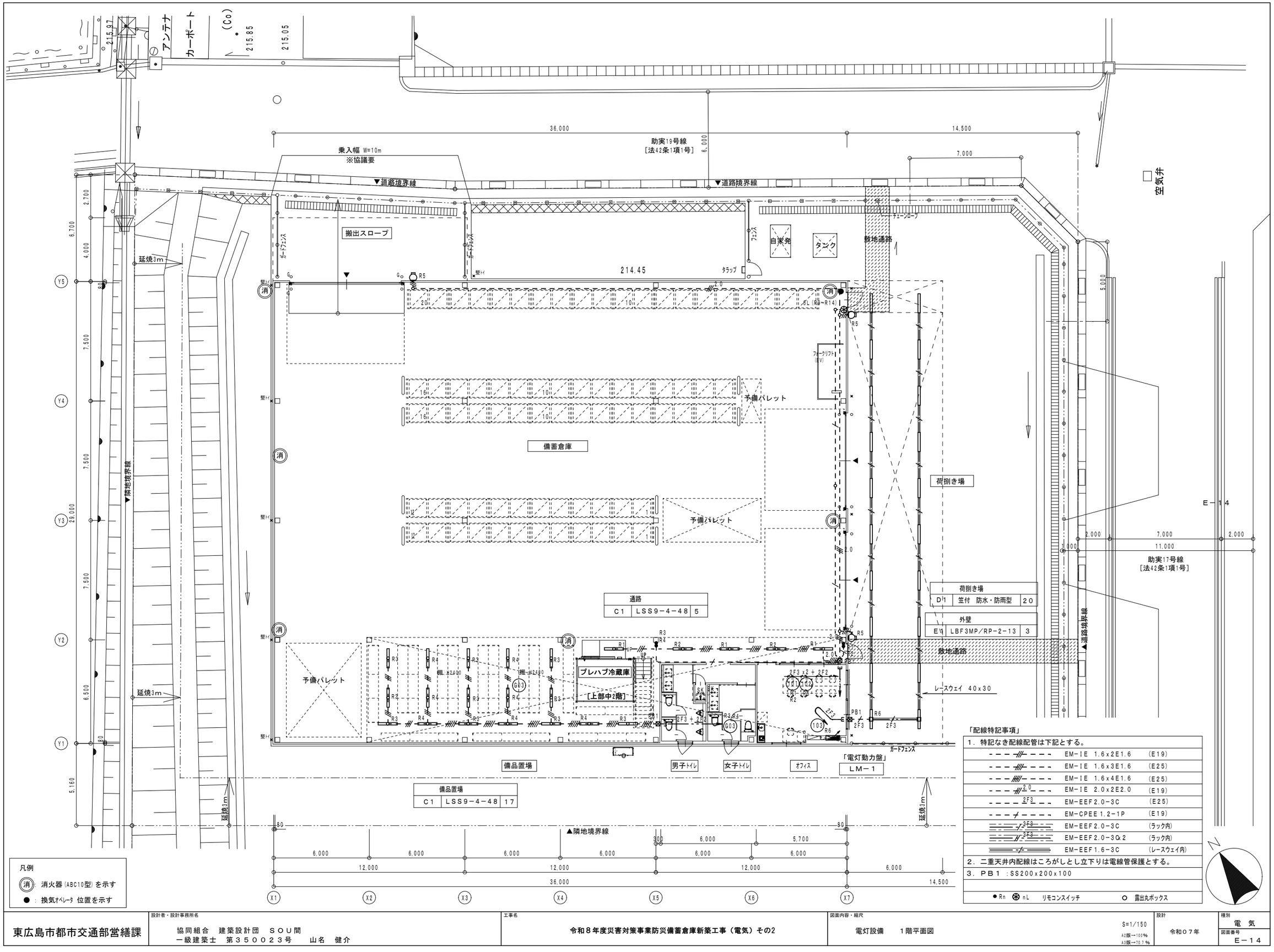
女子トイレ・ブース		
G1	LRS1−17	6
F1	LRS1−13	2

オフィス		
B1	LSS9−4−65	8

「配線特記事項」

1．特記なき配線配管は下記とする。		
F2	EM−EEF1.6−2C	(天井ころがし)
	EM−EEF1.6−3C	(天井ころがし)
2F3	EM−EEF2.0−3C	(天井ころがし)
F4 E	EM−EEF1.6−2Cx2 (天井ころがし) (PF22)	
2．二重天井内配線はころがしとし立下りは電線管保護とする。		
3．人感センサースイッチ：親機		
人感センサースイッチ：子機　K 人感センサースイッチ：換気扇連動子機		

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 電灯・コンセント　設備　　オフィス・トイレ廻り　平面図	S=1/50 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－１３



凡例

消：消火器(ABC10型)を示す

●：換気ｵﾍﾟﾚｰﾀ 位置を示す

「配線特記事項」

1．特記なき配線配管は下記とする。

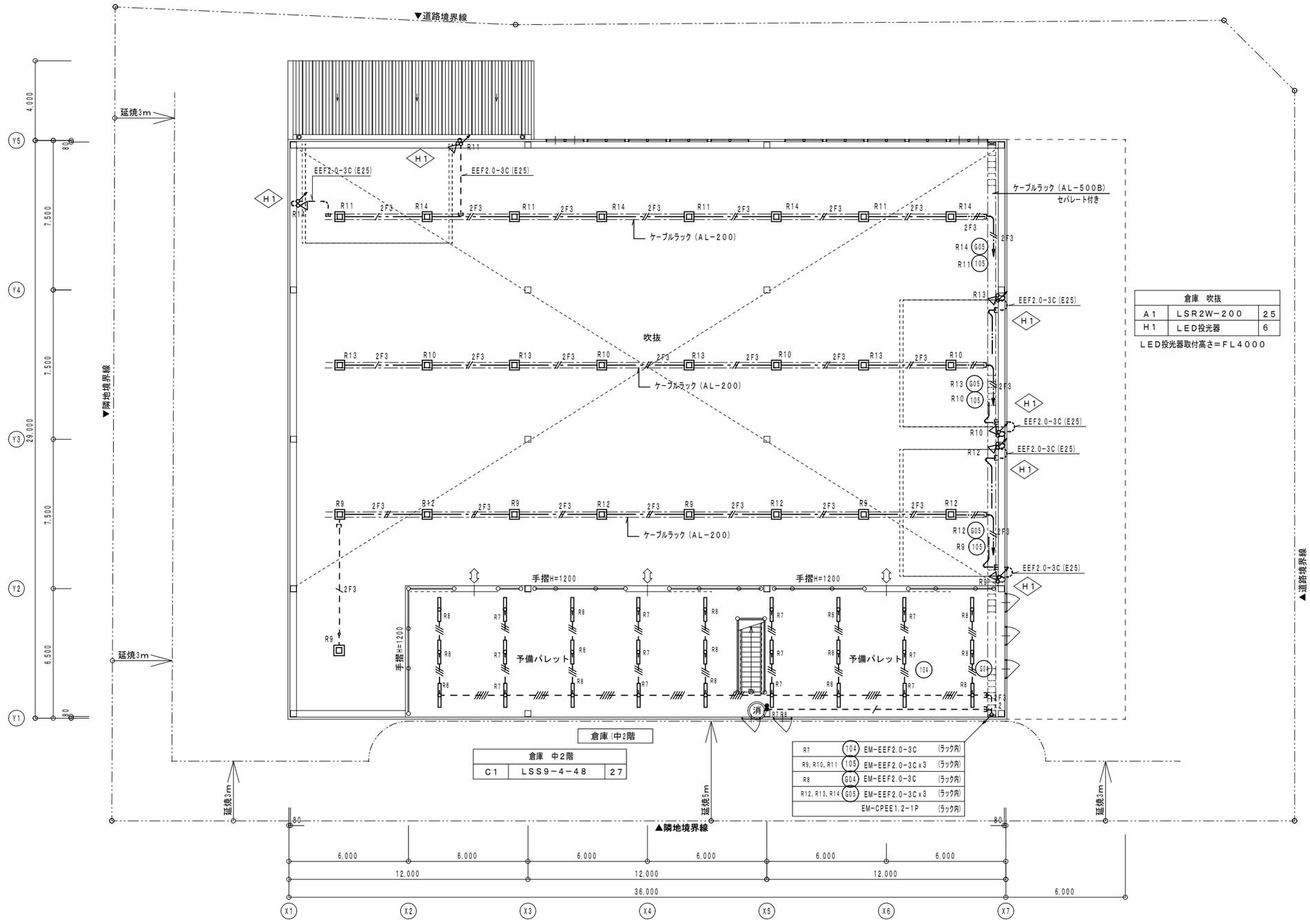
---//---	EM-IE 1.6x2E1.6	(E19)
---//---	EM-IE 1.6x3E1.6	(E25)
---//---	EM-IE 1.6x4E1.6	(E25)
---//--- 2.0	EM-IE 2.0x2E2.0	(E19)
---// 2F3	EM-EEF2.0-3C	(E25)
---/---	EM-CPEE1.2-1P	(E19)
2F3	EM-EEF2.0-3C	(ラック内)
2F3	EM-EEF2.0-3Cx2	(ラック内)
	EM-EEF1.6-3C	(レースウェイ内)

2．二重天井内配線はころがしとし立下りは電線管保護とする。

3．PB1 ：SS200x200x100

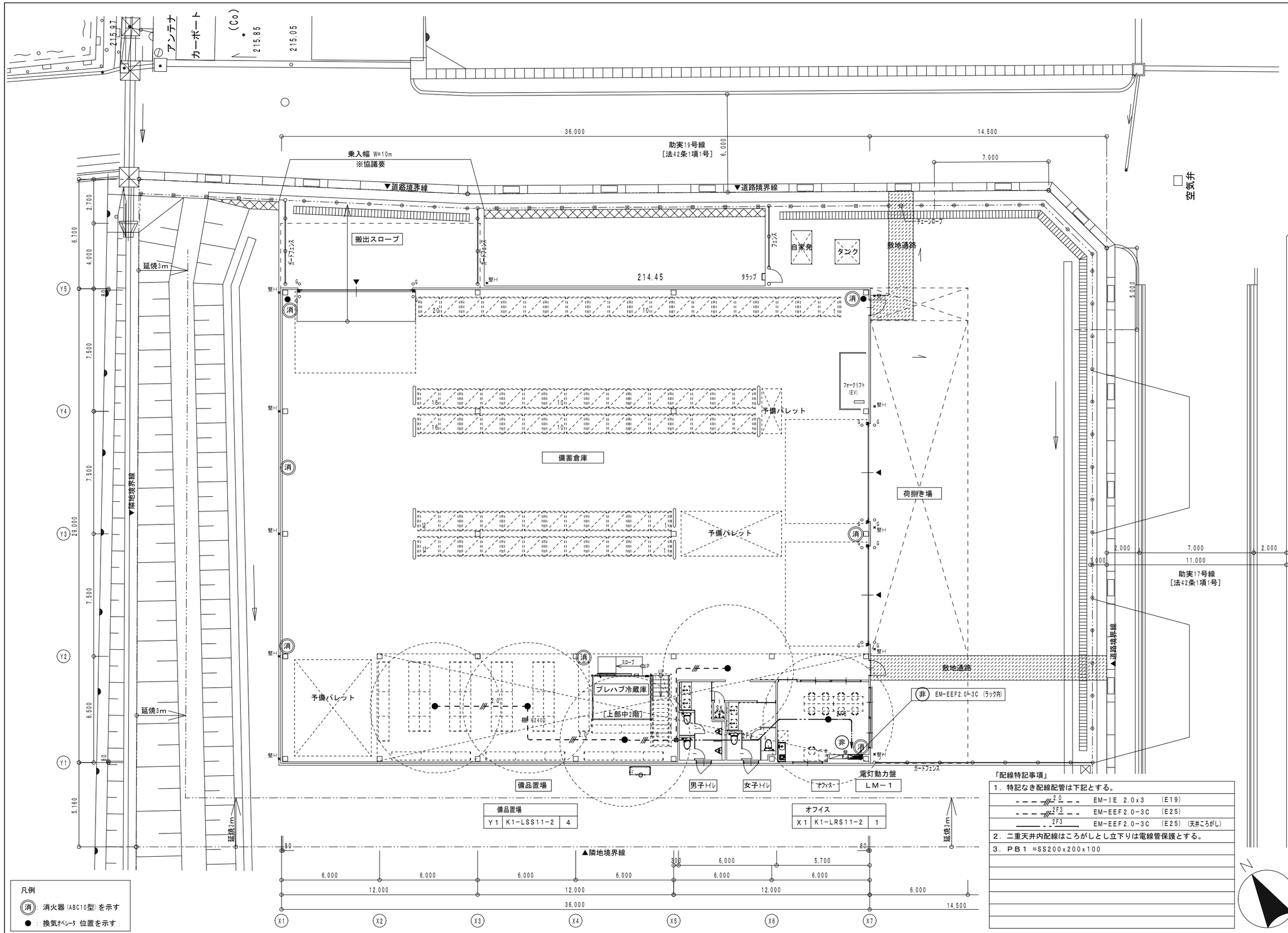
●Rn ⊗nL リモコンスイッチ ○ 露出丸ボックス

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合 建築設計団 ＳＯＵ間 一級建築士 第３５００２３号 山名 健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 電灯設備 １階平面図 S=1/150 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電 気 図面番号 Ｅ－１４



東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 電灯設備　中２階，吹抜　平面図　S=1/150 A2版→100％ A3版→70.7％

設計 令和０７年	種別 電　気	図面番号 Ｅ−１５



備品置場		
Y1	K1-LSS11-2	4

オフィス		
X1	K1-LRS11-2	1

凡例

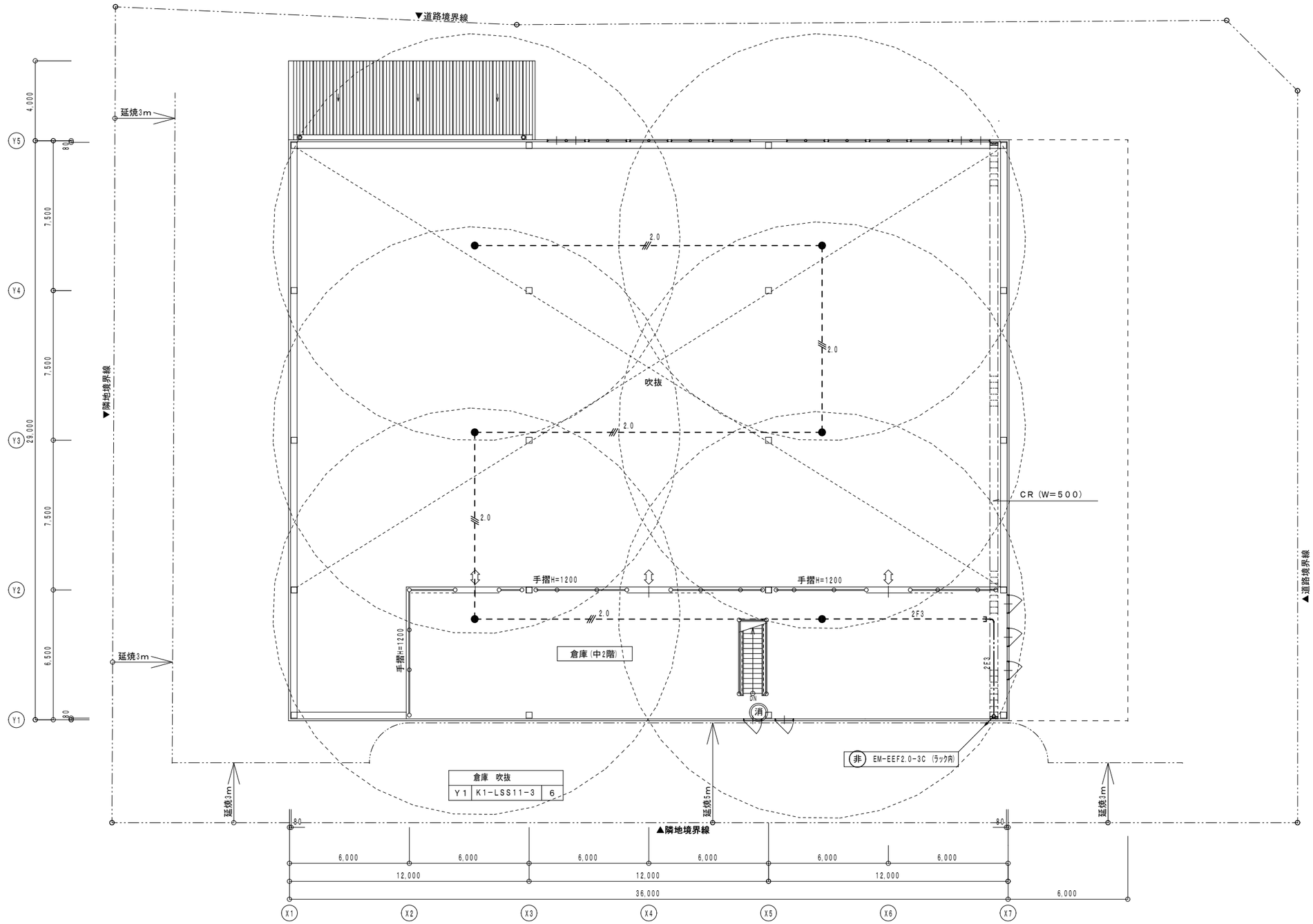
(消)：消火器（ABC10型）を示す

●：換気ｵﾍﾟﾚｰﾀ 位置を示す

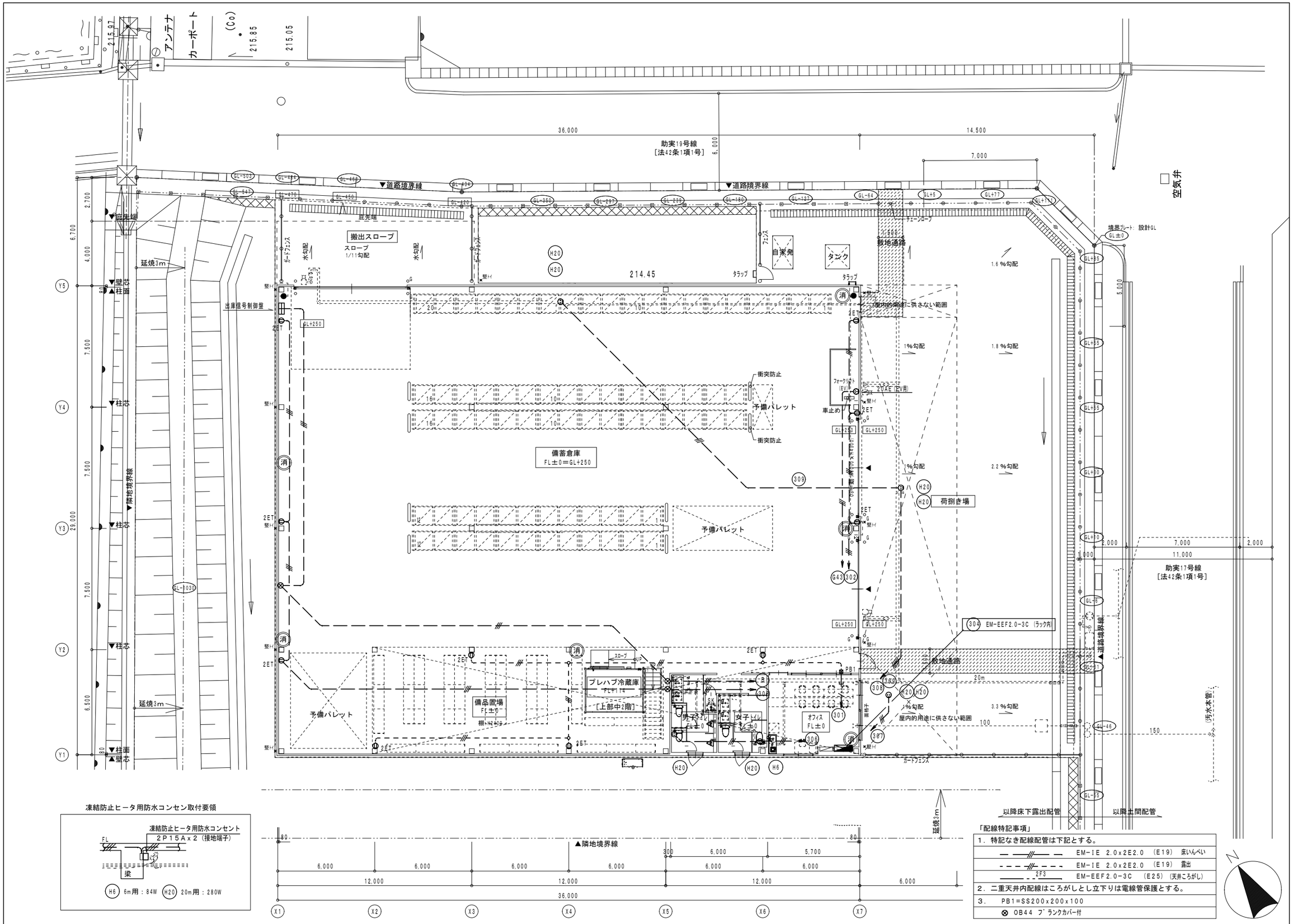
「配線特記事項」

1．特記なき配線配管は下記とする。
---//2.0--- EM-IE 2.0x3 (E19)
---//2F3--- EM-EEF2.0-3C (E25)
——2F3—— EM-EEF2.0-3C (E25)（天井ころがし）
2．二重天井内配線はころがしとし立下りは電線管保護とする。
3．ＰＢ１ =SS200x200x100

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 非常照明　設備　１階　平面図	S=1/150 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電　気 図面番号 Ｅ－１６



東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 非常照明　設備　中２階，吹抜　平面図 S=1/150 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電　気 図面番号 Ｅ－１７



「配線特記事項」

1．特記なき配線配管は下記とする。

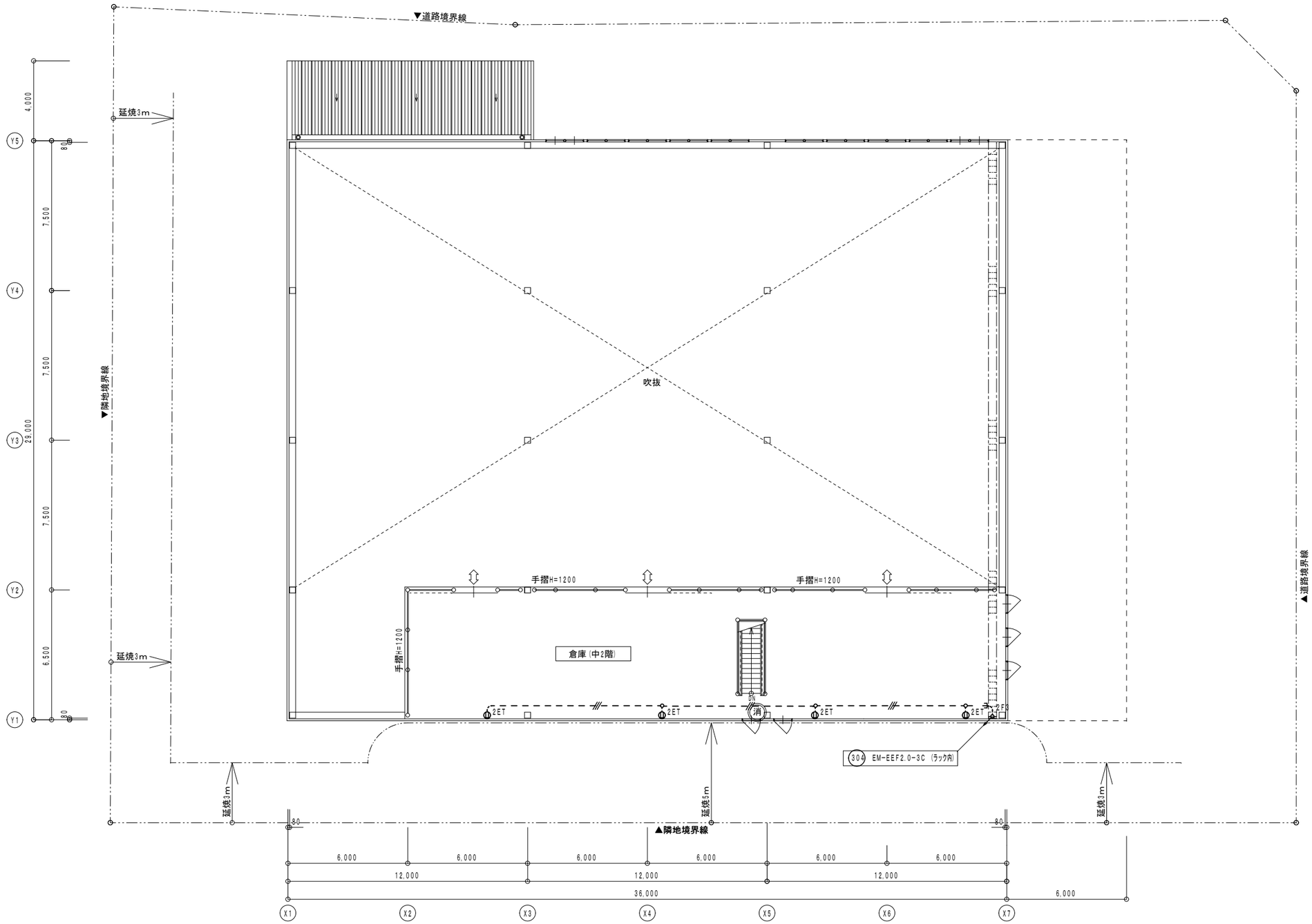
— —//— —	EM-IE 2.0x2E2.0 (E19)	床いんぺい
- - -//- - -	EM-IE 2.0x2E2.0 (E19)	露出
——— 2F3 ———	EM-EEF2.0-3C (E25)	(天井ころがし)

2．二重天井内配線はころがしとし立下りは電線管保護とする。

3．PB1=SS200x200x100

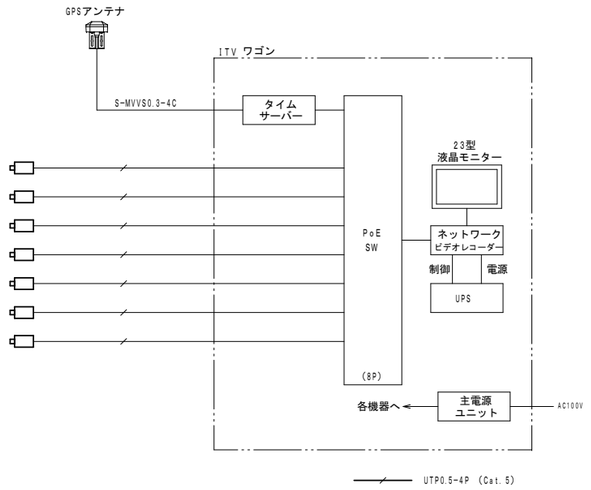
⊗ OB44 ブランクカバー付

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 コンセント設備　１階　平面図 S=1/150 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電　気 図面番号 Ｅ－１８



東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 コンセント設備　中２階，吹抜　平面図 S=1/150 A2版→100％ A3版→70.7％	設計 令和０７年	種別 電　気 図面番号 Ｅ－１９

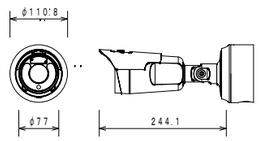
監視カメラ設備　ブロック図



録画可能日数計算例

解像度	録画レート	録画時間	HDD容量	録画可能日数
1920x1080	30 ips	24 時間連続	4 TB	2 週間以上

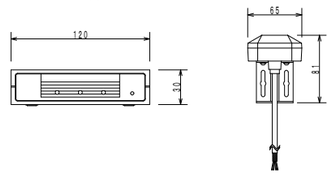
屋外ハウジングー体型ネットワークカメラ



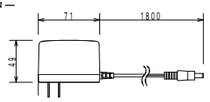
画像圧縮方式	H．265／H．264／M－JPEG
画像サイズ	1920x1080～352x240
最低被写体照度	カラー：0.1lx、白黒：0lx
レンズ	焦点距離：2.8mm～12mm
フレームレート	最高30fps：1920x1080（WDR）
機　能	WDRmicroSDカード記録、赤外線LED、
	デイナイト、プライバシーマスク
電　源	DC12V／PoE
	（IEEE802.3af、Class3）
性　能	環境性能：IP67、耐衝撃性能：IK10

タイムサーバー

■タイムサーバー本体　■GPSアンテナ



■ACアダプター

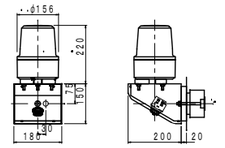


■タイムサーバー本体	
ケース	AES樹脂製 白色
入力信号	シリアル信号（GPSアンテナより）
出力信号	無電圧接点信号・2系統
	ネットワークインターフェース・1系統
ネットワークプロトコル	NTPv3/v4 SNTPv3/v4
入出力インターフェース	RJ-45 10BASE-T/100BASE-TX
PoE電源入力	IEEE802.3af準拠
受信状況	LED表示
消費電力	2.2W（最大）
質量	約0.2kg
■GPSアンテナ	
材質	ポリカーボネート樹脂製 ライトグレー色
受信電波	GPS衛星電波/準天頂衛星電波 L1帯
保護等級	IP65相当
取付金具	ステンレス製（壁面/ポール取付対応）
質量	約0.5kg（ケーブル5m含む）
■ACアダプター	
入力電圧	AC100-240V 50/60Hz
出力電圧	DC15V 1.0A
質量	約0.1kg

黄色回転灯　SG1,2

仕　様

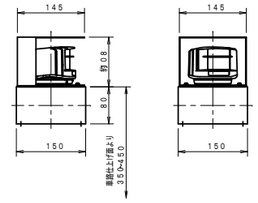
1．主　材　1．6mm 鋼板（SEHC）
2．塗　装　ブザー収納部 標準色（5Y7／1半ツヤ）焼付塗装
3．電　源　AC100V 50／60Hz
4．消費電力　約16VA
5．部　品　回転灯 黄色回転灯（LED）
　　ブザー 電子ブザー約68～80dB 音量調整 前面つまみ
6．取付方法　ボルト（3分、1本）にて取付 ノーボルトスタッド及びスタッド
7．構　造　防雨構造・壁取付形



レーザーセンサー　LS1

仕　様

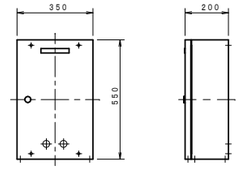
1．主　材　1．6mmSEHC
2．塗　装　（5Y7／1半ツヤ）焼付塗装 センサー本体は黒色
3．電　源　DC24V
4．種　別　レーザ クラス1製品
5．検知エリア　横幅9．9m×縦幅9．9m（最大）
6．周囲温度　常時電源がON状態の場合 －30℃～＋60℃
　　電源を入り切りする場合 0℃～＋60℃



信号制御盤　SC1

仕　様

1．主　材　1．6mmSEHC
2．塗　装　（5Y7／1半ツヤ）焼付塗装
3．電　源　AC100V
4．タイマー　動作タイマー 1～99秒（2時素）
　　ブザー停止用24時間タイマー機能
5．構　造　防雨構造・露出壁取付形



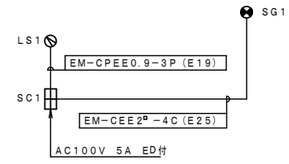
凡　例

図記号	機器名称	記　号	数　量	備　考
	黄色回転灯	SG	1台	SG1
	レーザーセンサー	LS	1台	LS1
	信号制御盤	SC	1台	SC1

動作仕様

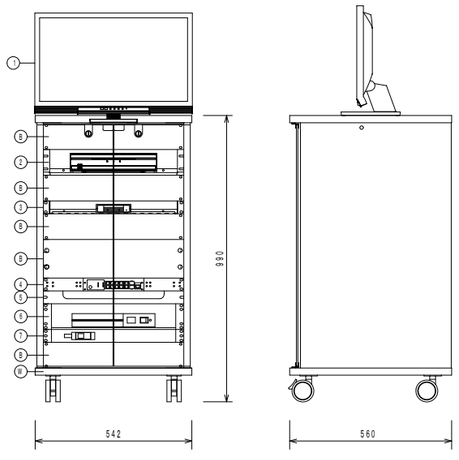
動作条件	動作機器	備　考
LS1出庫車両検知	SG1	タイマー復旧方式（1～99秒可変）

注記）　本システムは軽4輪以上の車両を対象とするシステムです。
　　自転車・オートバイ・マイクロカー等は検出対象外となります。



系 統 図

ITV ワゴン

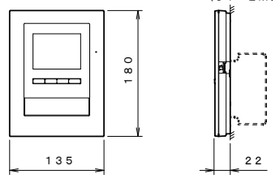


1	23型液晶モニター
2	ネットワークビデオレコーダー
3	タイムサーバー
4	PoE SW
5	ケーブル引込みパネル
6	UPS
7	主電源ユニット
B	ブランクパネル
W	機器収納ワゴン

23型液晶モニター	
液晶パネル	23型、LEDバックライト
推奨解像度	1920 x 1080
入　力	HDMI x2、DVI-D、
	D-Sub 15 ピン（ミニ）、音声
スピーカー	0.5 W+0.5 W
ネットワークビデオレコーダー	
接続カメラ台数	最大 8 台
映像圧縮方式	H.265、H.264
内蔵HDD容量	4 TB
ネットワーク端子	Video In x8 （100 Mbps）
	Ext x1 （1000 Mbps）
	Client x1 （1000 Mbps）
映像出力	HDMI、VGA
タイムサーバー	姿図参照
PoE SW	
ポート	10/100/1000BASE-T：10ポート
	SFPスロット：2ポート
機能	SNMP、IGMP v2スヌーピング
給電機能	PoE（IEEE802.3at、IEEE802.3af）対応
	最大124W（8 ポート計）給電可能
UPS	
入力最大電流	7 A
出力定格容量	500 VA/300 W
インターフェース	RS-232C/接点信号入出力
電源サブラック	20 Aサーキットブレーカー x1
機器収納ワゴン	
材　質	木製

インターホン　モニター付親機

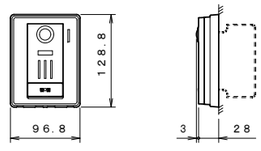
（JT－2ME－T）



電源電圧	AC100V 50／60Hz
ディスプレー	3．5型TFTカラー液晶
通話方式	拡声自動交互通話／プレストーク通話
室内子機	1台
録画機能	自動録画、再生、保護、消去
形　状	壁取付型（JIS1個用スイッチボックス+セパレーター）
材　質	難燃性樹脂

インターホンカメラ付玄関子機

（JT－DA）



電源電圧	モニター付親機から供給
通話方式	自動交互通話
カメラ	1／2．8型カラーCMOS
形　状	壁取付型（JIS1個用スイッチボックス）
材　質	難燃性樹脂
備　考	防塵・防まつ形（JIS C 0920 IP54 相当）

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　SOU間 一級建築士　第350023号　山名　健介	工事名 令和8年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 弱電設備　機器 姿図　（監視カメラ・インターホン・出庫表示） A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和07年	種別 電気 図面番号 E－20

構内交換機　仕様書

1．一般事項

（1）　国土交通省共通仕様に準じるものとする

（2）　本工事の終了は据付工事完了後係員の立会検査合格後引渡しするものとする。

2．構　成

（1）　交換機本体

（2）　多機能電話機　（停電補償）

~~（3）　一般形電話機~~

~~（4）　システムコードレス　　ＰＨＳ基地局アンテナ~~

~~ＰＨＳコードレス子機~~

3．機器仕様

（1）　デジタル交換機

1）　概要交換機は蓄積プログラム制御方式を採用したデジタルであり、構内交換装置として運用するものである。

2）　方式　1．主装置構造　　製造所標準函

2．制御方式　　蓄積プログラム制御方式

3．通話路形式　　ＰＣＭ時分割一段スイッチ

3）　収容回線数

種　　別	実　装	容　量
アナログ回線	2　回線	4　回線　以上
光電話接続数	1　Ch	8　Ch　以上
内線電話（多機能停電用）	2　回線	8 回線　以上
内線電話（一般型）ＦＡＸ	2　回線	１６回線　以上
ＰＨＳ基地局	－　回線	－　回線　以上
ドアホン	－　回線	－　回線　以上
ページング	1　回線	2　回線　以上

4）　線路条件　内線線路抵抗（ループ値）　：一般内線　６００Ω　または　１５００Ω

トラフィック条件：　　：５．４ＨＣＳ／　以上

5）　設置環境　　周囲温度０～４０℃、相対湿度１０～９０％（但し、結露しない事）

6）　番号計画

種別	番号計画	備考
内線番号	1～4桁	混在可
局線発信	発信ボタン又は”０”	
局線応答	オートダイヤルボタン	

7）　サービス機能

1．外線機能　　発番号通知　　自動選局発信　　発信履歴

ガイダンス機能（着信時、応答までの間のメッセージ）

2．保留転送機能　システム保留　　着信メッセージ（着信時に発信者へのガイダンス）

外線自動転　　不在転送

3．内線機能　　内線代表　　内線発着信履歴

4．その他機能　　通話録音機能

ひかり電話収容

庁舎終了案内（夜間手動切換え）

8）　電源装置

1．電圧　　ＡＣ１００Ｖ５０／６０Ｈｚ

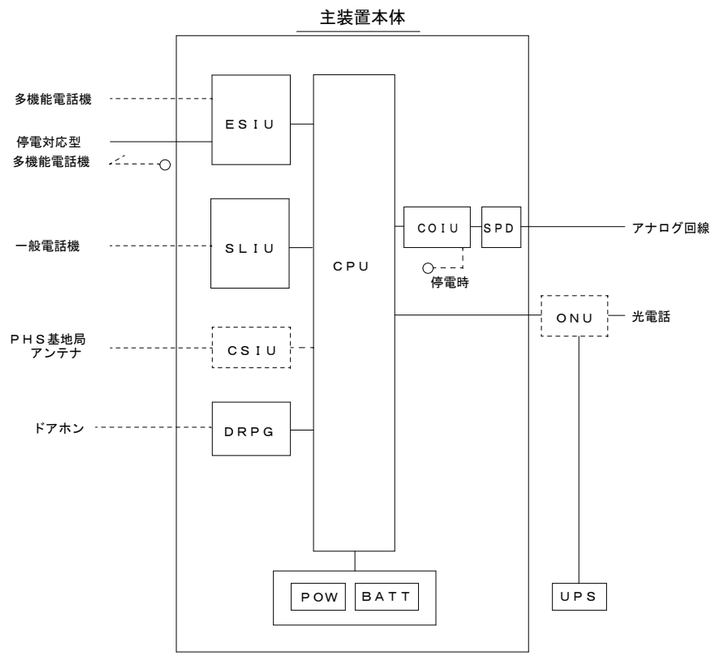
2．停電用バッテリー　　⊙3時間　　・３０分

3．ＯＮＵ用バッテリー　　⊙3時間　　・３０分

特　記

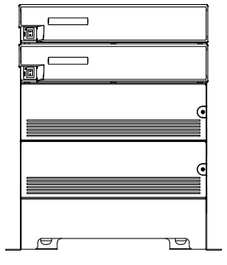
本工事に必要なＮＴＴ等の申請手続きは全て請負者が代行すること。

4．中継方式図



略号	名称
ＣＰＵ	主制御部
ＣＯＩＵ	局線パッケージ（アナログ）
ＥＳＩＵ	内線パッケージ（多機能電話）
ＣＳＩＵ	内線パッケージ（ＰＨＳ基地局）
ＳＬＩＵ	内線パッケージ（一般電話機）
ＤＲＰＧ	ドアホン放送パッケージ
ＰＯＷ	主電源装置
ＢＡＴＴ	蓄電池
ＳＰＤ	ＩＳＤＮ用避雷器（カテゴリーＣ）
ＵＰＳ	無停電電源装置

5．機器姿図

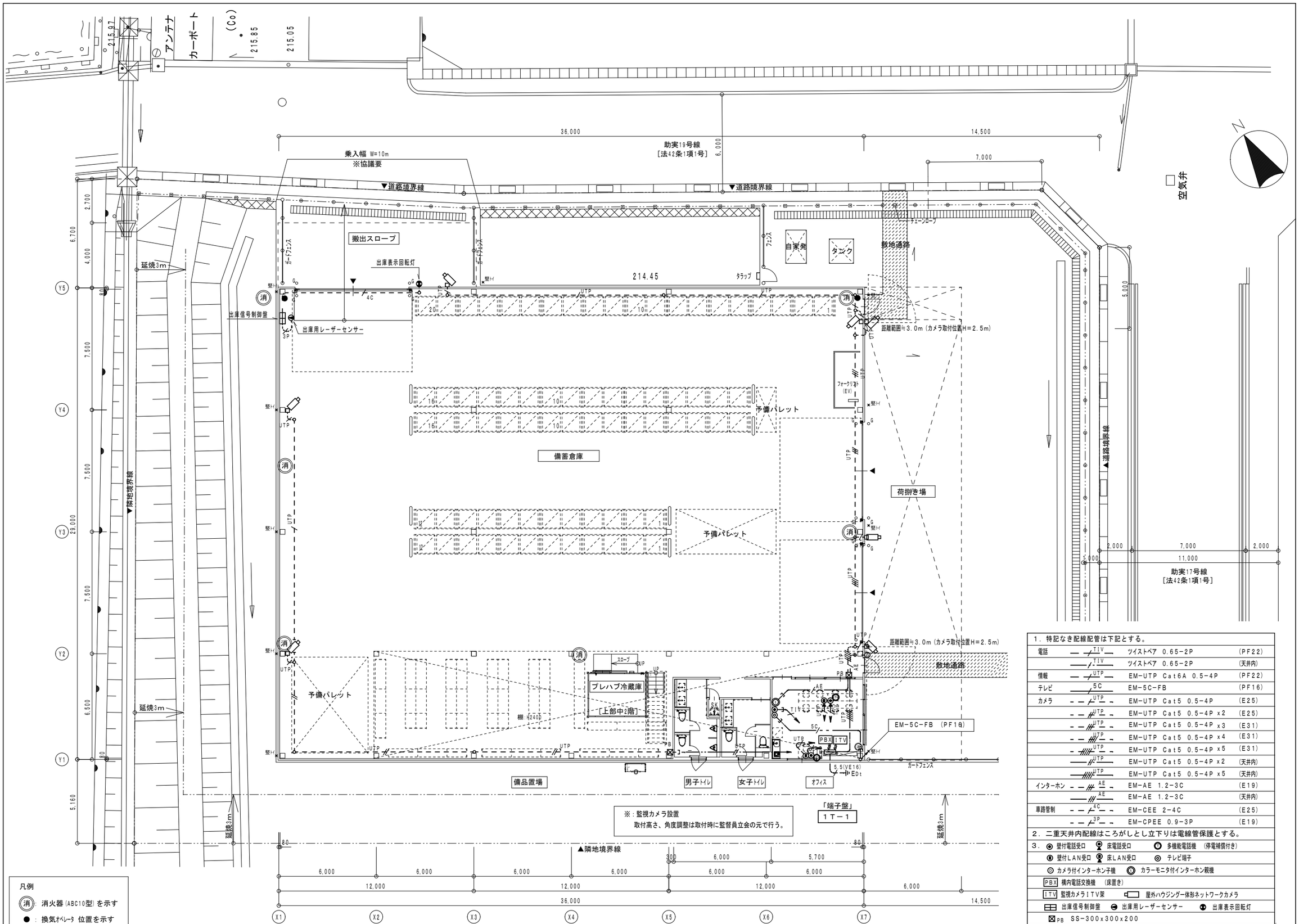
PBX　電話交換機	Ⓣ　多機能電話機（停電補償）				
					

塗装色	メーカー標準色
発信・着信履歴	５０件以上
設置方法	床置型
備　考	

機能	機能ボタンの登録により交換装置に
	設定された機能が使用できる
備考	ナンバーディスプレイ対応
	漢字表示，大型液晶表示
	停電対応機能
	受話器落下防止ワイヤー

※姿図は参考とする

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 構内交換設備　電話主装置　機器仕様書 S=1/--- A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－２１



凡例

(消)：消火器(ABC10型)を示す

●：換気ｵﾍﾟﾚｰﾀ 位置を示す

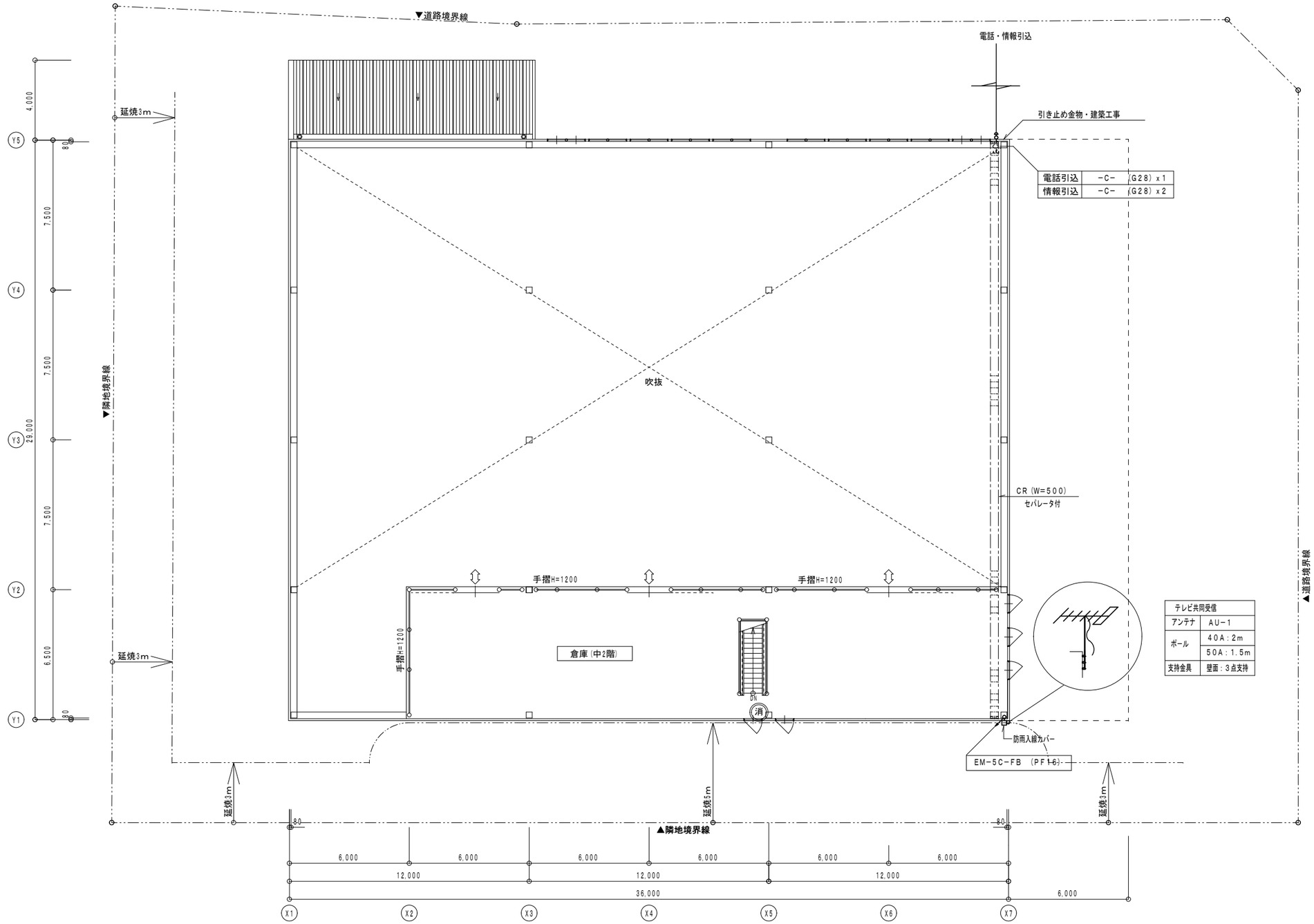
1．特記なき配線配管は下記とする。

電話	TIV	ツイストペア 0.65−2P	(PF22)
	TIV	ツイストペア 0.65−2P	(天井内)
情報	UTP	EM−UTP Cat6A 0.5−4P	(PF22)
テレビ	5C	EM−5C−FB	(PF16)
カメラ	UTP	EM−UTP Cat5 0.5−4P	(E25)
	UTP	EM−UTP Cat5 0.5−4P x2	(E25)
	UTP	EM−UTP Cat5 0.5−4P x3	(E31)
	UTP	EM−UTP Cat5 0.5−4P x4	(E31)
	UTP	EM−UTP Cat5 0.5−4P x5	(E31)
	UTP	EM−UTP Cat5 0.5−4P x2	(天井内)
	UTP	EM−UTP Cat5 0.5−4P x5	(天井内)
インターホン	AE	EM−AE 1.2−3C	(E19)
	AE	EM−AE 1.2−3C	(天井内)
車路管制	4C	EM−CEE 2−4C	(E25)
	3P	EM−CPEE 0.9−3P	(E19)

2．二重天井内配線はころがしとし立下りは電線管保護とする。

3．◉壁付電話受口 ◉床電話受口 ◎多機能電話機 (停電補償付き)
◉壁付LAN受口 ◉床LAN受口 ◎テレビ端子
◎カメラ付インターホン子機 ◎カラーモニタ付インターホン親機
PBX 構内電話交換機 (床置き)
ITV 監視カメラITV架 屋外ハウジング一体形ネットワークカメラ
出庫信号制御盤 出庫用レーザーセンサー 出庫表示回転灯
PB SS−300x300x200

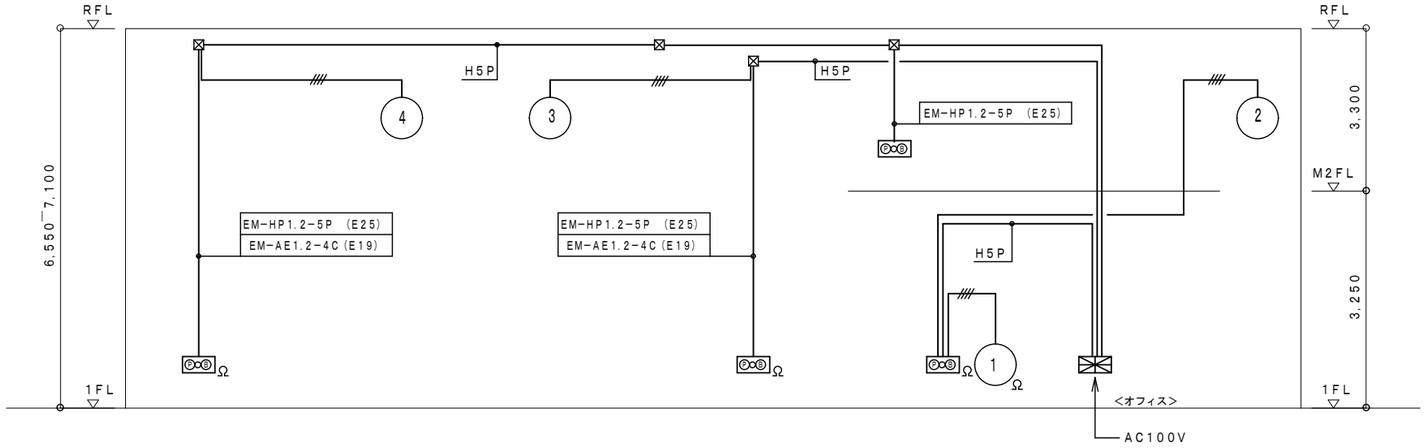
東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合 建築設計団 ＳＯＵ間 一級建築士 第３５００２３号 山名 健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 弱電設備 １階 平面図 電話・情報・テレビ共同受信・監視カメラ・車路管制設備 S=1/150 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電 気 図面番号 Ｅ−２２



東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 弱電設備　中２階　吹抜　平面図 テレビ共同受信設備 S=1/150 A2版→100% A3版→70.7%

設計	令和０７年
種別	電　気
図面番号	Ｅ－２３

凡　　例			
記　号	名　　称	備　　考	
⊠	受信機	P型　1級　１０回線	機器仕様参照
Ⓟ	発信機		
◐	表示灯	ＡＣ２４Ｖ　　ＬＥＤ式	
Ⓑ	ベル	ＤＣ２４Ｖ	
▭	総合盤	◯◐◯　　収容	
S	光電式スポット型感知器	２種	自己保持型
⌓	差動式スポット型感知器	２種	自己保持型
Ω	終端器		
NO	自火報警戒区域番号		
- - - - -	配管配線	露出	
——··——	天井内ころがし配線		
⊠	プルボックス		
□	ジョイントボックス		



注　記
・地区ベル鳴動方式は一斉鳴動（逐次鳴動）方式とする。

自動火災報知設備　系統図

配管配線リスト		
——///——	EM-AE1.2-4C	(天井内)
- - ///- -	EM-AE1.2-4C	(E19)
- - H5P - -	EM-HP1.2-5P	(E25)

受信機機器仕様

１．仕様

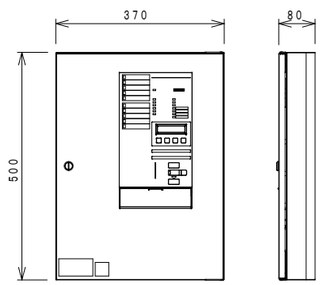
Ｐ型１級 １０ 回線

・自火報・諸警報兼用回線　　１０ 回線
・壁掛型、窓式
・諸警報表示部４窓　標準装備
・液晶表示ガイダンス機能
・履歴表示機能（火災発報やトラブルなどの情報を最新１００件まで保存）
・一人点検機能（地区音響の鳴動回数による発報回線確認）
・予備回線は、終端抵抗不要の空き回線処理機能を有すること。

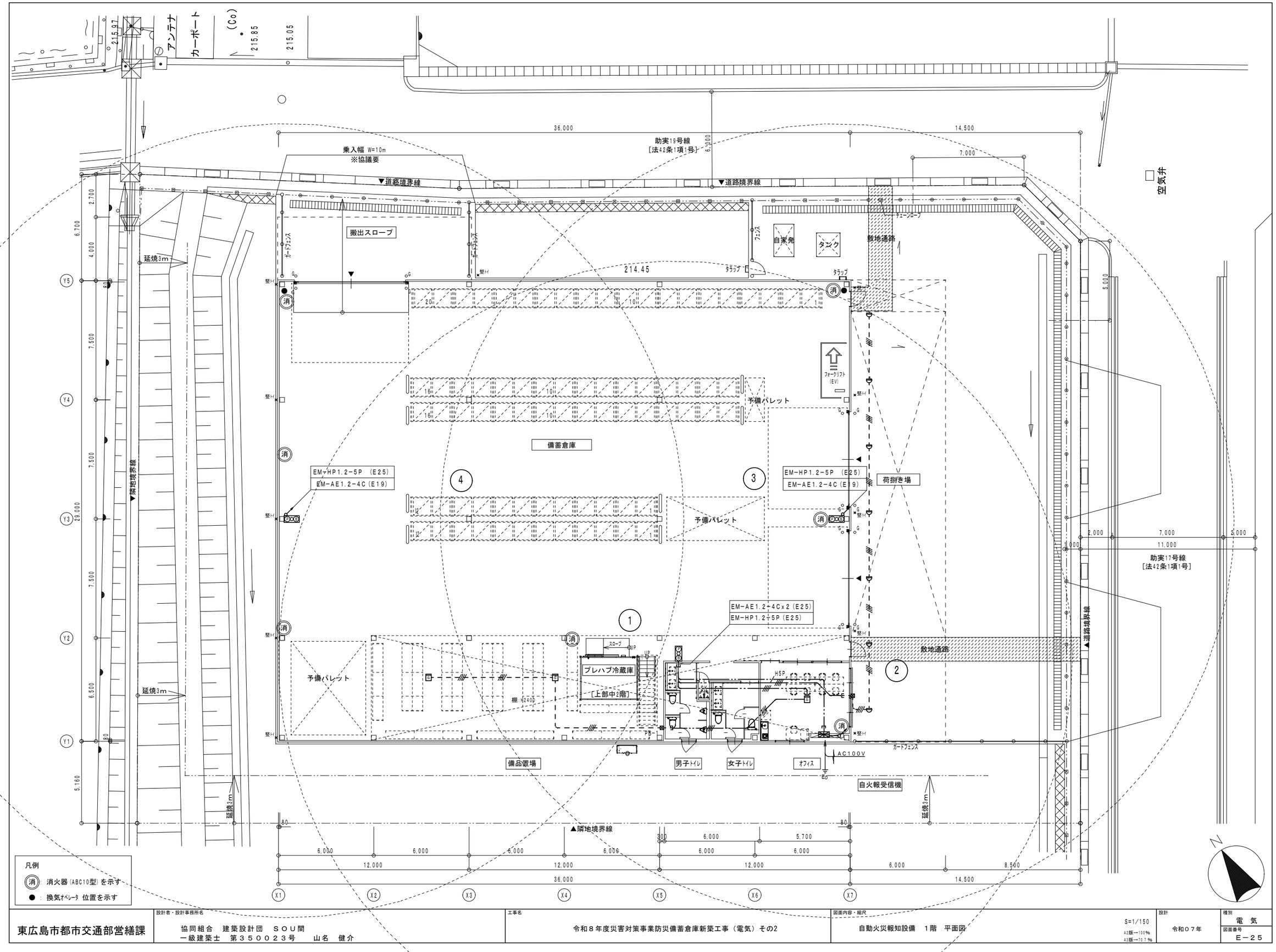
２．回線内訳

・自火報　・・・・・・・・・４ 回線
・発電機　故障・・・１ 回線

受信機姿図



東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 自動火災報知設備　系統図 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－２４

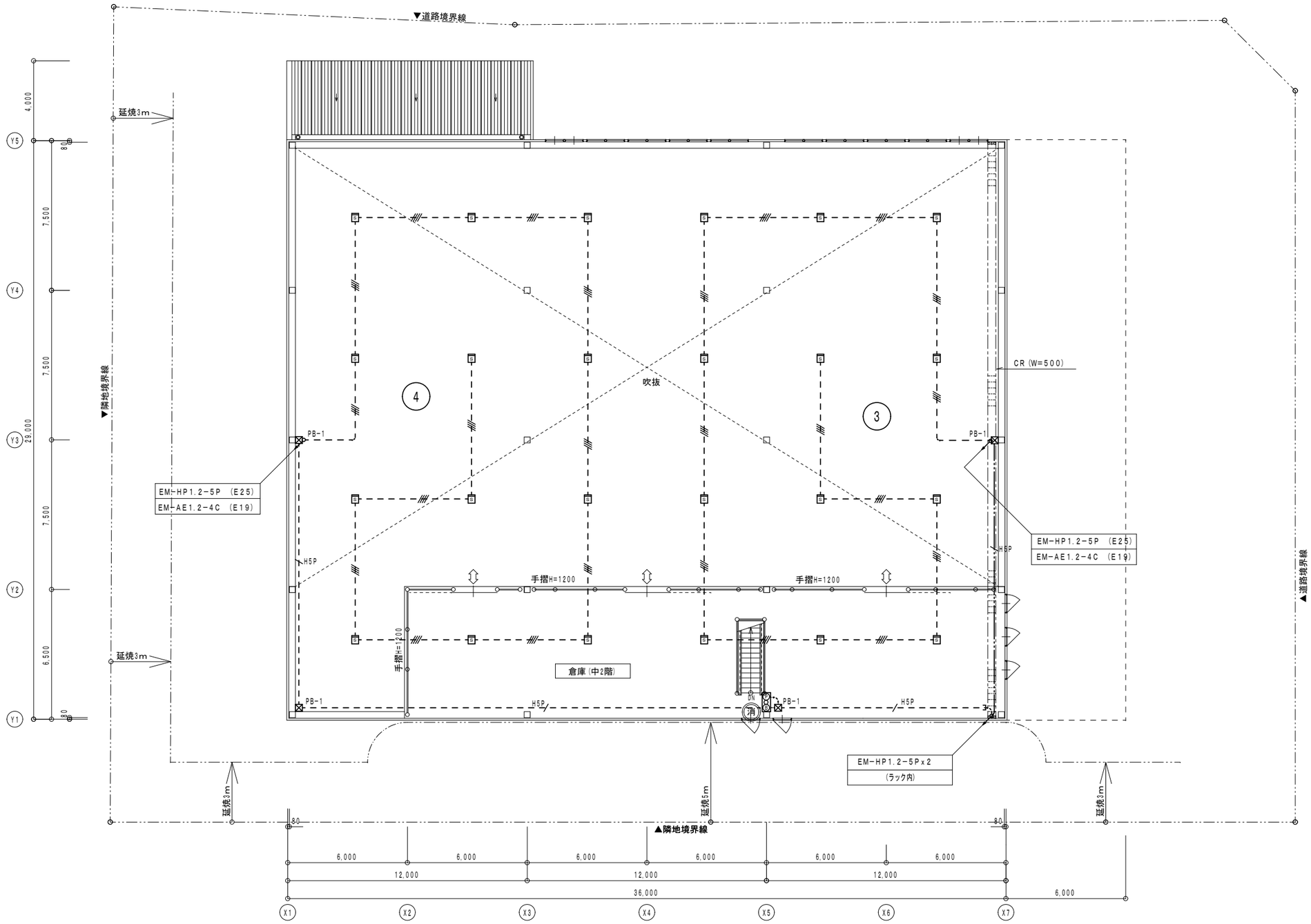


凡例

(消)：消火器（ABC10型）を示す

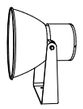
●：換気ｵﾍﾟﾚｰﾀ 位置を示す

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 自動火災報知設備　１階　平面図	S=1/150 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電　気 図面番号 Ｅ－２５



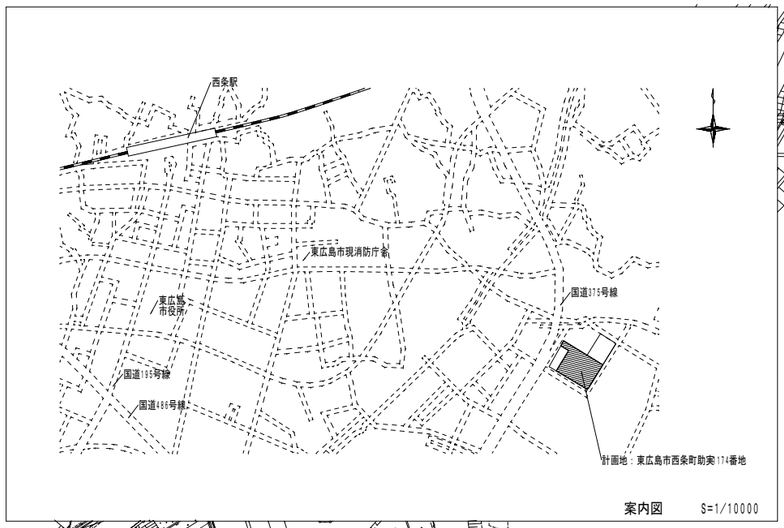
東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 自動火災報知設備　中２階，吹抜　平面図 S=1/150 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電　気 図面番号 Ｅ－２６

SP－11	投光器　無電極ランプ１４０W×１

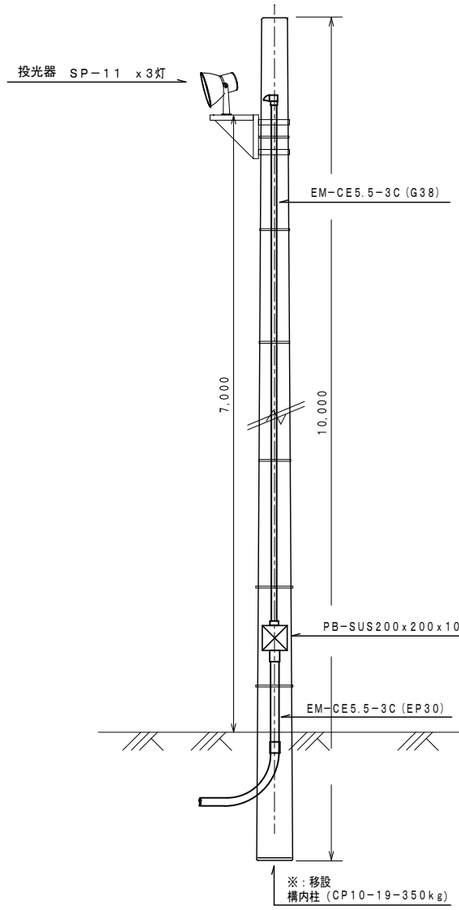


エバーライト１４０　YEVH42566

防雨型
ポルトフリー（１００～２４２V）
本体：アルミダイカスト（シルバーメタリック）
反射鏡：アルミ（シルバーメタリック）
パネル：飛散防止膜付強化ガラス
アーム：ステンレス
落下防止ワイヤー付



案内図　S=1/10000



凡　例

特記なき記号は下記による。

記　号	名　称	備　考
B	構内柱　（CP10-19-350kg）	既設
	投光器　SP-11	既設

配置図　S=1/700

東広島市都市交通部営繕課	設計者・設計事務所名 協同組合　建築設計団　ＳＯＵ間 一級建築士　第３５００２３号　山名　健介	工事名 令和８年度災害対策事業防災備蓄倉庫新築工事（電気）その2	図面内容・縮尺 外灯　移設計画図 S=1/700 A2版→100% A3版→70.7%	設計 令和０７年	種別 電気 図面番号 Ｅ－２７

参　考　数　量　書

工事名称：令和８年度 災害対策事業
　　防災備蓄倉庫新築工事（電気）その２

＜注意事項＞

１　本工事は、数量公開の対象工事です。

２　この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

３　この参考数量書の内容に疑義のある場合は､設計図書に対する質疑書とは別に、別添様式の**「数量に関する参考質問応答書」**を提出すること。なお、提出期間、閲覧期間及び提出・閲覧方法は、入札公告の質問書提出期間、回答書閲覧期間に掲げる期間及び提出・閲覧方法とする。

数量に関する参考質問応答書

番号	質　問　事　項	回　　答

工事名称	令和８年度 災害対策事業 防災備蓄倉庫新築工事（電気）その２
見積者名	

東広島市　都市交通部　営繕課

工事名称　　令和8年度災害対策事業　防災備蓄倉庫新築工事(電気)その2

工事場所　　東広島市西条助実

≪単価適用年月日≫
・営繕工事市場単価　令和8年秋号
・営繕工事複合単価　令和8年3月労務
・刊行物
　建設物価　2026-11月号
　積算資料　2026-11月号
　建築コスト情報　2026-10月号（秋号）
　建築施工単価　2026-10月号（秋号）
・公共工事設計労務単価　（令和8年3月）
・広島県　令和7年～8年度　建設発生土処分先一覧表（令和8年8月改定）
・広島県　令和7年度　再資源化施設一覧表
【コンクリート塊・アスファルトコンクリート塊】　（令和8年11月一部改定）
・広島県　令和7年度　再資源化施設一覧表
【建設発生木材】　（令和8年1月一部改定）

工事費内訳

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
直接工事費				
電気設備工事	1	式		
計				
共通費				
共通仮設費	1	式		
現場管理費	1	式		
一般管理費等	1	式		
計				
工事価格	1	式		
消費税等相当額	1	式		消費税率 10 %
工事費	1	式		

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
電気設備工事	1	式		
計				

名　称	数　量	単位	金　額	備　考
防災備蓄倉庫新築工事 電気設備工事	1	式		
計				

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事

名　　称	数　　量	単位	金　　額	備　　考
電灯設備	1	式		
動力設備	1	式		
発電設備	1	式		
構内情報通信網設備	1	式		
構内交換設備	1	式		
誘導支援設備	1	式		
テレビ共同受信設備	1	式		
監視カメラ設備	1	式		
駐車場管制設備	1	式		
火災報知設備	1	式		
構内配電線路	1	式		
計				

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
電灯設備	電灯幹線	1	式		
電灯設備	電灯分岐	1	式		
電灯設備	電灯分岐　（非常照明）	1	式		
電灯設備	コンセント分岐	1	式		
計					
動力設備	動力幹線	1	式		
動力設備	動力分岐	1	式		
計					
発電設備	自家発電（原動機）	1	式		
計					
構内情報通信網設備		1	式		
計					
構内交換設備		1	式		
計					
誘導支援設備	インターホン	1	式		

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事

科目名称	中科目名称	数量	単位	金額	備考
計					
テレビ共同受信設備		1	式		
計					
監視カメラ設備		1	式		
計					
駐車場管制設備	出庫表示	1	式		
計					
火災報知設備	自動火災報知	1	式		
計					
構内配電線路	外灯	1	式		
計					

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備	電灯幹線				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線		1	式			別紙 00-0001
ケーブル		1	式			別紙 00-0002
電線管		1	式			別紙 00-0003
電灯動力盤	鋼板製屋内自立型	1	面			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備	電灯分岐				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
LED照明器具	LSR2W　-　-200　LZ	25	個			
LED照明器具	LSS9　-4 -65　LN	8	個			
LED照明器具	LSS9　-4 -48　LN	49	個			
LED照明器具	LBF3MP/RP　-2 -13　LN	3	個			
LED照明器具	LRS1　-　-13　LN	4	個			
LED照明器具	LRS1　-　-17　LN	14	個			
LED照明器具	40形笠付防雨型	20	個			
LED照明器具	LED小型投光器　HF250W相当 95000ｌｍ	6	個			
配線器具		1	式			別紙 00-0013
電線		1	式			別紙 00-0014
ケーブル		1	式			別紙 00-0015
電線管		1	式			別紙 00-0017
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0018
ケーブルラック		1	式			別紙 00-0020
ボックス類		1	式			別紙 00-0021

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備			電灯分岐　(非常照明)		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
非常用 LED照明器具	K1-LRS11　-2　-	1	個			
非常用 LED照明器具	K1-LSS11　-2　-	4	個			
非常用 LED照明器具	K1-LSS11　-3　-	6	個			
電線		1	式			別紙 00-0028
ケーブル		1	式			別紙 00-0029
電線管		1	式			別紙 00-0030
ボックス類		1	式			別紙 00-0033
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備				コンセント分岐	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配線器具		1	式			別紙 00-0491
電線		1	式			別紙 00-0492
ケーブル		1	式			別紙 00-0493
電線管		1	式			別紙 00-0494
ボックス類		1	式			別紙 00-0497
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	動力設備				動力幹線	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
引込計器盤 WH-LM	屋外防水壁掛け型	1	面			
トランス函	屋外防水自立型	1	面			
電線		1	式			別紙 00-0038
ケーブル		1	式			別紙 00-0039
電線管		1	式			別紙 00-0040
ケーブルラック		1	式			別紙 00-0042
ボックス類		1	式			別紙 00-0043
接地工事		1	式			別紙 00-0046
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	動力設備			動力分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電動機等接続		1	式			別紙 00-0049
電線		1	式			別紙 00-0051
ケーブル		1	式			別紙 00-0052
電線管		1	式			別紙 00-0053
ボックス類		1	式			別紙 00-0056
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	発電設備			自家発電（原動機）		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
発電機	38.5KVA以上　屋外低騒音形 3Φ3W200V　長時間運転（72時間）	1	台			
燃料小出しタンク	990L以　屋外別置き型	1	個			
軽油	小型ﾛｰﾘｰ ﾊﾟﾄﾛｰﾙ給油 - -	990	L			
燃料配管工事	発電機～小出しタンク	1	式			
搬入据付費		1	式			
試験調整費		1	式			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		構内情報通信網設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
情報用ｱｳﾄﾚｯﾄ		1	式			別紙 00-0224
ケーブル		1	式			別紙 00-0226
電線管		1	式			別紙 00-0227
ボックス類		1	式			別紙 00-0230
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		構内交換設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ		1	式			別紙 00-0239
電線		1	式			別紙 00-0241
ケーブル		1	式			別紙 00-0242
電線管		1	式			別紙 00-0243
ボックス類		1	式			別紙 00-0246
接地工事		1	式			別紙 00-0249
電話交換主装置	局線アナログ2/4 局線光回線1/8　内線多機能回線2/8 一般・FAX回線2/16	1	台			
デジタル多機能電話機	24ボタン	2	個			
ONU用UPS		1	個			
取付工事費	交換機	1	式			
試験調整費	交換機	1	式			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	誘導支援設備				インターホン	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
テレビドアホン	モニタ付親機 ｶﾒﾗ付玄関子機	1	台			
ケーブル		1	式			別紙 00-0339
電線管		1	式			別紙 00-0342
ボックス類		1	式			別紙 00-0345
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	テレビ共同受信設備					
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ﾃﾚﾋﾞｱﾝﾃﾅ	AU-2 20素子(全帯域用) 1段目	1	組			
ｱﾝﾃﾅﾏｽﾄ	壁面取付形 3.5m	1	基			
増幅器	一般　　屋内 SH-1	1	個			
分配器	一般　　屋内 SH-D2	1	個			
テレビ端子		1	式			別紙 00-0363
ケーブル		1	式			別紙 00-0365
電線管		1	式			別紙 00-0366
ボックス類		1	式			別紙 00-0369
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	監視カメラ設備					
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
監視カメラ ITV架	23型液晶モニター・ネットワークレコーダ・タイムサーバ・UPS 電源ユニット	1	式			
ネットワークカメラ	ハウジング一体型	7	台			
ケーブル		1	式			別紙 00-0376
電線管		1	式			別紙 00-0377
ボックス類		1	式			別紙 00-0380
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	駐車場管制設備				出庫表示	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
信号機制御盤	壁付出庫表示盤	1	面			
感知器	壁付レーザーセンサ	1	台			
警報信号灯	黄色回転灯　ブザー付	1	台			
ケーブル		1	式			別紙 00-0390
電線管		1	式			別紙 00-0391
ボックス類		1	式			別紙 00-0394
取付・試験調整費		1	式			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	火災報知設備			自動火災報知		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
受信機	P型1級　10回線 壁掛形	1	面			
総合盤	1級 露出 感知器組込無	4	個			
ｽﾎﾟｯﾄ形感知器	差動式 2種　露出	7	個			
光電式煙感知器	2種 蓄積型　露出	27	個			
ケーブル		1	式			別紙 00-0438
電線管		1	式			別紙 00-0439
ボックス類		1	式			別紙 00-0442
立会検査		1	式			別紙 00-0448
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	構内配電線路			外灯		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0498
電線管		1	式			別紙 00-0499
ボックス類		1	式			別紙 00-0502
土工事		1	式			別紙 00-0500
取外し、再取り付け	外灯	1	式			別紙 00-0504
撤去		1	式			別紙 00-0503
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備	電灯幹線				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線		1	式			別紙 00-0001
EM-IE電線	14mm2 × 1本	79	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0002
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	21.8	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾗｯｸ	34	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 管内	12.5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	60mm2 ﾗｯｸ	34	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備	電灯幹線				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線管		1	式			別紙 00-0003
厚鋼電線管(G)	(28) 露出(塗装無)	5.5	m			
厚鋼電線管(G)	(42) 露出(塗装有)	21.8	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 露出(塗装有)	11.8	m			
二種金属製可とう電線管(F)(ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配線器具		1	式			別紙 00-0013
ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ(金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	1P 15A ×2　ﾈｰﾑ無 -　-	3	個			
ﾀﾝﾌﾞﾗｽｲｯﾁ(金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	1P 15A ×2　ﾈｰﾑ無 PL ×1　-	1	個			
ﾌﾙ2線式ﾘﾓｺﾝｽｲｯﾁ(金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	ｽｲｯﾁ6回路	1	個			
人感センサースイッチ	親機　(3A)　天井埋込	3	個			
人感センサースイッチ	子機　天井埋込	1	個			
人感センサースイッチ	換気扇連動　天井埋込	2	個			
計						
電線		1	式			別紙 00-0014
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	1.6mm	467	m			
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)	2.0mm	168	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備			電灯分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0015
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　1P 管内	54.7	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm-　1P ﾗｯｸ	6	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	1.6mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井	18.7	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	1.6mm- 2C FEP内(PF･CD)	2.4	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	35.9	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	1.6mm- 3C FEP内(PF･CD)	53.2	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 2C ﾋﾟｯﾄ・天井	17.8	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 2C 管内	5.4	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	32	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C 管内	41.9	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C FEP内(PF･CD)	3	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C ﾗｯｸ	382	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		電灯設備			電灯分岐	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線管		1	式			別紙 00-0017
ねじなし電線管(E)(基準単価)	露出配管　19mm	137	m			
ねじなし電線管(E)(基準単価)	露出配管　25mm	145	m			
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）(基準単価)	隠ぺい・埋込配管 22mm	1.8	m			
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）(基準単価)	隠ぺい・埋込配管 22mm	1.8	m			
計						
金属線ぴ		1	式			別紙 00-0018
2種金属線ぴ(MM2)(基準単価)	A型 幅40×高さ30mm	56	m			
2種金属線ぴ(MM2)(材料費)	A型 40×30 ふ た	56	m			
2種金属線ぴ(MM2)附属品(材料費)	A型 40×30 ふた止金具	28	個			
2種金属線ぴ(MM2)附属品(材料費)	A型 40×30 つり金具	28	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		電灯設備			電灯分岐	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ケーブルラック		1	式			別紙 00-0020
ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸAL形	200A　直 線 1段目	102	m			
ケーブルラック付属品	吊り金物・振れ止め金物・エンドダクタ-チャンネル	1	式			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0021
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SS形	200×　200×　100	3	個			
ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	中形 44	6	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ	25(E25,22) 2方出	3	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ	25(E25,22) 3方出	2	個			
露出ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	25(E25,22) 1個用1方出	4	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備			電灯分岐　(非常照明)		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線		1	式			別紙 00-0028
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(基準単価)	2.0mm	260	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0029
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	12.8	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C ﾗｯｸ	11	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C 管内	1.5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0030
ねじなし電線管(E)	E(19) 露出(塗装有)	86.8	m			
ねじなし電線管(E)	E(25) 露出(塗装有)	1.5	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備			電灯分岐　(非常照明)		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0033
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SS形	200×　200×　100	3	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ	19(E19,16) 1方出	3	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ	19(E19,16) 2方出	7	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備			コンセント分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
配線器具		1	式			別紙 00-0491
ｺﾝｾﾝﾄ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	2P20A×1 (引掛形ﾌﾟﾗｸﾞ共) 250V	1	個			
ｺﾝｾﾝﾄ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	連用形2P15A×2 (接地端子付 一体形) 125V	23	個			
ｺﾝｾﾝﾄ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	連用形2P15A×1 (接地端子付) 125V	4	個			
ｺﾝｾﾝﾄ (金属ﾌﾟﾚｰﾄ付)	連用形2P15A×2 (接地極×2 接地端子×1付 一体形) 125V	6	個			
防水ｺﾝｾﾝﾄ	2P15A×2 (×3)・接地端子付	5	個			
床付ｺﾝｾﾝﾄ	2P15Ax2　E付	2	個			
計						
電線		1	式			別紙 00-0492
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE) (基準単価)	2.0mm	744	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備			コンセント分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0493
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	1.6mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	119	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	1.6mm- 3C FEP内(PF･CD)	3	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	57.5	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C ﾗｯｸ	19	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C 管内	181	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0494
ねじなし電線管(E) (基準単価)	隠ぺい・埋込配管 19mm	135	m			
ねじなし電線管(E)	E(19) 露出(塗装有)	100	m			
ねじなし電線管(E)	E(25) 露出(塗装有)	119	m			
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層) (基準単価)	隠ぺい・埋込配管 22mm	60	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	電灯設備				コンセント分岐	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0497
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SS形	200×　200×　100	1	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ	19(E19,16) 2方出	1	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ	19(E19,16) 3方出	5	個			
露出ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ	19(E19,16) 1個用1方出	8	個			
ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	中形 44	36	個			
ﾌﾗｯｼｭﾌﾟﾚｰﾄ (金属製)	角型 ﾌﾞﾗﾝｸ	1	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	動力設備				動力幹線	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線		1	式			別紙 00-0038
EM-IE電線	14mm2 × 1本	21	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0039
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	14mm2 管内	5.5	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	14mm2 ﾗｯｸ	34	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 管内	28.8	m			
EM-CETｹｰﾌﾞﾙ	38mm2 ﾗｯｸ	34	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	動力設備			動力幹線		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線管		1	式			別紙 00-0040
厚鋼電線管(G)	(28) 露出(塗装無)	5	m			
厚鋼電線管(G)	(36) 露出(塗装有)	5.5	m			
厚鋼電線管(G)	(42) 露出(塗装有)	21.8	m			
厚鋼電線管(G)	(54) 露出(塗装有)	6	m			
二種金属製 可とう電線管(F) (ﾋﾞﾆﾙ被覆有)	(63) ｴｷｽﾊﾟﾝｼｮﾝ用等	1	m			
耐衝撃性 硬質ﾋﾞﾆﾙ管(HIVE)	(22) 露出	1.5	m			
計						
ケーブルラック		1	式			別紙 00-0042
ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸAL形	500B(重) 直 線 1段目	34	m			
ケーブルラック 付属品	吊り金物・振れ止め金物・セパレート	1	式			
ｹｰﾌﾞﾙﾗｯｸｶﾊﾞｰ	ZM　-500　-WP	6	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	動力設備			動力幹線		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0043
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SS形 塗装共	400×　400×　300	1	個			
計						
接地工事		1	式			別紙 00-0046
接地極 (銅覆鋼棒打込式) (基準単価)	14φ×1.5m～2連	2	か所			
接地極埋設標 (基準単価)	金属製	1	枚			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		動力設備				動力分岐
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電動機等接続		1	式			別紙 00-0049
二種金属製可とう電線管(電動機等接続)(基準単価)	24mm ﾋﾞﾆﾙ被覆有･防水	1	か所			
計						
電線		1	式			別紙 00-0051
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE)(基準単価)	5.5mm2	14	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		動力設備				動力分岐
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0052
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	25	m			
EM-EEFｹｰﾌﾞﾙ	2.0mm- 3C 管内	16.3	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 4C 管内	249	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	3.5mm2- 4C ﾗｯｸ	40	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	15.8	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	8.2	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	2mm2- 3C 管内	5.5	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	2mm2- 3C ﾗｯｸ	34	m			
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	2mm2- 4C 管内	57	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	動力設備			動力分岐		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線管		1	式			別紙 00-0053
ねじなし電線管(E)	E(25) 露出(塗装有)	367	m			
厚鋼電線管(G)	(22) 露出(塗装有)	5.5	m			
厚鋼電線管(G)	(28) 露出(塗装有)	7.2	m			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0056
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SS形	200×　200×　100	2	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SS形	300×　300×　200	5	個			
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽSS形 屋外(SUS)	200×　200×　100	2	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ (塗装共)	25(E25,22) 2方出	1	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ (塗装共)	25(E25,22) 3方出	3	個			
露出ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ (塗装共)	25(E25,22) 1個用1方出	8	個			
ﾌﾗｯｼｭﾌﾟﾚｰﾄ (金属製)	角型 ﾌﾞﾗﾝｸ	1	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	構内情報通信網設備					
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
情報用ｱｳﾄﾚｯﾄ		1	式			別紙 00-0224
情報用ｱｳﾄﾚｯﾄ (金属製)	ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ(RJ45) ×1	1	個			
電話・情報・情報用アウトレット（床付）	電話用モジュラージャックｘ1 情報用モジュラージャックｘ1	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0226
EM-UTPｹｰﾌﾞﾙ	CAT6　4P FEP内(PF･CD)	7.5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0227
合成樹脂製可とう電線管（PF単層）(基準単価)	隠ぺい・埋込配管 22㎜	7.5	m			
厚鋼電線管(G) (基準単価)	露出配管　28㎜	4	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		構内情報通信網設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0230
ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	中形 44	2	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		構内交換設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ		1	式			別紙 00-0239
電話用ｱｳﾄﾚｯﾄ (金属製)	ﾓｼﾞｭﾗｰｼﾞｬｯｸ(RJ11) ×1	1	個			
計						
電線		1	式			別紙 00-0241
600V耐燃性ﾎﾟﾘｴﾁﾚﾝ絶縁電線(EM-IE) (基準単価)	5.5mm2	5	m			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0242
EM-EBTｹｰﾌﾞﾙ	0.65mm- 2P FEP内(PF･CD)	5.1	m			
EM-EBTｹｰﾌﾞﾙ	0.65mm- 2P ﾋﾟｯﾄ・天井	8.7	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		構内交換設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
電線管		1	式			別紙 00-0243
合成樹脂製可とう電線管 (PF単層) (基準単価)	隠ぺい・埋込配管 22mm	5.1	m			
硬質ﾋﾞﾆﾙ電線管 (VE) (基準単価)	隠ぺい・埋込配管 16mm	4	m			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0246
ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	中形 44	2	個			
計						
接地工事		1	式			別紙 00-0249
接地極 (銅覆鋼棒打込式) (基準単価)	14φ×1.5m～2連	1	か所			
接地極埋設標 (基準単価)	金属製	1	枚			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		誘導支援設備			インターホン	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0339
EM-AEｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm- 3C 管内	4.5	m			
EM-AEｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm- 3C ﾋﾟｯﾄ・天井	5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0342
ねじなし電線管 (E)	E(19) 露出(塗装有)	4.5	m			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0345
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ (塗装共)	19(E19,16) 2方出	1	個			
露出ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ (塗装共)	19(E19,16) 1個用1方出	1	個			
ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	中形 44	1	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		テレビ共同受信設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
テレビ端子		1	式			別紙 00-0363
ﾃﾚﾋﾞ端子 (金属ﾌﾟﾚｰﾄ)	SH-　7F	1	個			
計						
ケーブル		1	式			別紙 00-0365
EM同軸ｹｰﾌﾞﾙ	EM-S-5C-FB　FEP内(PF･CD)	1.2	m			
EM同軸ｹｰﾌﾞﾙ	EM-S-5C-FB　ﾋﾟｯﾄ・天井	7.5	m			
EM同軸ｹｰﾌﾞﾙ	EM-S-5C-FB　ﾗｯｸ	5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0366
合成樹脂製可とう電線管（PF単層） (基準単価)	隠ぺい・埋込配管 16mm	1.2	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		テレビ共同受信設備				
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0369
ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	中形 44	1	個			
屋外入線ｶﾊﾞｰ	防雨入線ｶﾊﾞｰ	1	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		監視カメラ設備				
名　　称	摘　　要	数　　量	単位	単　　価	金　　額	備　　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0376
EM-UTPｹｰﾌﾞﾙ	CAT5E　4P 管内	190	m			
EM-UTPｹｰﾌﾞﾙ	CAT5E　4P ﾋﾟｯﾄ・天井	45	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0377
ねじなし電線管(E)	E(25) 露出(塗装有)	77	m			
ねじなし電線管(E)	E(31) 露出(塗装有)	23	m			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0380
ｱｳﾄﾚｯﾄﾎﾞｯｸｽ	中形 44	7	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ(塗装共)	25(E25,22) 2方出	6	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ(塗装共)	25(E25,22) 3方出	4	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事		駐車場管制設備			出庫表示	
名　　称	摘　　要	数　　量	単位	単　　価	金　　額	備　　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0390
EM-CEEｹｰﾌﾞﾙ	2mm2- 4C 管内	13.3	m			
EM-FCPEEｹｰﾌﾞﾙ	0.9 mm- 3P 管内	3.1	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0391
ねじなし電線管(E)	E(19) 露出(塗装有)	3.1	m			
ねじなし電線管(E)	E(25) 露出(塗装有)	13.3	m			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0394
露出ｽｲｯﾁﾎﾞｯｸｽ(塗装共)	19(E19,16) 1個用1方出	1	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ(塗装共)	19(E19,16) 1方出	1	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ(塗装共)	25(E25,22) 2方出	1	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	火災報知設備				自動火災報知	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0438
EM-AEｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm- 4C 管内	220	m			
EM-AEｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm- 4C ﾋﾟｯﾄ・天井	29.4	m			
EM-HPｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm- 5P 管内	77.4	m			
EM-AEｹｰﾌﾞﾙ	1.2 mm- 5P ﾗｯｸ	37.8	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0439
ねじなし電線管(E)	E(19) 露出(塗装有)	217	m			
ねじなし電線管(E)	E(25) 露出(塗装有)	77.7	m			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	火災報知設備				自動火災報知	
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ボックス類		1	式			別紙 00-0442
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SS形	200× 200× 100	1	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ(塗装共)	19(E19,16) 1方出	4	個			
丸形露出ﾎﾞｯｸｽ(塗装共)	19(E19,16) 2方出	29	個			
計						
立会検査		1	式			別紙 00-0448
火災報知 立会検査	P型1級	1	1工事			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	構内配電線路			外灯		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
ケーブル		1	式			別紙 00-0498
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C 管内	6.5	m			
EM-CEｹｰﾌﾞﾙ	5.5mm2- 3C FEP内(PF･CD)	46.5	m			
計						
電線管		1	式			別紙 00-0499
厚鋼電線管(G)	(36) 露出(塗装有)	6.5	m			
波付硬質合成樹脂管(FEP)	(30)	46.5	m			
計						
ボックス類		1	式			別紙 00-0502
ﾌﾟﾙﾎﾞｯｸｽ SS-WP形 塗装共	200×　200×　100	1	個			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	構内配電線路			外灯		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
土工事		1	式			別紙 00-0500
埋設標識ｼｰﾄ	ｼﾝｸﾞﾙ(W)150	46.5	m			
根切り	つぼ,布掘り 深さ2.5m程度	14.1	m3			
埋戻し(B種)	-　発生土	14.1	m3			
土工機械運搬	根切り、埋戻し -	1	往復			
計						
取外し、再取り付け	外灯	1	式			別紙 00-0504
外灯	投光器140W x 3	1	式			
外灯柱	10m　コンクリート柱	1	本			
ﾄﾗｯｸｸﾚｰﾝ (油圧伸縮ｼﾞﾌﾞ型)	4.9t吊り　ｵﾍﾟﾚｰﾀ付き 賃料 標準	1	日			
計						

防災備蓄倉庫新築工事電気設備工事	構内配電線路			外灯		
名　称	摘　要	数　量	単位	単　価	金　額	備　考
撤去		1	式			別紙 00-0503
撤去	ケーブル	1	式			
計						

名　　称	摘　　要	数　　量	単位	単　　価	金　　額	備　　考
工事中情報共有システム		1	式			
計						